



城に現れる。三日月の神。

人吉球磨地域は鎌倉初期から明治維新まで、約 700 年に渡り相良家が統治していました。相良家の本拠地である人吉城は、別名三日月の城といえます。それは、相良家初代相良長頼が建久 10 年 (1199 年) 城を工事する際に三日月模様の石が出土したことから命名。その日は、なんと月暦で正月の三日、三日月が昇る日でした。その石は霊石とされ、時代ごとに城の鬼門や本丸に祀られ、相良家が約 700 年に渡り祈りを捧げるようになります。古くから、月は日本人にとって神聖な存在でした。日本書紀に“夜を治める神”としてツクヨミ (月読) が登場します。天空で唯一満ち欠けをする姿が死と再生をイメージさせ、

若返りの神として、潮の満ち引きからは水の音 連想され、暮らしでは暦の月の満ち欠けで数えるようになります。月の人々の暮らしに欠かせない存在になります。日本の神の特徴は、目に見えないことです。しかし、代理人はたくさんいます。代理人の多くは“美しい自然”です。自然界にたくさんの神がいる、八百万の神と呼ばれる所以ですが、その代表の 1 つが石です。神が憑依した石を磐座 (いわくら) といえます。霊石・三日月石は、三日月の気 (パワー) を持つ石、三日月の神の化身 (磐座) として、約 700 年に渡り三日月の城に鎮座します。

人吉・球磨 風水・祈りの浄化町
ブランド説明動画はコチラ→



風水
都市

人吉

FUSUI
HITOYOSHI

加護の力・風水都市 人吉

神仏が力を与えて護り助けることを“加護”といいます。加護を受ける最初のポイントは結界を作ることです。戦国時代、18 代相良義陽は、三日月からの気 (パワー) をもらいつつ、邪悪な気から町を護る城下町を目指します。それは風水思想に基づいた風水都市でした。霊石三日月石が鎮座する三日月の城を中心に、鬼門 (北東) に願成寺、裏鬼門 (南西) に永国寺、玄武 (北) に高寺院、朱雀 (南) に岩屋熊野座神社、天門 (北西) に青井阿蘇神社、地門 (南東) に新宮禅寺、青龍 (東) に十島菅原神社、白虎 (西) に老神神社など多くの神仏を鎮座させ、巨大な結界を作り上げました。戦国時代の相良家は、繁栄を極め、日本史的にも名を残す大名になっていきます。



霊石 三日月石 (人吉市)



鬼門 (北東) 願成寺 (人吉市)



天門 (北西) 青井阿蘇神社 (人吉市)



玄武 (北) 高寺院 (山江村)



祈り 球磨 PRAY KUMA

心と体を浄化してくれる仏さま

800年に渡り人々が祈り捧げた「浄心寺」

熊本県最古の木造建築物。鎌倉時代の初期、800年前に建立されたといい、阿弥陀如来像が鎮座しています。阿弥陀さまとは“悟りを開かれた、極楽浄土で人々を救われる仏さま”です。ブツが東を向いて悟りを開いたようにこの阿弥陀さまも東を向いていらっしゃいます。美しい山々に囲まれた、まさに天と地の気が交わる場所です。

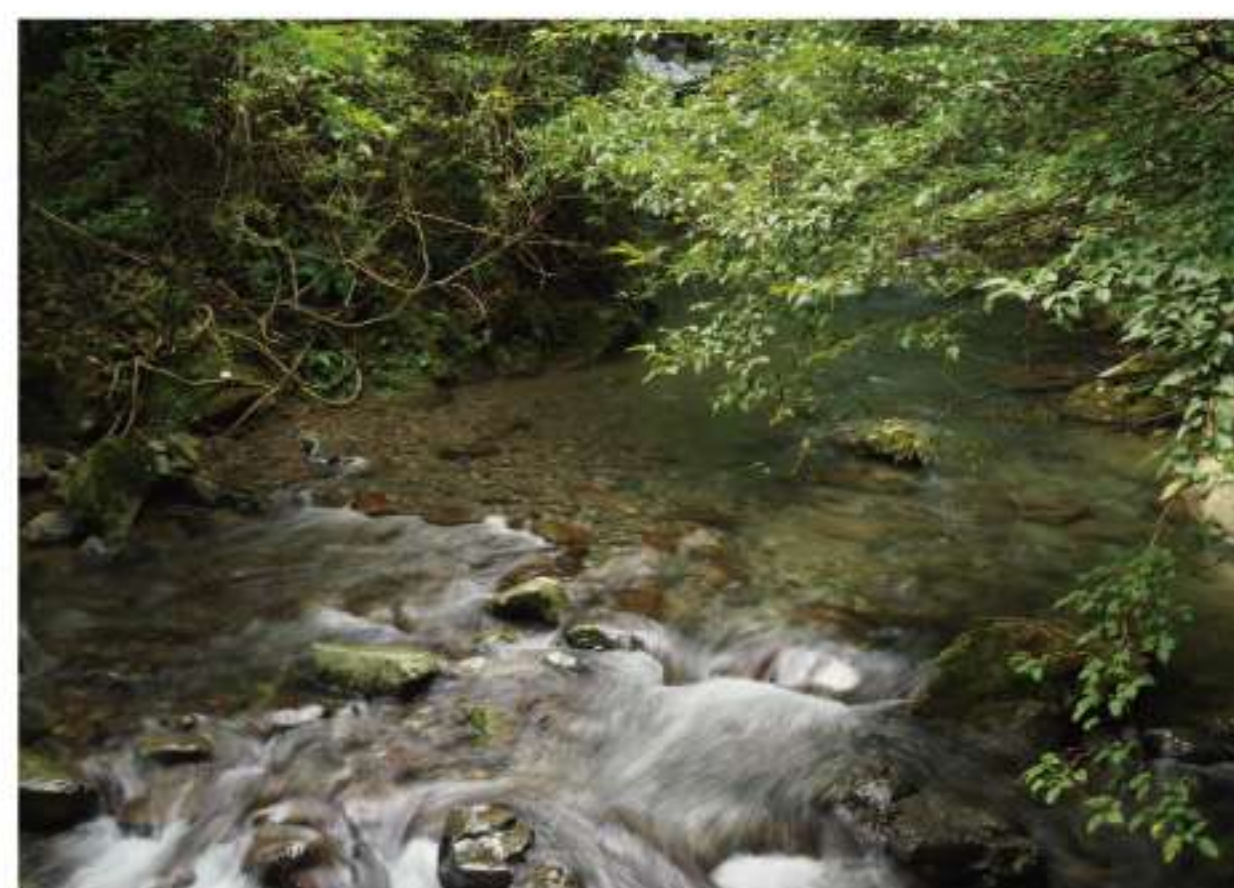
浄心寺／湯前町瀬戸口5617
(三日月城から車で約42分)



神仏宿る自然

浄化力日本一・川辺川

水質 15 年連続日本一 (国土交通省一級河川調査令和 2 年時点)、日本を代表する川。日本一の澄み切った美しさを 15 年も保ち続けています。人吉球磨の三大霊山・仰烏帽子山の麓を流れいき、陰と陽の川 球磨川と合流。川の合流地点は古来気が発生する場所として崇められ、近くには修験道祖・役行者が赤鬼と青鬼を従える神社・井沢権現社が鎮座します。



カミはふだんは幽暗な場所にかくれこもっていて、姿を見せない存在であった。そう推測できるのはカミとクマという語が関連があるからである。クマという語は人目から見えにくい場所、例えば道や川の曲がりくねったところ、あるいは谷の奥などを指す。紀州の熊野や肥後の球磨川、球磨盆地はそうである。「日本の神々」谷川健一 (岩波新書)

人吉球磨らしさ。その1つは、神仏習合です。カミが住む球磨では、多くの仏さまが山間の奥に鎮座しています。



谷水薬師(あさぎり町)



新宮禅寺の六観音像(錦町)



雨宮神社の森と川辺川(相良村)



千光山生善院(猫寺)(水上村)





人吉・球磨

風水・祈りの浄化町

幾年も時を越えて気が満ち溢れる三日月盆地
風水都市・人吉、祈りの地・球磨。
訪れるたびに、どこか晴れやかになる感覚
それは、人々の心と体を浄化させ、
気枯れ（ケガレ）の状態から
再び気があふれる状態へ導いてくれます。

【ロゴデザイン】

人吉城を想起させる石垣をモチーフに、
その城壁に浮かび上がる三日月をシンボライズしました。
三日月の中にある城の地図記号は、
三日月の形をした人吉盆地の中での人吉城の場所を表しています。

再生

人吉・球磨

HITOYOSHI KUMA
Reborn

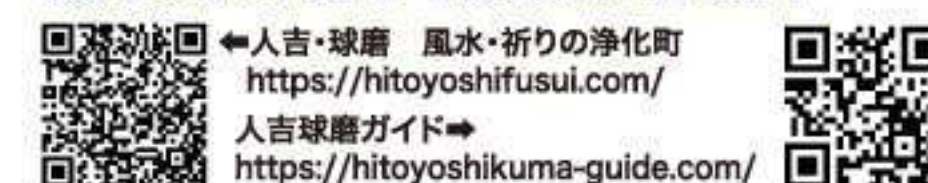


人吉・球磨

風水・祈りの浄化町

人吉球磨観光地域づくり協議会は、観光を軸に地域活性を図るべく平成30年3月にスタートした、人吉球磨10市町村が参加する官民一体の団体です。人吉球磨のオフィシャル地域ブランドである「人吉・球磨 風水・祈りの浄化町」をベースに復興、再生に寄与して参ります。

一般社団法人人吉球磨観光地域づくり協議会
球磨郡あさぎり町免田東1774
電話 0966-49-9010 FAX 0966-49-9011



食 | Food



① 三日月カレー

豪雨災害による被災から復興を目指す三日月食堂 昭和。Reborn (再生) への願いが込められたこだわりのカレー。
 [施設名] 三日月食堂・昭和
 [住 所] 人吉市中青井町 326-3
 [電 話] 080-8576-4696

② 三日月ランチ

湯前町にある小さなカフェ、ユノカフェ。地元産食材にこだわりのやさしいお店。ランチにぴっている可愛い三日月を探してみてください。
 [施設名] ユノカフェ
 [住 所] 湯前町上里 1822-4
 [電 話] 0966-43-4888

③ 三日月巻

地元でも美味しいと評判の三日月巻。球磨郡産の自家製米と卵を贅沢に使用した商品。節分や三日月の夜に食べると願いが叶うかも。
 [施設名] てつ食堂
 [住 所] 多良木町多良木 658-7
 [電 話] 0966-35-6886

④ 新宮禅寺の抹茶豆腐ティラミス

オリジナル「球磨禅心抹茶」、おからビスケット、豆腐クリーム（親父のガンコとうふ）の3層仕立てになった絶品スイーツ。
 [施設名] 球磨禅心生活
 [住 所] 錦町西 2311-8
 [電 話] 0966-38-0358

⑤ 三日月Latte

霊峰・市房山を望む抜群のロケーションのMIZUKAMISO。宿泊施設に併設するカフェスペースで提供される人気ドリンク。
 [施設名] MIZUKAMISO
 [住 所] 水上村湯山 1619
 [電 話] 0966-46-0835

⑥ 三日月膳

球磨川に臨み、観光にも便利な立地のシティホテル。館内レストラン『みなも』の料理人がお届けする、三日月をあしらった心落ち着く御膳。
 [施設名] ホテルサン人吉
 [住 所] 人吉市上青井町 166
 [電 話] 0966-22-7741

雑貨 | Goods



① 浄化札 (協和印刷)

球磨産の木材を地元で加工。裏には心が浄化する一言つき。家族や大切な方へのプレゼントに最適。

② 三日月タオルハンカチ (人吉・球磨姫と禅)

優しい素材のタオルハンカチ。こちらもプレゼントにおすすめ。

③ 三日月酒器 (一期屋)

古仏頂焼 石野釜で作られた、三日月をあしらった酒器。これでいただく球磨焼酎は、一段と心身を浄化してくれそう。

④ 三日月姫マスキングテープ (多良木町観光協会)

三日月姫のかわいいイラスト入り。

心と体を浄化する 三日月の町。

Things and Products that purify the mind and body

体験 | Experience



三日月詣

現存する霊石・三日月石が発見された旧暦正月三日は吉日とされていました。人吉球磨の守り神・三日月石祈禱会とお祝いをを行います。

[施設名] 相良神社・浄心寺 (城泉寺)
 [住 所] 相良神社 / 人吉市麓町 35-1
 浄心寺 / 湯前町瀬戸口 5617
 [電 話] 人吉球磨観光地域づくり協議会 0966-49-9010



三日月ルーシーダットン

ルーシーダットンとは、「自分でできる整体」です。深い呼吸とポーズをくり返し行うことで、血の巡りが良くなり、続けることであらゆる不調を改善できます。

[施設名] training&conditioning studio 和
 [住 所] 多良木町 (詳細はご連絡ください)
 [電 話] 090-5935-5612 (受付時間: AM9:00 ~ PM20:00)
 [定休日] 不定休

満ち欠けを繰り返す月は古来再生のシンボルです。三日月がたくさんあるこの町は心と体を清め、再生できるモノやコトがたくさんあります。掲載の商品・体験詳細はこちらへ

<https://hitoyoshifusui.com/mikazukimoude>



新宮禅寺 坐禅会

禅は、本来の自分=仏性を取り戻すツールです。黄檗宗新宮禅寺では、禅体験など様々な企画をご用意しております。

[施設名] 新宮禅寺 (新宮寺)
 [住 所] 錦町西 1670
 [電 話] 0966-38-0251



人吉三日月姫 フラワー風水

戦国時代、人吉・球磨に実在した姫をモデルにしたフラワー・アレンジメントブランド。フラワー風水とは、風水思想上の「五行」とお花を組み合わせて、邪気を払い運気を高めようとするフラワーアレンジメント。

[施設名] フラワーショップ花色舞
 [住 所] 人吉市土手町 22-4
 [電 話] 0966-24-0187
 [定休日] 不定休

日本遺産

日本遺産に認定された人吉球磨地域

地域ブランドである「人吉・球磨風水・祈りの浄化町」は、長い人吉球磨の歴史の中で、特に中世の文化・世界観を切り取ったものです。その切り口から人吉球磨を知っていただき、さらに日本遺産群で人吉球磨の奥深い文化や世界観を感じていただきたいと思います。

相良700年が生んだ保守と進取の文化 ～日本でもっとも豊かな隠れ里～人吉球磨～

人吉球磨の領主相良氏は、急峻な九州山地に囲まれた地の利を生かして外敵の侵入を拒み、日本史上稀な「相良700年」と称される長きにわたる統治を行った。その中で領主から民衆までが一体となったまちづくりの精神が形成され、社寺や仏像群、神楽等とともに信仰し、楽しみ、守る文化が育まれた。同時に進取の精神をもったたかに外来の文化を吸収し、独自の食文化や遊戯、交通網が整えられた。保守と進取、双方の精神から昇華された文化の証が集中して現存している地域は他になく、日本文化の縮図を今に見ることが出来る地域であり、司馬遼太郎はこの地を「日本でもっとも豊かな隠れ里」と記している。

「日本遺産に認定された

ストーリー」

お土産 | Souvenirs



① 三日月珈琲

寝る前やリラックスタイム、妊婦さんに「浄化のカフェインレス」。朝の目覚めやおやつのお供に「癒しのブレンド」。心身を浄化へ導きます。
[施設名] むかしむかし
[住所] 人吉市蟹作町 1088-4
[電話] 0966-22-6268



② さがらの月

「三日月に祈る姫」をイメージして作られたお茶。美しい色合い、豊かな香り、若々しくスッキリとした味わいが特徴。
[施設名] 宮崎製茶
[住所] 相良村川辺 185-162
[電話] 090-8569-2616



③ 人吉ラシク

目指したのは「球磨焼酎のおつまみ」。人吉産の「球磨川ゆず胡椒」を使用したピリッと辛甘爽やか風味のゆず胡椒味ラスク。
[施設名] 中津留物産
[住所] 人吉市中青井町 326-3
[電話] 080-8576-4696



④ 三日月抹茶クッキー

本格的抹茶「球磨禅心抹茶」を贅沢に使用した、抹茶の風味が豊かに香るクッキー。三日月の形が可愛い。
[施設名] 人吉・球磨 神と仏 (球磨禅心生活)
[住所] 錦町大字西 2311
[電話] 0966-38-0358



⑤ 三日月和栗甘露煮

熊本県で採れた和栗を使ったおいしい甘露煮。
[施設名] あさぎりフレッシュフーズ
[住所] あさぎり町上西 185
[電話] 0966-45-7007



⑥ 三日月の萩

鍛冶屋町通りにある喫茶店、古都花の手作りおはぎ。可愛い見えた目と、あんの優しい舌触り。
[施設名] 古都花
[住所] 人吉市鍛冶屋町 62-4
[電話] 0966-27-4637



⑦ 鮎の生干し

浄化の力あふれる水質日本一の清流「川辺川」、人吉球磨を代表する清流「球磨川」で獲れた鮎だけを使用した生干し。人吉球磨を代表する逸品。
[施設名] 人吉冷蔵
[住所] 人吉市鍛冶屋町 63
[電話] 0966-22-2371



⑧ 三日月姫の涙

創業 300 年、日本最古の米焼酎蔵。歴代の相良家当主の仮宿でもあった相良家ゆかりの蔵元が、300 年変わらぬ製法で作り上げた焼酎。
[施設名] 林酒造場
[住所] 湯前町下城 3092
[電話] 0966-43-2020



⑨ 浄心寺きくらげ

食物繊維がたっぷりで心と身体の浄化に最適なきのこ。素材本来の味と風味、食感をご堪能できる。
[施設名] 球磨三日月農園
[住所] 水上村岩野 2904-1
[電話] 080-1347-8865



⑩ 浄心寺梅

浄心寺(城泉寺)のある湯前町内で無農薬で育てられた梅を、添加物を使うことなく昔ながらの手作業で丁寧に仕上げている。
[施設名] 市房漬下村婦人会
[住所] 湯前町下村 3116-3
[電話] 0966-43-3827

築城の歴史

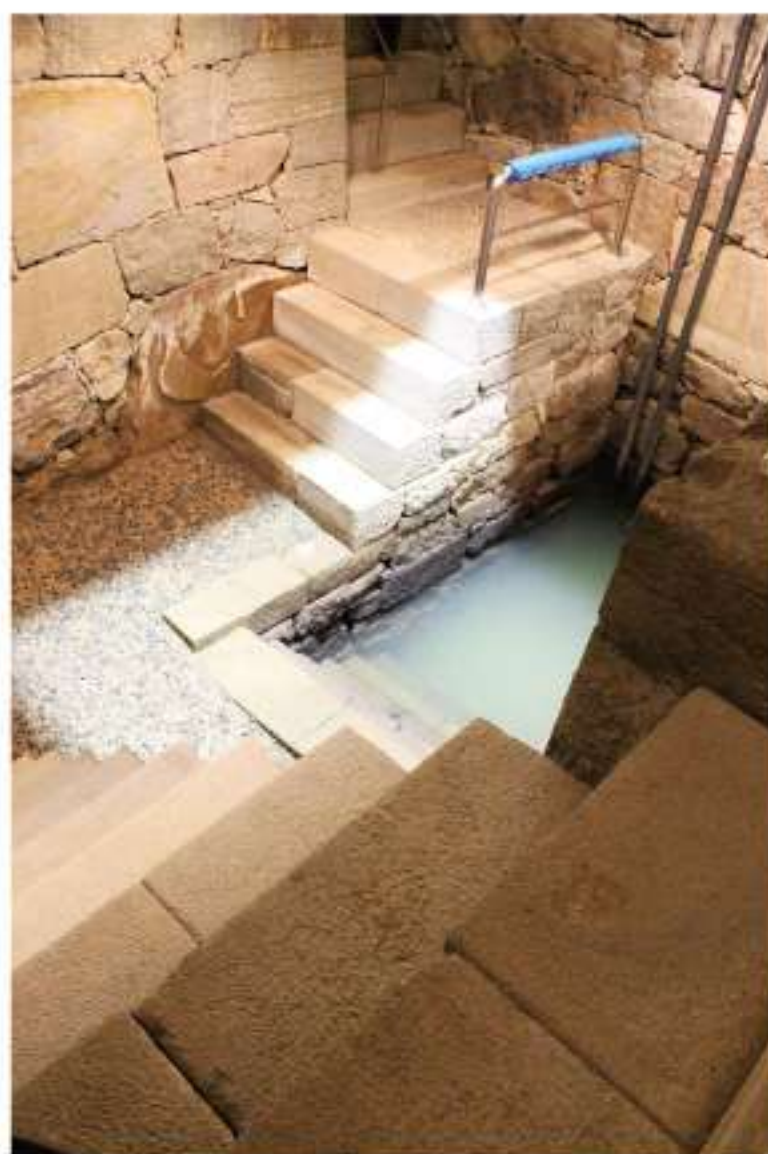
建久9年（1198年）、源頼朝による鎌倉幕府が成立した鎌倉時代の初期。初代・相良長頼（ながより）は頼朝の命を受け、遠江（静岡県）からこの地へ下向しました。当時の人吉城は山城で、現在残されているような城壁や石垣によって囲まれた城ではありませんでした。

本格的に築城に取りかかったのは戦国時代。第18代相良義陽（よしひ）から第19代忠房（ただふさ）、第20代長毎（ながつね）を経て、第21代頼寛（よりひろ）の代、寛永16年（1639年）に築城が完了しました。その大半は長毎の代に構築され、完成までには実に50年以上の歳月を費やしました。



三日月城の謎 相良清兵衛屋敷の地下室

三日月城の敷地内には謎の地下室が見つっています。6m四方の大きさで、深さは約3.2m。出入り用の階段が2つあります。相良清兵衛（さがらせいへい）という家老の屋敷の地下にあったことまでは判明していますが、その目的や用途はいまだ解明されていません。貯水場、井戸、風呂場、キリシタンに関する施設、ユダヤ教の沐浴施設、などさまざまな説が唱えられていますが、どれも断定には至っていません。



もっと知りたい！ 相良氏を語るとき、 外せない2人の人物

戦国時代の真只中を生きた相良家18代当主（1544～1581年）。相良家歴史書「南勝曼綿録」には歴代の当主が記述されているが、その中で最も記述が多い。書によると、武に長け、風流で、部下思いの名君であったという。そして人吉城の改築にあたっては、自ら「御館」（現在の相良神社付近）の場所を決めたという。当時、八代・水俣戸北まで制圧していた義陽が、安土城や京都のような「強い城下町・都」を目指し、風水に基づく都市デザインを描いたのだらう。

さがら
義陽

18代義陽が描いた風水都市・人吉は、息子である20代長毎の時代にほぼ完成する。その長毎の夫人が龍子である（572～1634年）。秋月家（宮崎・高鍋藩）出身で西国一の美女とも言われた彼女は、幼少期より波乱万丈の人生を歩んできた。風水や修験道、神道、仏教、そして隠れキリシタンの伝説までも、「祈りの姫、三日月の城に住む姫」としてふさわしい。地域ブランド「三日月の姫」のモデルでもある。

さがら
龍子



はねだし石垣 別名 武者返し
御館の防火のために行われた石垣工事で採用された西洋式の石垣み。「武者返し」とも呼ばれ、江戸湾台場、函館五稜郭などの西洋式城郭に採用されている工法だが、人吉城のような古典的な城郭に採用されているのは日本唯一。



堀合門
人吉城の御館の水の手側入口にあったもので、堀合門と呼ばれていた。現存する唯一の人吉城の建造物。現在は人吉市土手町の相良藩の家老屋敷跡正面にある。



御館御門橋
御館への入口として濠に架けられた橋。年号（明和3年・1766年）のわかる石造の桁橋では県内最古のもの。

「三日月城」



初代・相良長頼が人吉城の修築を始めたとき、城の西南隅から三日月形の模様のある石を発見しました。そのため、人吉城を「三日月城」または「蟻月城」などと呼ぶようになったと伝えられています。



鎌倉時代初期から明治2年（1869）の版籍奉還まで、人吉球磨は一貫して相良氏によって治められてきました。数百年の長きにわたりある地域が一族によって統治された例は全国的にも珍しい（他に佐竹、伊達、上杉、宗、島津などに限られる）。

青井阿蘇神社・天門（北西）



風水思想で 建立された国宝神社

「南方の池は神様の姿を写すであらう、北方は人々の騒がしい生活を阻むであらう、東方の高く聳える城郭は猛族の進入を阻むであらう、西方にひろがる林は暴風や火災を防ぐであらうから、この場所は神を祀るに最もふさわしい場所なのである。」と、青井阿蘇神社の古い棟札に記されています。また別の見地から、風水思想の「四神相応（しんそうおうのち）」として考えることができます。四神とは、青龍（せいりゅう）・朱雀（すざく）・白虎（びゃくこ）・玄武（げんぶ）という霊獣で、この四神に護られた池こそ富に恵まれ子々孫々まで繁栄する「未来永劫の吉祥の地」とあるという考え方です。

青井阿蘇神社公式WEBより
2008年に国宝指定（熊本県初国宝指定建築物）。その独特の建築技法とデザインの価値が非常に高いとされています。

しかし令和2年7月、人吉球磨を襲った記録的豪雨により、青井阿蘇神社も甚大な被害を受けました。国宝指定を受けた社殿群が浸水し、渡橋（国登録有形文化財）は欄干が流され無惨な姿に。現在も復旧工事が進められています。

神社創建は平安時代初期の大同元年（806年）。阿蘇市にある阿蘇神社の分霊が祀られています。国宝に指定されているのは、本殿や廊、幣殿、拝殿、楼門の5棟と、造営時の棟札（工事の由緒、建築年月日、工人の名前などを記した札）1枚、改築時の銘札（改築の内容などが記された札）5枚。これらは慶長15（1613）年の4年をかけて造営され、創建からなんと400年以上の月日が経っています。

青井阿蘇神社が国宝指定された理由

- ◆中世球磨地方独特の意匠をベースに、当時の最先端であった桃山時代の華やかな意匠を取り入れている。
- ◆完成度が高く、その後、近世球磨地方で作られた社寺建築の手本となっている。
- ◆彫刻技法、特異な拝殿形式などは、南九州地方の広い範囲で影響が認められる。

日本唯一「人吉様式」

他に類を見ない装飾は、楼門の四角、屋根の軒下部分に置かれた四対の神面です。それぞれ異なるお顔をした陰陽一對の面で、人の心の和やかさを陰の「和藏（にぎみたま）」、荒々しさを陽の「荒夷（あらみたま）」として表現しています。昭和19年、調査に当たった京都大学の矢崎美盛教授が、著書「様式的美学」で、この神面を「人吉様式」と名付けました。

神仏習合
本殿及び幣殿の扉や欄干部分に輪宝や羯磨（かつま）という名の密教法具の装飾。幣殿欄干には、仏教での想像上の生物、迦陵頻伽（かりょうびんが）や共命鳥（くみょうちょう）の透かし彫りがあります。

多様な文化の集合体

二十四孝
中国の元時代、郭巨集（かくきょしゅう）という人が、二十四孝の親孝行物語をまとめ、家庭教育（幼児教育）に使ったとされています。日本には5世紀初頭、儒教とともに流入し、のちに禅僧たちにより文学のひとつとして取り入れられました。青井阿蘇神社の社殿には、二十四孝のうち、六話の彫刻があります。

陰陽五行説
「古代中国に起源とする哲理で、一切の万物は陰陽の二気によって生じ、五行中、木・火は陽に、金・水は陰に属し、土はその中間にあるとし、これらの消長により天地の変異、災祥、人事の吉凶を説明する。（広辞苑）」という陰陽五行説にならって造られた五色の體。

あおいあそじんじや
青井阿蘇神社
☎0966-22-2274
人吉市上青井町118 P118・C3



廊 本殿と幣殿をつなぐ廊下の部分
左右に阿吡の形相の龍の彫刻



本殿 神様がお住まいになる場所。x印の棧（さん）は、この地方独特のもので、寛除けの意味があるとされています。



遷宮棟札（写真提供：人吉市教育委員会）
慶長15年、造営時に工事の由緒等を記した札。この棟札の他、改築の際に記された5枚の銘札も国宝の附（つ）けたり指定に。



拝殿 参拝者が神様にお祈りする場所



幣殿 神主が神様にお祈りする場所
幣殿上部の赤と緑で色付けされた格狭間（こうざま）という構構は本来、仏像などを安置する須弥壇（しゅみだん）の基礎の部分に用いられるもの。建物の上部に設けられているのは、この地方独特の様式。



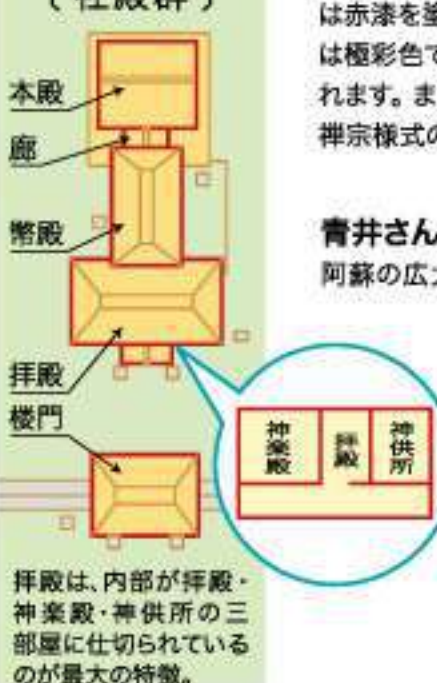
楼門

社殿すべて黒を基調に漆を、細部の木組みには赤漆を塗り、各所に装飾を施し、彫刻・紋様は極彩色で彩色する技法は「桃山様式」と呼ばれます。また高さ12mにも及ぶ楼門の造りは禅宗様式の流れをくむものです。

青井さんの神様

阿蘇の広大な原野を開拓したという阿蘇神社の御祭神十二神のうち、三神の分霊が、平安時代初期の大同元年（806年）9月9日（重陽の日）に祀られました。御祭神は、健甕龍命（たけいわたつのみこと）、妃・阿蘇都媛命（あそつひめのみこと）、そのお二人の子供の國造速襲玉命（くにのみやつこはやみかたまのみこと）の三柱の神です。

（社殿群）



浄化町の古寺

祈りの町・球磨

鎌倉時代の初めに相良頼景が入国して以来、明治維新まで約700年もの間相良氏の領地として栄えてきた人吉球磨。
相良氏は旧来の豪族らが築いた文化を保護したため、この地には鎌倉時代の中世建築が数多く残っている。熊本県内で最も古いとされる木造建築物「浄心寺（城泉寺）」（湯前町）をはじめ、まさに貴重な文化財の宝庫といえる。



開帳時の浄心寺
（本尊は春秋の彼岸に合わせて開帳される。普段扉は閉められている）

☎0966-43-2050（湯前町教育課）
📍湯前町瀬戸口 5617 📞 P113・F3

浄心寺（城泉寺）

熊本県内で最古の木造建築物の一つ

鎌倉時代初期、この地方を支配していた豪族・久米氏が自らの極楽往生を願って建立。菩提寺として建てられたものでは県内最古の木造建築物。浄心寺と呼ばれるのは沙弥浄心（久米三郎真家）の創建ゆえとされますが、大正4年の仏像国宝指定の際、誤記されたことから城泉寺とも呼ばれるようになりました。本尊には、本堂とともに国の重要文化財に指定されている木造阿彌陀如来、脇侍の観音菩薩と勢至菩薩が安置されています。



青蓮寺阿彌陀堂

鎌倉様式の木造大建築

鎌倉時代中期の永仁3年（1295年）、上相良三代頼宗が初代頼景の菩提を弔うため創建した上相良家菩提寺。分厚い茅葺き屋根の阿彌陀堂は、鎌倉時代のおごりまで重々しい様式を今に伝える代表的な木造大建築で、1994～1996年の3年間にわたり改修されました。堂内に安置されている阿彌陀如来三尊像ともども国の重要文化財に指定されています。

☎0966-42-2637 📍多良木町黒肥地 3992 📞 P113・E2

日本屈指の 仏教美術がここに



高寺院 球磨地方最古の寺

375段の石段を登ると頂上に奥の院があります。高寺院・毘沙門堂は、奥の院への石段の登り口にあり、5体の毘沙門天立像が安置されています。その内の2体は、国の重要文化財になっています。

☎0966-23-3051
📍山江村山田甲1640 📞 P116・E4



生善院 観音堂（猫寺） 化け猫伝説で知られる

相良氏を祟った化け猫の怨霊をなぐさめるために建てられました。猫犬ならぬ猫が山門の両脇に建ち、化け猫となった猫の墓も裏手に残っています。敷地内の観音堂は国指定重要文化財で、創建当初を再現した華やかな装飾も見どころ。

☎0966-44-0068
📍水上村岩野 3542 📞 P113・E3



谷水薬師 日本七大薬師の1つ

日本七大薬師の1つに数えられています。山門に立つ仁王様がけて端んだ紙を投げ、自分が病んでいる体の箇所にくっつくご利益があるとされます。年に4回大祭が開かれ多くの人が訪れます。

☎0966-45-1111
（あさぎり町商工観光課）
📍あさぎり町上南 3265-2
📞 P115・E3



八勝寺阿彌陀堂

中世社寺建築を今に伝える

球磨地方の中世社寺建築を伝える建造物で国指定重要文化財。堂内には16世紀に作られた仏像などを安置する貴重な厨子（国指定重要文化財）が残っています。

☎0966-43-2050（湯前町教育課）
📍湯前町瀬戸口 5427 📞 P113・F3



新宮禅寺

相良氏家臣の菩提寺

相良三十三観音の三十二番札所。黄葉宗の日本最南端の寺院。相良氏に仕えた新宮家の菩提寺として六観音像を安置していましたが、その後火事で全焼し、18代の相良義陽が新たに像を造立したとされています。紅葉の名所としても有名です。

☎0966-38-0251
📍錦町西 1670 📞 P110・E3



中山観音

相良観音巡礼の詠歌の誕生地

相良三十三観音の二十八番札所。いずれも平安時代の作とされている本尊・聖観音像と四天王像が安置されています。相良氏の家老・井口石見がここに隠居し、相良観音巡礼の詠歌を書き残したとされています。

☎0966-42-1257（多良木町企画観光課）
📍多良木町奥野 1223 📞 P113・F2



三十三ヶ所の観音堂を巡って仏様の功徳をいただく三十三観音めぐり。全国で見られますが、人吉球磨にも一番札所から三十三番札所まで、全三十五ヶ所の観音様を巡る「相良三十三観音めぐり」があります。1年のうち最も浄土に近づく春と秋のお彼岸の日には開帳され、人吉球磨の風物詩となっています。各札所は古くから精神的なよりどころとして信仰を集め、現在も地域の人々の手によって大切に守られています。

相良三十三観音めぐりはいかが？

隠れ念仏

山田村、伝助さんの殉教

一向宗の念仏を禁じられた民衆たち。
厳しい弾圧に遭っても、
その信仰の灯が消えることはなかった。

室町幕府の終わりに、貧困に喘ぐ農民や漁師、工人、商人といった一般民衆の心に一向宗(浄土真宗)が広まり、圧制に抵抗する一揆が全国各地で起こりました。大名たちは、この一向宗と関わりをもった人々の動きに恐れを抱き、厳しく取締りしました。



厳しい弾圧のもとでも信仰の灯が消えることはありませんでした。なかでも、人吉球磨の人々に正しい念仏を説き、密告訴によって捕われ、獄門に処された山田村(現在の山江村山田)の伝助さんの遺徳は、今も多くの人々に深い崇敬と感動をもって語り継がれています。

伝助さんが獄門に処せられた天明2年(1782)。転宗を迫る役人たちに伝助さんは、「自分の信心は仏の側から結び合わされたもので、伝助一存の計りではありません。いかなる力をもつても棄てようがありません」と従容として刑に服したと伝えられています(享年60歳)。



浄土真宗(一向宗)の
歴史を物語る史跡・遺物

裏切られた伝助



山田村の伝助の墓
伝助さんの初代、二代、三代の墓。位牌は本願寺人吉別院に預けられている。

山江村山田 P116・E4



十島仏像伝助焼却跡地
人吉球磨一円の真宗信者の家から仏像伝助を没収し焼却した地。現在も当時の焼却灰が残っているとされる。

相良村柳瀬 P116・F5



合戦峰伝助殉教地
明治36年(1903)、仏教講の同行によって墓所が建立された。伝助使用といわれる手洗鉢も移されている。

山江村山田 P116・E5



花立 隠し石佛
十島で焼却される仏像伝助から立ち上る炎や煙を信者たちは球磨川の対岸で花やお香を供えて拜んだことから「花立」と呼ぶようになったという。

人吉市七地町 P110・E3



十四人淵
貞享4年(1687)、川辺川の曲淵に真宗の門徒たち男女14人が集まり、細紐で互いに体を結んで入水したと語り継がれている。

相良村柳瀬 P116・F5



山江村山田 1360 10:00~17:00(入館は16:30まで)
毎週月曜、祝日、年末年始(12/28~1/4)、臨時整理日(展示資料の入れ替え) 一般200円、高校生以下無料、団体(20人以上)一人150円 P116・E4

山江村山田 P116・E5



与内山の首塚聖地
伝助さんの法弟子秋山和七郎は、獄門に処せられさらされていた伝助さんの首を夜陰に集めて盗み出し、自宅近くの山に埋葬した。20年後、子の弥七郎が石地蔵を建立。

人吉市瓦屋町 P116・E4



山江村歴史民俗資料館
相良藩と一向宗禁制展示コーナーに、禁制に関する遺品や資料が展示されている。

山江村山田 P116・E5



本願寺人吉別院
一向宗(浄土真宗)解禁後、明治11年(1878)本願寺人吉別院として創建。明治36年(1903)「光尊寺」と改称、同時に本山別院と定められた。大正8年(1919)本願寺別院と改称。

0966-22-3316

人吉市七日町 25 P118・B5



楽行寺
禁制中にまな板や傘(「まな板本尊」や「傘仙」)などに本尊を隠して信仰していた遺品が所蔵されている。

0966-24-5642

人吉市下林町 273-1 P111・C3

生善院(猫寺)

「猫寺」と呼ばれるようになった寺

狛犬ならぬ「狛猫」が山門の両脇に建ち、訪れる人を出迎える生善院。その霊に関する伝説から、「猫寺」と呼ばれている。

現在、生善院があるところには、その昔、普門寺という寺がありました。天正10年(1582)、普門寺の住職は無実の罪によって非業の死を遂げ、寺も焼かれてしまいました。住職の母は、息子を失ったあまりの悲しみと悔しさに、市房神社(水上村)で21日間の断食をし、自分の指を噛み切り、その血を神像に塗りつけました。また可愛がっていた猫・玉垂(たまたれ)にも流れ出る血をなめさせ、自分の代わりに怨霊となつて祟るよう言い含め、息子に濡れ衣を着せた相良氏を呪いながら湯山(水上村)の茂間ヶ淵に身を投げます。すると間もなく、相良家には次々と不吉な事が起こり始めました。寛永2年(1625)、霊を鎮めるため、普門寺の跡地に生善院が建立され、住職の命日である3月16日には藩主自らも市房神社と生善院に参るようになったと、ようやくその祟りは鎮まったと伝えられています。

それ以来、生善院は通称「猫寺」と呼ばれるようになったのだ。

永国寺(幽霊寺)

別名を「幽霊寺」という その由来は…

西南戦争ではほとんどの建物や寺宝が焼失。だが、不思議と火災から逃れたもの…それは幽霊の掛け軸だった。

ある夏の夜、永国寺の和尚の元へ、水上村(現在の錦町水上)の地頭・平山氏の妻・おきぬが訪れました。青白い顔に思いつめた眼差しで、「毎晩現れる亡霊に悩まされている」と相談をはじめたところ、突然悲鳴を上げ、寺の裏庭にある池を指さしました。そこにはなんと、髪を振り乱し、目を吊り上げた女の幽霊が。そしてこう語り始めました。

「私は水上村一番の美人といわれ、平山の愛人として知らぬ者はいないほどの女です。妻の嫉妬の激しさに平山はいつしか私に冷たくなり、私はとうとう球磨川に身を投げて死にました。それが恨めしゅうとなりませぬ」。

女の幽霊を気の毒に思った和尚は、「そなたの美貌を描かせてくれ。そして本堂に掲げ日夜供養し、成仏を祈ってやろう」と、応えたといいます。幽霊は七晩に一度出てきては池の端に立ち、絵のモデルとなりました。

49日目に来上がった絵を見た幽霊は、思いもよぬわが身の醜さに悲鳴をあげて飛び去り、二度と姿を現すことはなかったそうです。



永国寺

今から約600年前に創建。西南の役(明治10年)で西郷隆盛が本陣として使用。その際に寺の建物などが焼失したため、明治21年に再建された。

0966-22-2458

人吉市土手町 5 P118・D3



生善院観音堂(猫寺)
改修され、建立当時の鮮やかな色が再現されている。
0966-44-0068
水上村岩野 3542 P113・E3



毎年夏になると、永国寺境内で「ゆうれい祭り」が開催され、大勢の人で賑わう。写真は、祭りの際に裏山に掲げられる大きな看板



浄化町の美しい自然

鹿目の滝(人吉市)



人吉・球磨
風水・祈りの浄化町

県の重要無形文化財に 指定された遊び

ウンスンカルタ

1組75枚



原型はポルトガル伝来の「天正カルタ」。
賭博性の強い遊びだったが、
今や子どもから大人まで楽しめるゲームに。



カルタの絵札をプリントしたハッピを着て、カルタに興じる子どもたち。指導は「ウンスンカルタ保存会」のメンバー。イベントの時など、初心者も気軽に参加できるウンスンカルタ大会を開催している

安土桃山時代にポルトガルから伝来した「南蛮カルタ」。それを日本人が和風にアレンジしたのが「天正カルタ」。その「天正カルタ」を17世紀にさらに改良したのが「ウンスンカルタ」と言われています。

人吉に伝わったのは、
①1643年、21代頼寛に嫁いだ京都からのお嫁さんの嫁入り道具説
②1669年、22代頼喬の後室の嫁入り道具説
③1769年岡山城主の弟・長寛が相良氏に養子に入り藩主になった時に持参した説……などがあります。



負ければ負けるほど 酔っぱらう

球磨拳



焼酎好きは、わざと負ける？
1対1、相手の型を予測する
頭脳プレー。

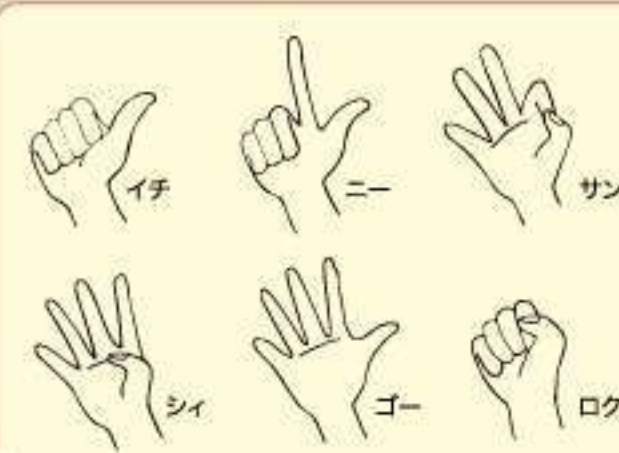


参勤交代で江戸に上った相良藩の家来衆が、江戸屋敷で暇つぶしに始めたという説がある「球磨拳」。

じゃんけんを少し複雑にしたような遊びで、1対1で戦います。

6種類の型の中から1つの型を同時に出し合い、指の数が1本多い方が勝ち。それを2回続ければ勝者となります。

酒の席で楽しむ遊びということもあって、敗者は球磨焼酎を1杯。酔いがまわるほど、ゲームも白熱していきます。



ルール
球磨拳は1対1でやるゲームです。2人が同時に図のように6種類の型を出し、指の数が1本多い場合のみ勝ちで、しかも両手を置かず2回連続で勝つと勝負あり。自分が勝ったときに「イチチョ」「ニイ」とか掛け声をかけます。

使う道具
球磨拳に使う道具は、駒。箸でもいいし、マッチ棒でもつま楊枝でも。そこにあるもの何でもOKというところが、球磨拳が敷んだ勢いでやる即興的なゲームらしさでもあります。駒は対戦する2人の真ん中に置き、10本置いて先に6本とった方を勝ちとする「十拳」。3本置いて、負けたら手持ちの駒を差し出しながら、どちらかが完全に駒を取ってしまうまで戦う方法を「三本とりはぎ」といいます。

三日月盆地（人吉盆地）を潤す川

三日月盆地の 豊かな源

三日月盆地（人吉盆地）の川は和御魂と荒御魂を持ちます。青井阿蘇神社の人吉様式とは、和御魂と荒御魂が陰と陽で一体となった表現でした。鮎や米、焼酎、球磨川くだり、ラフティング、深い霧、そして……。

三日月盆地を流れる川たちは、恵みの川であり、ときには牙を剥き、様々な表情を見ながら、この地域特有の生活や歴史、文化を生み出してきました。

川辺川

16年連続 水質日本一に認定

16年連続水質日本一（国土交通省一級河川）を誇る清流。五木村の国見山を源流とし、相良村を還流し、球磨川に合流します。その美しさは人々の心と体を浄化してくれます。

球磨川

日本三大急流の一つに数えられる

穏やかな表情を見せたかと思えば、荒々しく激しい表情を見せる。日本三大急流の一つに数えられる球磨川。その豊富な水量がダイナミックな水流を生み出し、日本でも有数の激流を誇ります。その一方で清流としても知られ、その美しさは随一。焼酎や鮎、米など、球磨地域には欠かせない豊かな恵みをもたらしています。また、この水系が人吉球磨特有の朝霧を生み出し、幻想的な風景を演出します。



日本遺産

ふりそそぐマイナスイオンの中で

深い森の中に足を踏み入れると、遠くから聞こえてくる水の音。それが発せられる場所にたどり着くと、勢いよく流れ落ちる滝の姿に圧倒されるとともに、神聖な雰囲気を感じます。心まで浄化されるようなその空間に、何度も深呼吸してしまいます。

鹿目の滝

日本の滝100選のひとつ

球磨川の支流・鹿目川の上流にあり、雄滝、雌滝、平滝の三つの滝からなる。日本の滝100選に認定されており、その迫力に圧倒される。

人吉市鹿目町 P111・C3



大平溪谷

水遊びもキャンプも楽しめるスポット

溪谷入口付近にはキャンプ場があり、さらに上流の方へ進むと滝が見えてくる。滝の下では水遊びができ、夏は避暑地として人気。溪谷までの道は狭く、離合できない箇所もあるので要注意。

錦町一武 P110・G4



布の滝

絹のカーテンのような美しさ

胸川の支流にある。水が白く広がって流れる様子は、まるで絹のカーテンのよう。地元アウトドア会社によるキャニオニング（斜面を滑り降りるアウトドアアクティビティ）も楽しめる。

人吉市本地屋町 P111・D5



白龍王橋・妃橋

滝を見下ろす絶景つり橋

別名夫婦滝とも呼ばれる白水滝。その雄滝に架かる高さ100mの白龍王橋。雌滝に架かるのは白龍妃橋で、橋の床は一部透明板になっておりスリル満点！紅葉の季節は特に美しい。

水上村江代 P112・C4





三日月盆地（人吉盆地）を囲む九州山地。九州のほぼ中央部に北東から南西の方向に走る山地で、その中には人吉球磨を代表する市房山や白髪岳が含まれています。

新緑の春、木々が濃緑色に生い茂る夏、秋の紅葉や晩秋の落葉、冬枯れの樹々、そして樹氷……、四季折々の趣が楽しめます。登山やトレッキングを通して自然と触れあえば、心も体もリフレッシュすることでしょう。

霊峰を仰ぎ見る

冠雪した市房山
(写真提供：永椎賢一さん)



ゴイシツバメシジミ



県指定天然記念物のツクシアケボノツツジ。風に揺れるピンク色の花が可愛いらしい
(写真提供：永椎賢一さん)



夫婦杉



心の息しい人は通れない？
「心見（こころみ）の橋」は山頂近くにある



市房山9合目
(写真提供：永椎賢一さん)

いちぶさやま
市房山 ■標高 1721m ■登山口 水上村湯山

神秘に満ちた霊峰で、樹齢800年の杉の巨木に直面

宮崎県との県境にあり、熊本県で2番目の高峰。古く中世の頃から山岳信仰のご神体として人々の信仰を集めてきたため、自生する樹木が伐採されることなく今に残っている。4合目にある市房神社までの参道には両脇約1kmにわたって杉の巨木（推定樹齢700～800年。幹周り6、7m超）が神秘的に並ぶ。市房神社（通称「お嶽さん」）は縁結びにご利益があるとされ、かつて旧暦3月15日にはお嶽さん参りで賑わった。春から初夏にかけてはマンサク、ミツバツツジ、ツクシヤクナゲ、ヒカゲツツジのほか、県指定天然記念物のツクシアケボノツツジがピンク色の花を咲かせる。

注意 山の服装

山を安全に楽しむために♪

- ウェア**…吸水性、速乾性に優れた下着を選ぼう。防寒のため外側はアウター（レインウェア、ジャケットなど）、内側にフリースなどインナーを重ねる。夏でも高山では防寒着が必要。
- 帽子**…つばが広すぎると引っかけられることも。野球帽タイプがよい。
- 雨具**…防水性がありながら、汗を体外に放出するゴアテックスは防寒着としても優れているのでおすすめ。
- 靴**…足にフィットするかが重要。軽めのハイキングならスニーカーでも大丈夫。長距離や山歩きをするなら、登山用品店などでアドバイスをを受けて選ぼう。
- パンツ**…短パンはケガの元。虫に刺されることもあるので必ず長ズボンを着用。ジーパンは伸縮性がないためNG。
- パッキングのコツ**…軽い物（カッパ、タオルなど）を下に、重いものを上に入れ、重心を上にとすると軽く感じられ、長く背負える。

※登山前にルートをしっかり確認しよう。また、むやみに別の登山者についていけないこと。目的地が必ずしも同じとは限りません。



登山前には遭難したときに発見を早くするため、「登山ノート」に自分の名前を記入します



福寿草。自ら光を放っているかのように輝いて見える
(写真提供：永椎賢一さん)



可憐な花を咲かせるヒゴイカリソウ
(写真提供：永椎賢一さん)

仰鳥帽子山

■標高 1302m ■登山口 相良村・五木村・山江村

寒い冬。幸せを探しに「福寿草」に会いに行こう

群生する福寿草がこの山最大の魅力。開花時期の2月初旬から3月にはカメラを片手に訪れる登山客で賑わう。人気のルートは五木村の元井谷コースと相良村の椎葉コースの2つ。途中には、穴をくぐり抜けることの出来る「牛の鼻ぐり岩」、巨大な岩「仏石」、岩の展望台などのスポットがある。5月の大型連休にはヒゴイカリソウや、ヤマシャクヤクが見頃を迎える。



白髪岳



しらがたけ
白髪岳 ■標高 1417m ■登山口 あさぎり町上

ブナの原生林をたどる登山道
山頂には球磨の山々の絶景が待つ

冬になると山頂が樹氷に覆われるさまが老人の髪に似ていることから「白髪岳」という名前がついたとか。見所はブナ林、7月に咲くヤマアジサイのほか、秋の紅葉、名前の由来となっている冬の樹氷など。山頂からは霧島の山々、球磨の山々が見晴らせる。



秋の紅葉



時にはきのこを見つけることも
ただし素人はむやみに採らないのが鉄則



あさ いけ
丸池のリュウキンカ

日本最南の自生地

湿地に生育するリュウキンカ(立金花)はあさぎり町の指定天然記念物。あさぎり町免田にある丸池はリュウキンカが自生する日本最南の地。3～5月にかけて花を咲かせ、一番の見頃は4月中旬です。

 あさぎり町免田東(あさぎり町役場と球磨川の中間(畜産センターの裏手))

 0966-45-7220(あさぎり町商工観光課)  P114・D3



まい とこ なし
毎床梨の花

一面に広がる梨園

3月下旬～4月中旬にかけて見頃を迎える梨の花。なかでもブランド梨・一勝地梨で有名な球磨村一勝地地区、毎床の梨の花は見応えあり。

 球磨村一勝地

 0966-32-1111(球磨村産業振興課)  P117・C5



まる おか
丸岡のつつじ

大勢の家族連れでにぎわう

山江村の中心に位置する丸岡公園は、春になると5万本のつつじが見事に咲き誇り、毎年4月に「ばやまえつつじ祭り」が開催されます。つつじのほか、300本の桜も自慢です。

 山江村山田、万江にまたがる

 0966-23-3112(山江村企画調整課)  P116・E4



ツクシイバラ

球磨川河畔をピンクに染める野生のバラ

熊本県が絶滅危惧種に指定する野いばらの一種。令和2年7月豪雨で被災しましたが、懸命な保護活動によって復活。5月中旬から6月にかけてが美しく可憐な姿を見ることができ、満開期にはコンサートなども開催されます。

 錦町からあさぎり町にかけての球磨川河畔

 0966-38-1111(錦町企画観光課)



てんしのみずこうえん はなしょうぶ
天子の水公園の花菖蒲

花の中を散策

5月中旬～6月中旬にかけて約3万株の花菖蒲が咲き誇ります。同じ頃、アジサイなども見頃を迎え、公園一帯は色とりどりの花に埋め尽くされます。園内の湧水「天子の水」はくまもと名水百選に選ばれています。

 あさぎり町深田西

 0966-45-7220(あさぎり町商工観光課)  P114・D1



えいこくじ
永国寺のスイレン

見頃の時期は一般開放される花見の名所

「幽霊寺」の異名を持つ永国寺。スイレンが見られるのは本堂裏手、幽霊が現れたと伝わる池。5～7月にはピンクや黄色のスイレンが美しく咲きます。ほかにも四季折々の花を見る者を楽しませてくれます。

 人吉市土手町

 0966-22-2458(永国寺)  P118・D3



しんぐうぜんじ
新宮禅寺の紅葉

落ち葉のじゅうたんを踏みしめながらの散策

竜宮のような門をくぐった先に、樹齢五百年を超える大イチョウと数百本を超えるモミジが出迎えます。歴史ある木々による秋の紅葉は見事で、県内外から愛好家らが集まるスポットです。

 錦町西

 0966-38-0251  P110・E3

それぞれの風景

3月は梅、4月にはつじや桜が咲き乱れる春。山々に緑が生い茂る夏。キンモクセイの香りに秋の訪れを感じ、棚田が黄色く染まり始めます。美しく染まった葉が散ると、いよいよ冬の到来です。人吉球磨特有の深い朝霧は、盆地ゆえの厳しい寒さと川の多さが作り出すもの。

四季折々の美しい里山の風景に、きつと心が浄化されるはず。



まつたにたなだ
松谷棚田

“耕して天に至る”棚田 美しい日本の原風景

日本の棚田百選に選ばれている、約10ヘクタールに広がる100枚以上の田。農村文化の原風景は、苗の緑、揺れる黄色い稲穂、袈裟がけ(収穫した稲穂を竿にかけて乾燥させる)など、四季折々の姿を見せてくれる。

 球磨村三ヶ浦松谷

 0966-32-1115(球磨村産業振興課)  P117・C5



いち ふき こ いち まん ばん ざくら
市房ダム湖 一万本桜

県内有数の桜の名所

昭和59年から水上村が取り組んだ「日本一の桜の里づくり」でオーナーを募り、一本一本植えた桜の木。ダム湖を取り囲むように咲き誇る様は圧巻。近くにある多種類の桜が一箇所に集まる「桜図鑑」も必見です。

 水上村湯山市房ダム湖周辺

 0966-44-0311(水上村)  P112・D4

MIKAZUKI ACTIVITY

三日月アクティビティ

ラフティング

人吉・球磨
風水・祈りの浄化町

歩いて、自転車で、車で、列車で

観光モデルコース

★歩いて楽しむ人吉中心部コース

ぎゅっと見所が詰まった人吉市中心部は、歩いて回るのがオススメ。以下のコースなら半日でも十分回れますが、各ポイントをじっくり観光したいという方は途中にランチをはさんで1日楽しむのもいいですね。



永国寺

★車で回る相良藩歴史探訪コース

相良 700 年の歴史が残る人吉球磨は、あちこちに相良氏にゆかりのスポットが点在します。バスや列車だけでは少々不便な場所もあるため、ドライブも兼ねて車で巡るのがオススメです。



王宮神社

★列車&自転車でたっぷり観光コース

人吉球磨各地で自転車やバイクが貸し出されています。これを上手く利用すれば、自分のペースで観光スポット巡りが楽しめます。風を体全体で感じながら走る爽快感も旅の思い出になるはずです。



おかどめ幸福駅

人吉球磨の花の見頃とスポット

花	見 頃	スポット
梅	2月中旬～3月上旬	人吉梅園(人吉市)
フクジュソウ	2月中旬～3月下旬	仰鳥帽子山(五木村、相良村、山江村)
桜	3月下旬～4月上旬	人吉城跡(人吉市)、丸岡公園(山江村)、市房ダム湖(水上村)他
カイドウ	3月下旬～4月上旬	石水寺(人吉市)
ナ シ	3月下旬～4月中旬	西地区・一武地区(錦町)、毎床地区(球磨村)
モ モ	3月下旬～4月上旬	西地区・一武地区(錦町)
ツツジ	4月上旬～5月上旬	丸岡公園(山江村)、錦・くらんど公園(錦町)、グリーンパレス(湯前町)他
リュウキンカ	4月中旬～5月上旬	丸池(あさぎり町)
シャクナゲ	4月下旬～5月上旬	シャクナゲ公園(水上村)
ショウブ	5月中旬～6月中旬	天子の水公園(あさぎり町)
ツクシイバラ	5月中旬～6月上旬	球磨川河川敷(あさぎり町・錦町)
アジサイ	6月上旬～7月上旬	あじさい蓮華パーク(人吉市)他
ハ ス	6月上旬～7月中旬	青井阿蘇神社(人吉市)、人吉城跡(人吉市)
紅 葉	11月上旬～12月上旬	新宮禅寺(錦町)、白龍王橋・妃橋(水上村)、麓城跡(あさぎり町)他



しぐなげ

球磨川くんだり

三日月城（人吉城）から川をくだる歴史的体験

三日月盆地を貫流する 球磨川をくだる

日本三大急流の一つ・球磨川を木造船でくだる「球磨川くんだり」。流れがゆるやかな箇所と激しい箇所、変化に富んだ川の姿を楽しむことができます。また、船頭さんの巧みな舵さばきを間近で見られることも人気です。

もともとこの水路は、江戸時代の参勤交代や物資の運搬などに使われていました。明治時代に鉄道が敷かれてからはその役割もなくなりましたが、観光という新しい形で歴史を繋いでいます。



2階はバーやテラス席、会議室。会議室は数々の観光列車を手がけてきたデザイナー・水戸岡鋭治氏が監修している

黒を基調にしたオシャレな建物。1階は球磨川を一望できるようガラス張り

船頭さんが観光ガイド!? e-bikeで人吉の街をめぐるサイクリングツアーも実施中

入り口
駐車場

人吉球磨の特産品などを扱うショップ。おしゃれにレイアウトされ、選ぶのも楽しい

HASSENBA

☎0966-22-5555 (球磨川くんだり株式会社)
📍人吉市下新町 333-1
🕒 9:00~17:00、カフェは 10:00~17:00
(フードL.O.16:00、ドリンクL.O.16:30)
🚗水曜日はP118・B5



2階にはバーやテラス席、会議室が。会議室は数々の観光列車のデザインを手がけてきたデザイナー・水戸岡鋭治氏が監修しています

球磨川を連想させるブルーを基調とした内装の九州パンケーキカフェ人吉 HASSENBA 店。テーブルやイスにも温かみを感じるおしゃれな空間

九州の素材にこだわったもちもち食感のパンケーキが人気。彩り豊かなランチメニューも豊富で、写真を撮りたくなること間違いなし



2階テラス席から見た球磨川

球磨川くだりの発船場が「HASSENBA」としてリニューアルオープン。カフェやショップ、テラスなども備えたアクティビティと観光の総合拠点施設で、復興の象徴の1つとなっています。



ショップスペース

ラフティング

九州一のラフティングスポット

激流を制覇せよ！

球磨川下りと並んで、人吉球磨の観光目玉として人気のラフティング。トレーニングを積んだリバーガイドと共に、ライフジャケットを着用し、激流をゴムボートで下るというアドベンチャースポーツです。

九州で唯一のラフティングスポットとして若者を中心に人気を集めていたが、2020年の豪雨災害により、ボートが流されたり事務所が壊れたりなど壊滅的な被害を受け、運航が一時中止されていました。水害前のルートでは安全確保が難しく、2021年からは部分的に再開しています。



写真提供：球磨川ラフティング協会

球磨川のアクティビティはラフティングだけにどまりません。岩肌を滑りおりる天然ウォータースライダーや岩壁から水面に向かって飛び込む滝壺ダイブ、溪谷をくだるキャニオニングなど、楽しみ方はいろいろ。近年は、ボードの上に立ちパドルを漕いで水面を進む新感覚スポーツ・サップ（スタンドアップパドルボード）なども人気を集めています。アクティビティ勢揃いの球磨川水系で、自然と一体化する感動を味わってみては。

厳しい訓練を通んだ熟練のリバーガイドらが案内してくれる



(一社)球磨川ラフティング協会 加盟団体一覧 KUMAGAWA RAFTING ASSOCIATION		
くま川ABC ☎0966-24-3889 人吉市下原田町 660	アドベンチャークリエイティブショップコンパス ☎0966-27-4166 人吉市下原田町荒毛 1652-3	(有)ランドアース ☎0966-34-7222 球磨村渡 1379-1
アクロスラフティング ☎0966-24-2117 人吉市合ノ原町峰崎 548-1	ラフティングハート ☎0966-38-3384 人吉市中神町 4	ラフティング ストーンズ ☎0966-24-9655 人吉市下原田町 2165-1
球磨川ラフティング Again ☎0966-34-3939 人吉市下原田町荒毛 1433-8	人吉温泉かくれ里の湯・宿 ラフティングワールド ☎0966-23-1111 人吉市矢岳町 3248	球磨川探検倶楽部 ☎0966-33-0002 球磨村三ヶ浦乙 1534
Ai リバージャンプ ☎0966-33-0789 球磨村渡 2206	球磨川くんだり(株) ☎0966-22-5555 人吉市新町 333-1	球磨川ラフティング ユーユー ☎0966-33-0151 球磨村渡 1957
アポロ(株) ☎0966-32-9393 人吉市矢黒町 2147-3	球磨川ラフティングクラブ ☎0966-24-6383 人吉市中神町大橋 115	

※ 詳しくは Web でご確認ください

球磨川ラフティング協会

検索

列車に乗りよう

人吉球磨を乗り物で楽しむ

楽しさ満載列車旅

人吉駅に乗り入れるJR肥薩線は、SLをはじめ豪華な観光列車が走る路線。歴史ある鉄道遺構やスイッチバック、ループ線など鉄道ファンにはたまらないポイントに溢れています。また、被災を乗り越えて一部区間で運行を再開したローカル鉄道・湯前線くま川鉄道も観光客に人気です。



令和2年7月豪雨で被災 鉄道の復活を願う

肥薩線が球磨川と並走する区間（通称・川線）は、令和2年7月豪雨で甚大な被害を受けました。美しいトラス橋で有名なだった橋梁の流失をはじめ、球磨洞駅や瀬戸石駅のホーム（乗降場）流失、路盤流失、土砂流入など、その被害額は熊本地震の際を上回るJR九州発足以来最大の規模と報じられており、未だ復旧の見通しは立っていません。地元の人々のみならず全国の鉄道ファンが鉄道の復活を待ち望んでいます。

一方、くま川鉄道は被害の小さかった区間で運行を再開。橋梁や道床が流失した区間を含む、全線復旧が待たれます。



SL 人吉

吹き上がる煙と懐かしい汽笛の響き。全国的に人気を誇る観光列車です。SLの力強い鼓動を感じながら眺める球磨川や人吉球磨の大地は、いっそう素晴らしく感じられます。運行は熊本一人吉駅間（運休中）。車内は美しくクラシカルに仕上げられています。



いさぶろう・しんぺい

熊本一人吉駅間を結ぶ観光列車（運休中）。肥薩線開通に尽力した2人の偉人の名を冠しています。途中、スイッチバックやループ線、さらに霧島連山を望む「日本三大車窓」を楽しむことができ、鉄道ファンに大人気。車内は木材が多く使われておりレトロな雰囲気です。

全国から鉄道ファンが訪れる観光列車



※人吉温泉駅→肥後西村駅は運休中(R5年3月現在)

美しい野鳥の青と緑を基調とした豪華車両

かわせみ やませみ

球磨川水系に生息する美しい野鳥・かわせみ、やませみから名付けられた観光列車。青と緑を基調とした豪華で洗練された内装で、特別感が味わえます。車内には売店もあり。熊本一人吉駅間を走っています（運休中）。



くま川鉄道

人吉温泉駅から湯前駅を結ぶローカル鉄道。平成元年にJR九州湯前線を第三セクター化して以来、地域の人々、特に高校生の重要な足として活躍しています。観光列車のような美しい車両（田園シンフォニー）も特徴的。豪雨災害により一時は全区間において運行ができない状況でしたが、2021年11月より一部区間（肥後西村～湯前駅間）で運行を再開しています。



鮎・ヤマメ釣り

ヤマメ釣りの様子（川辺川）

鮎はコケを主食とし川の瀬を好んで棲みますが、ヤマメは主に渓流に生息し水生昆虫を主食としています。球磨川・川辺川水系の本流の多い上流域が人気のポイント。



ダム湖でカヌー

インストラクターの指導で初めての方も安心

☎0966-46-0800（あめんぼ一館）
📍水上村湯山 126-1 📠P112・D4



鮎釣りの様子（球磨川）

鮎釣りが解禁となる6月1日を過ぎると、全国から釣り人たちが集まります。腰まで水につかり、じっと鮎がかかるのを待つその様子は、初夏を告げる風物詩。主なポイントでは漁業組合による稚鮎の放流も行われています。



くま川鉄道レールサイクル 「くまチャリ」 レールの上を自転車で駆ける

豪雨災害で大きな被害を受けたくま川鉄道による新しいアクティビティ（全線復旧までの期間限定）。運航再開できていない区間往復4キロを専用の電動自転車で走ります。現役の鉄道レールの上を走るアクティビティは全国でも珍しい初の試み。木々が作る緑のトンネルや並走する球磨川の流れなど景色も堪能できます。

☎080-5727-7502（レールサイクル担当）
☎0966-23-5011（くま川鉄道株式会社）
📍P116・F5

サイクリング

球磨川沿いのサイクリングロード

人吉市から湯前町まで続く「球磨川サイクリングロード」。球磨川の流れとともに四季折々の風景を楽しみながら走ることのできる自転車専用道路です。



人吉・球磨サイクルステーション
人吉球磨地域サイクルツーリズム推進協議会では、人吉球磨地域におけるサイクリングを、より安心して快適に楽しむためのサポート拠点を「人吉・球磨サイクルステーション」として認定しています。



五感で感じる 人吉球磨の自然

人吉球磨には自然を生かしたアクティビティが盛りだくさん。釣り、カヌー、サイクリング、トレッキング、バンジー・ジャンプ、……。自然の息吹を体いっぱい感じれば、日常のストレスからも一気に解放されるはずです。



五木バンジー

西日本唯一のブリッジバンジー

高さ66m！太陽の陽射しが当たるとエメラルド色に光り輝く清流・川辺川に向かって飛び出す爽快感は言葉にできません。コンクリートの橋脚に沿って身を任せるのもスリル満点です。川の水位などの条件が揃えば、ウォータータッチができることもあります。スタッフはバンジー・ジャンプの本場・ニュージーランドの安全基準に従って訓練を積んでおり、安全面も安心。

☎0278-72-8133（バンジー・ジャパン）
📍五木村甲 2672-8 📠P119・C3



スカイスポーツ

妙見野自然の森展望公園

妙見野自然の森展望公園は、スカイスポーツの発信基地として平成13年にオープンしたもの。遊歩道や遊具、休憩所などの施設は無料で楽しめますが、スカイスポーツ目的で展望公園を使用される際は、あらかじめ多良木町へ申請手続きが必要です。毎年11月には、「TARAGIえびすスカイフェスタ」が開催され、全国各地からパラグライダー愛好家が集結します。

☎966-42-6111（多良木町企画観光課）
📍多良木町奥野妙見野 📠P113・F3



森林セラピーツアー 自然の神秘に心奪われる

市房山には登山口から4合目の市房山神宮までの参道に杉の巨木があり、「市房杉」と呼ばれています。なかには幹回り6m超の杉も。地元スタッフが山の動植物について解説しながら案内してくれるトレッキングは人気アクティビティの1つ。神秘的な雰囲気心奪われます。

☎0966-46-0800（あめんぼ一館）
📍水上村大字湯山 126-1 📠P112・D4

体験メニュー

自然の息吹を体いっぱい感じる

浄化町の温泉

いわくらの杜 石庭(人吉市)



大自然の中で 贅沢キャンプ

キャンプがブームになっている昨今。大自然が広がる人吉球磨は、キャンプにも絶好のエリアです。なかには温泉が併設されているキャンプ場もあり、人吉球磨ならではのキャンプ体験ができます。



キャンプ場



あさぎり町ビハ公園キャンプ場
トレーラーハウスで仲間と親睦を深めよう！
白髪岳山麓のキャンプ場。テントサイトやオートキャンプサイトのほか、ベッド・キッチン・バス・トイレ・冷暖房完備のトレーラーハウスも。ビギナーにおすすめ。
☎0966-47-0888
📍あさぎり町上西 3511-2 📏 P115・F3



通天の湯キャンプ場
別荘感覚のキャンプ場
人吉球磨唯一の源泉掛け流し温泉付きのキャンプ場。キャンプサイトは芝生・庭園・林間・展望の4つ。
☎0966-22-2222
📍錦町西 1544-1 📏 P110・E3



茶湯里ログハウス
ログハウス風の宿泊棟が5つ
茶の里・相良村にある天然温泉の施設・茶湯里。温泉はもちろん、宿泊施設としても人気が高い。本館とは違う雰囲気を楽しむことができる。
☎0966-25-8111 (さがら温泉 茶湯里)
📍相良村深水 2136 📏 P116・F4



市房山キャンプ場
市房山の麓にあるキャンプ場
最大400人が利用可能な県内でも大きなキャンプ場。360度自然に囲まれ、思いきりリラックスできる。現在休業中で、令和5年5月にリニューアルオープン予定。
☎0966-44-0311 (水上村役場)
📍水上村湯山 1122-264 📏 P112・D5



ゆのまえグリーンパレスキャンプ場
別荘感覚のキャンプ場
レジャー施設ゆのまえグリーンパレス。東側一帯がキャンプ場となっている。テントサイトのほかコテージが6棟。室内は檜風呂、冷暖房完備、食器類なども用意。
☎0966-43-4545
📍湯前町 1588-1 📏 P113・E4



人吉クラフトパーク石野公園 キャンプ場
小川沿いの静かなキャンプ場。川遊びもできる
道の駅でもある石野公園内にあるフリーサイトのキャンプ場。テント宿泊やバーベキュー等が楽しめる。ファミリーやライダー御用達のスポット。
☎0966-22-6700
📍人吉市赤池原町 1414 📏 P110・E3

人吉立ち寄り湯

心を浄化するひなびた温泉郷

長年人々に愛され続ける 公衆浴場

人吉温泉発祥の地は人吉市温泉町。明治時代末期に温泉が湧出し温泉旅館ができたことをきっかけに、町内各所で温泉の試掘が始まり、湯の町として発展してきたと言われています。

現在人吉市内には約50もの源泉があり、泉質は肌に優しい弱アルカリ炭酸泉など。神経痛や筋肉痛、関節痛、疲労回復などに効能があるとされています。また水温が45℃〜55℃とちょうどよく、加水加温なしで掛け流す温泉も多くあります。

昔ながらの『番台』がある公衆浴場が残るのも人吉温泉郷の特徴の一つ。『人吉球磨は美人が多い』と言われるのも、暮らしの中に温泉が生きているからかもしれません。



お願い

- 浴槽内でタオルを使用しないこと
- 湯口や浴槽内で顔を洗ったり、歯を磨いたり、ひげそりをするしないこと
- 他の人にとって迷惑・迷惑となるようなことをしないこと

人吉立ち寄り湯

※「人吉温泉」は人吉地方の温泉の総称です

あさひ温泉 ☎0966-22-5588
美肌効果のカギは身体を包む小さな気泡
☎人吉市下青井町 62-4 ☎ P118・C2

いわい温泉・ひのき屋 ☎0966-24-8385
2種の内風呂に露天 うれしい 24 時間営業
☎人吉市西間下町 143-3 ☎ P111・D3

人吉温泉 家族湯 癒しの杜 ☎0966-22-8800
目的で選べる全 18 室の家族湯
☎人吉市鬼木町 1009 ☎ P111・D2

幸福温泉 ☎0966-22-1238
自慢は露天風呂 四季折々の風景を満喫
☎人吉市古仏頂町 1408-1 ☎ P111・D4

いわい温泉(湯の宿 さ蔵) ☎0966-24-8385
開放的な大浴場 露天、歩行浴もあり
☎人吉市西間下町 154-1 ☎ P111・D3

しらさぎの湯 ☎0966-22-3420
街から離れた静かに入浴 大きな窓で半露天気分
☎人吉市下林町 2647-2 ☎ P111・C3

涼水戸温泉 ☎0966-24-6344
舟湯と釜湯で楽しめる 人吉唯一の湧り湯
☎人吉市中神町 ☎ P111・C2 (休業中)

いわくらの杜 石庭 ☎0966-22-3637
球磨川を臨む高台に 自然を生かした浴場
☎人吉市矢黒町 1970-5 ☎ P118・D2

堤温泉 ☎0966-22-3207
湯上がりには隣接する焼酎蔵で蔵見学も
☎人吉市土手町 40 ☎ P111・C4

中神温泉 ☎0966-22-5727
ご近所さん御用達 田んぼの中にある温泉
☎人吉市中神町 529-1 ☎ P111・C2

鶴亀温泉 ☎0966-22-3221(外山胃腸病院)
えびす様の湯口から こんこんと湧く長寿の湯
☎人吉市瓦屋町 1120-5 ☎ P118・A4

華まき温泉 ☎0966-22-6981
里山の風景を眺めつつ トロトロの湯で温まる
☎人吉市下原田町 1518 ☎ P111・C2

釜場温泉 花手箱 ☎0966-24-6271
被災から復活 春には梅も咲き誇る
☎人吉市中神町城本 1044 ☎ P111・C3

白岳温泉 しろみづき荘 ☎0966-24-2824
贅沢な古代檜の浴槽で 湯と木の温もりを満喫
☎人吉市矢黒町 1961-6 ☎ P118・D2

人吉民芸の村 かくれ里の湯 ☎0966-23-1111
宮崎県との県境 山道の末に秘境の湯
☎人吉市矢岳町 3248 ☎ P110・E6(休業中)

三浦屋温泉 ☎0966-23-5060
球磨川さんぽ道路沿い 天井の高い半地下浴場
☎人吉市五日町 17 ☎ P118・B5



さがらじ はんげんじょうじ

相良藩願成寺温泉

ひょうたん型の浴槽に
少し熱めの美肌の湯

昭和33年創業。今も昔も変わらず地域の人々に愛されている。天然掛け流しの湯は別名美肌の湯と言われ、ひょうたん型の浴槽に注がれる。評判の湯を容器に入れて持ち帰り、朝の洗顔に使う客もいるほど。

☎0966-24-6556

☎人吉市願成寺町 402-1 ☎ 6:00〜23:00 ☎ なし 大人200円(中学生以上)ただし22:00以降は300円、子ども100円(4才〜中学生)、3才未満は無料 ☎ ナトリウム・塩化物・炭酸水素塩泉(弱アルカリ性 低張性 高温泉) ☎ 美肌、神経痛、筋肉痛など ☎ P118・A6



もとも

人吉温泉 元湯

レトロな雰囲気と
柔らかな上質な湯を楽しんで

「いらっしやい」と番台でお客さんを迎える光景がなんと和やか。中央に堂々と据えられた浴槽には威厳すら感じるが、溢れ出る湯は柔らかに全身を包んでくれる。人吉城跡にほど近く、散策の締めくくりにもおすすめ。

☎0966-32-8632

☎人吉市館町 9 ☎ 7:00〜12:00/14:00〜22:00 ☎ 第4木曜(祝日の場合翌日)、元旦 ☎ 大人(中学生以上)300円、小人(小学生)100円、幼児50円 ☎ ナトリウム・炭酸水素塩 塩化物泉 ☎ きりぎり、やけど、慢性皮膚病など ☎ P118・C5



さがらじ

相良路の湯 おおが

浸かってよし、飲んでよしの良質温泉！
天然ラドンの効能で新陳代謝が活発に

ほんのりと硫黄の香りが立ちのぼる琥珀色の源泉 かけ流し温泉。地下 600mにある樹木化石の層に蓄えられた太古の植物エキスタっぷりの美肌の湯。体を滑り込ませた瞬間、とろりとした肌ざわりで美容液に包まれているかのよう。

☎0966-22-3601

☎人吉市灰久保町 22番地 3 ☎ 24時間(10:30-12:00は清掃のため休み) ☎ なし 大人(中学生以上)350円、小人(乳幼児含)150円 ☎ ナトリウム・塩化水素塩・硫酸塩・塩化物泉・天然ラドン含有 ☎ 神経痛・切り傷、アトピーなど ☎ P118・D3

温泉センター

ふれあい交流センター えびすの湯 ☎0966-49-1212
露天の歩行浴が楽しめる

所多良木町多良木1561 ☎10:00～22:00 **第2火曜**
日(祝日の場合翌日) **入** 大人300円、3歳以上中学生
200円、65歳以上200円(10人以上団体割引・大人
250円、子供150円) **泉** 含硫黄・ナトリウム・マグネシウム
・炭酸水素泉(中性、等張性、冷鉱泉) **効** きりきず、火傷、
慢性皮膚病 他 **特** P113・F2

いっしょうち
一勝地温泉かわせみ ☎0966-32-0200

丘の上の絶景温泉
所 球磨村一勝地39-2 ☎6:00～8:00、10:00～22:
00(宿泊者～23:00) **第2・4水曜** **入** 大人(高校生以
上)400円、3歳以上中学生200円、3歳未満無料
泉 アルカリ性単純温泉(アルカリ性低張性温泉)
効 神経痛、筋肉痛、五十肩 他 **特** P117・C4

いつき 夢めうた
五木温泉 夢唄 ☎0966-37-2101
美しい山々がすぐそこに

所 五木村甲2672-54 ☎11:00～21:00 **第火曜**
日 **入** 大人(中学生以上)500円、子供(小学生以下)250
円、70歳以上350円、幼児(3歳以下)無料 **泉** 単純温泉
・低張性・弱アルカリ性・低温泉 **効** リウマチ、関節痛、慢
性疾患 他 **特** P119・C3



やま え
山江温泉 ほたる ☎0966-22-7171
10種類以上の温泉

所 山江村万江423 ☎8:00～22:00(宿泊客は6:00
～) **第3月曜**(祝日の場合はその翌日)
入 大人450円、中学生以下 300円、70歳以上350円、
3歳以下無料 **泉** ナトリウム・炭酸水素温泉 **効** きりきず、
やけど、慢性皮膚病 他 **特** P116・E4



さがら温泉 茶湯里 ☎0966-25-8111
プールのある温泉施設

所 相良村深水2136 ☎7:00～22:00 **第2火曜**
日 **入** 大人450円、子供(中学生以下)250円、3歳以下無
料 **泉** ナトリウム・炭酸水素温泉(弱アルカリ性・低張性・
高温泉) **効** きりきず、やけど、慢性皮膚病 他 **特** P116・F4

にしき町温泉センター ☎0966-38-2074
身体障害者用設備も充実

所 錦町一武1587-1 ☎10:00～22:00(11～4月/～
21:00) **第1・3月曜**日(祝日の場合翌日) **入** 中
学生以上310円、70歳以上210円、小学生160円、小
学生未満無料 ※毎月26日は「ふるの日」で入浴半額
泉 弱アルカリ性単純温泉 **効** 神経痛、筋肉痛、関節痛 他 **特** P110・F3

やくし
薬師温泉 ヘルシーランド ☎0966-47-0755
ドーム型の屋根が目印

所 あさぎり町上北1874 ☎10:00～22:00 **第2・4水曜**
日(祝日の場合翌日) **入** 大人400円、70歳以上
300円、中学生以下250円、小学生未満無料 ※毎月
26日は「ふるの日」で半額 **泉** 弱アルカリ性、低張性温
泉、単純アルカリ硫酸泉 **効** 神経痛、筋肉痛、関節痛 他 **特** P115・E3

ゆのまえ温泉 湯楽里 ☎0966-43-4126
疲れを癒す薬湯もあり

所 湯前町1588-7 ☎10:00～22:00 **第2・4月曜**
日(祝日の場合翌日) **入** 大人450円、3才以上小学生以下
300円 **泉** ナトリウム・塩化物・炭酸水素温泉 **効** きりき
ず、慢性皮膚病、虚弱児童 他 **特** P113・E4

市房山の登山口。登山客や観光客を迎える旅館や民宿が充実

人吉球磨の最東端 水上村 湯山



湯山温泉 元湯

上質の湯だけじゃない
観光客にうれしいサービスも

岩風呂の内湯と天然石を配した露天風
呂がある。肌にトロッと絡みつくような
湯で、湯上がりは肌がスベスベに。「手
ぶらで行ける温泉」がキャッチフレーズ
で、タオルの貸出(有料)があるほか、
入浴に必要なものを完備している。

☎0966-46-0555
所 水上村湯山1458-3 ☎10:00～20:00(※11月
～2月末 19:00まで) **第3水曜**日 **入** 大人410円、
3歳以上小学生以下210円 **泉** アルカリ性単純硫酸
泉(低張性 アルカリ性温泉) **効** 慢性皮膚病、慢性婦
人病、きりきず、糖尿病 **特** P112・D5



市房観光ホテル

温泉ツウも納得
pH 値9.9のアルカリ湯

窓の外には静かな里山の風景が広がる。
ホテル敷地内から湧き出る源泉は、ほの
かな硫黄臭と湯ノ花が質の良さを物語
る。pH 値は人吉球磨の温泉の中で最も
高いとされる 9.9 で、トロトロの肌触り
が自慢。

☎0966-46-0234
所 水上村湯山357 ☎15:00～21:00(最終時間変更
あり) **不定休** **入** 大人(中学生以上)400円、小人(3
歳～小学生)200円 **泉** アルカリ性単純温泉 **効** 神経痛、
筋肉痛、関節痛 他 **特** P112・D4



こちらもチェック

温泉のある

民宿

立ち寄り湯のみの利用はできないところがほとんどのため、宿泊でご利用ください。オーナーとの出会い、交流も旅の思い出の1つになるはずです。

民宿 おのや☎0966-46-0522
所 水上村湯山 1409-4 **入** 湯のみ不可 **特** P112・D5

民宿 小川☎0966-46-0129
所 水上村湯山 226 **入** 湯のみ不可 **特** P112・D4

民宿 川原・別所番所☎0966-46-0063
所 水上村湯山 259 **入** 湯のみ不可 **特** P112・D4

さくら
桜民宿☎0966-46-0108
所 水上村湯山282-2 **入** 湯のみ不可 **特** P112・D4

市房庵なるお☎0966-46-0221
所 水上村湯山 773 **入** 湯のみ不可 **特** P112・D5

さんすい
民宿 山水☎0966-46-0027
所 水上村湯山 286 **入** 湯のみ不可 **特** P112・D4

民宿 旅館 美野里☎0966-46-0671
所 水上村湯山1405-1 **入** 湯のみ不可 **特** P112・D5

足を伸ばし

秘湯に身をゆだねる

人吉市内だけでなく、球磨郡にもいい温泉がたくさん！なかでも水上村の湯山温泉郷は市房山の麓にたたずむ古くからの温泉郷。優しい泉質は心も体も包み込んでくれるよう。

水上村湯山1458-3 ☎10:00～20:00(※11月～2月末 19:00まで) 第3水曜日 入 大人410円、3歳以上小学生以下210円 泉 アルカリ性単純硫酸泉(低張性 アルカリ性温泉) 効 慢性皮膚病、慢性婦人病、きりきず、糖尿病 特 P112・D5

MIZUKAMISO 水上荘

☎0966-46-0835

老舗旅館・水上荘が事業継承でリニューアルオープン。奥球磨産の農産物を生かしたフードや美味しいドリンクを提供するおしゃれなカフェ・On The Water も人気。居心地がよく、ワーケーションやマンスリーステイなどにもオススメ。SUP や森林セラピーなどの体験も受け付けている。目の前は市房山という抜群のロケーション。

所 水上村湯山 1619 **入** 立ち寄り不可 **特** 不定休
泉 アルカリ単純温泉 **効** 神経痛、筋肉痛、糖尿病
特 P112・D5

浄化町の食

丸一蕎麦屋(人吉市)

「今回は日帰りだけど、やっぱり温泉には入って帰りたい」「味わいある公衆温泉もいいけれど、ちよつぱり贅沢な雰囲気温泉を楽しみたい」——そんな方におすすめなのが、立ち寄り湯のみの利用も可能な旅館やホテルの温泉。ぜひお気に入りの施設を探してみてください。

鍋屋本館(温泉は復旧中)
著名人も多く訪れた旅館
☎0966-23-3131
人吉市九日町22-2 14:00~21:00
なし 大人500円 ナトリウム・炭酸水素塩・塩化物・硫酸塩泉(低張性弱アルカリ性高温泉) 単純温泉(弱アルカリ性) 神経痛、疲労回復、やけど、きりきず、うちみ、ねんざ、慢性皮膚病など P118・B4

旅館 翠嵐楼
人吉温泉郷の発祥
☎0966-23-2361
人吉市温泉町2461-1
ナトリウム・炭酸水素塩泉(塩化物泉) 美肌、筋肉痛、胃腸炎(飲泉) P111・C3

芳野旅館
風情を感じる浴場
☎0966-22-2244
人吉市上青井町180
ナトリウム炭酸水素塩化物泉 きりきず、やけど、慢性皮膚病 など P118・B3

しらさぎ荘
街から離れて至福の時間
☎0966-22-3420
人吉市下林町2647-3 P111・C3

ホテル華の荘

星空の下で入る露天風呂6つある家族風呂も人気

明るく広々とした大浴場と開放感たっぷりの露天風呂。見晴らしがよく、夜は星空を楽しみながら入浴できる。

☎0966-22-1126

人吉市東閣下町字米山3316 6:00~23:00(家族湯10:00~23:00) なし 大浴場は大人600円、子ども300円(4才~小学生)、3歳未満無料(家族湯は1室2名まで60分、平日1,800円、土日祝2,000円、延長料金30分500円、追加料金大人1人600円) ナトリウム・塩化物・炭酸水素 神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、冷え症 など P111・D3



いわくらの杜 石庭 球磨川を望む高台にある美人の湯

炭酸イオンをたっぷり含む自家源泉かけ流しの還元系(アンチエイジング)温泉。男性用露天風呂は自然の岩組みをそのまま利用した開放感あふれる風呂。

☎0966-22-3637

人吉市矢黒町1970-5 10:00~20:00 月曜日(祝日の場合翌日) 大人500円、小学生200円、未就学児100円、3歳以下無料 ナトリウム・炭酸水素塩・硫酸塩・塩化物質 神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、うちみ、くじきなど P118・D2



人吉旅館 腰掛けが据えられた深い浴槽

古い角質を取り除き、しっとりした保湿力で、ダブル美人の湯と言われる掛け流し天然温泉で、心身共にくつろぐことができる。新設した露天風呂も利用できる。建物は、国登録有形文化財施設は国指定の登録有形文化財。

☎0966-22-3141

人吉市上青井町160 8:00~20:00(※予約状況により、入れない場合あり) なし 大人600円、子ども300円 ナトリウム炭酸水素塩・塩化物泉 神経痛、リュウマチ、腰痛 など P118・C3

旅館で温泉

立ち寄り湯が可能

球磨焼酎

清流が生んだ世界ブランドは米を使った贅沢な酒



世界に誇る焼酎

米のみを原料とし、人吉球磨の地下水で仕込んだもろみを人吉球磨で蒸留し、びん詰めしたもののが「球磨焼酎」の定義。約500年の歴史を持つ球磨焼酎は、平成7年に世界貿易機関（WTO）の「地理的表示の産地指定」を受けたことで、世界に誇るブランドとしても注目を浴びています。現在、人吉球磨には27の蔵元があります。



ガラと チョコ



焼酎を飲む時に使う陶器製のガラは、下が丸く広がり鶴の首のような長い注ぎ口が特徴の形をしています。これは五徳（囲炉裏の中に置き、銅や鉄瓶を火にかける時に使う）に据えて燗をするにも、焼酎をつぐにも適した形です。また古くは燗をして飲むのが一般的であったため、盃よりふちのつぼんだチョコが愛用されてきました。



「減圧」と「常圧」ふたつの蒸留法



減圧蒸留器(高橋酒造本店)

減圧焼酎とは

気圧を下げる（減圧する）と、沸点を下げて蒸留できるため、加熱による化学変化が起こらず、もろみに含まれる香りや味の成分をそのまま取り出せます。減圧焼酎はスッキリとした軽快な味わいが特徴で飲みやすく、球磨焼酎初心者の方におすすめ。

常圧焼酎とは

もろみを高温で沸騰させることで、沸点の高い成分や、加熱により化学変化してきた成分などが留出するという伝統的な蒸留方法で作られた焼酎。常圧焼酎は独特な香りと濃厚な味わいが特徴で、その風味を求める焼酎ファンに愛飲されています。



かめに仕込んだ常圧焼酎(木下醸造所)

樽熟成酒

焼酎の原酒を樽で貯蔵することで、樽の香りや味わいをうつした樽熟成酒もあります。薄い琥珀色でまるでウイスキーのよう。



樽貯蔵(六調子酒造)

飲み比べてみてください それぞれの蔵に、それぞれの個性

球磨焼酎 全27蔵元

見学のマークがあるところは蔵見学ができます。詳しくはお問い合わせください。

常楽酒造 ☎0966-38-4371 📍錦町一武 2577-13 📄P110・F3 見学可	織月酒造 ☎0966-22-3207 📍人吉市新町1 📄P118・C4 見学可	高田酒造場 ☎0966-45-0200 📍あさぎり町深田東 756 📄P114・D2 見学可	高橋酒造 ☎0966-45-5155 📍人吉市合ノ原 498 📄P111・D2 見学可	堤酒造 ☎0966-45-0264 📍あさぎり町隈原南 390-4 📄P114・D3 見学可	恒松酒造本店 ☎0966-42-2381 📍多良木町多良木 1022 📄P113・E3 見学可
豊永酒造 ☎0966-43-2008 📍湯前町上里 1873 📄P113・E3 見学可	鳥飼酒造 ☎0966-22-3303 📍人吉市七日町2 📄P118・B5 見学可	那須酒造場 ☎0966-42-2592 📍多良木町久米 695 📄P113・F2 見学可	白岳酒造研究所 ☎0966-22-2155 📍人吉市井ノ口町 792-7 📄P111・D2 見学可	抜群酒造 ☎0966-42-2172 📍多良木町黒肥地 1662 📄P113・E2 見学可	林酒造場 ☎0966-43-2020 📍湯前町下城 3092 📄P113・E3 見学可
深野酒造 ☎0966-22-2900 📍人吉市合ノ原町 333 📄P111・D2 見学可	福田酒造 ☎0966-22-2507 📍人吉市西関下町 137-2 📄P111・D3 見学可	房の露 ☎0966-42-2008 📍多良木町多良木 568 📄P113・F2 見学可	洲田酒造場 ☎0966-23-3055 📍人吉市船屋町 22 📄P118・B2 見学可	洲田酒造本店 ☎0966-32-0005 📍球磨村一勝地甲 422-1 📄P117・C4 見学可	松下醸造場 ☎0966-44-0010 📍水上村岩野 2582 📄P113・E3 見学可
松の泉酒造 ☎0966-45-1118 📍あさぎり町上北 169-1 📄P114・D2 見学可	松本酒造場 ☎0966-45-2106 📍あさぎり町免田東 347-3 📄P114・D2 見学可	宮原酒造場 ☎0966-45-0178 📍あさぎり町深田東 581 📄P114・C2 見学可	宮元酒造場 ☎0966-42-2278 📍多良木町黒肥地 790 📄P113・E2 見学可	大和一酒造元 ☎0966-22-2610 📍人吉市下林町 2144 📄P111・C3 見学可	六調子酒造 ☎0966-38-1130 📍錦町西 1013 📄P111・E3 見学可



大和一酒造元(人吉市)

木桶の甕(とじき)で蒸した米を遠温まで冷ます。湯気がたちどめ、蒸し米の香りが蔵全体に漂う瞬間だ。現在も昔ながらの焼酎づくりを基本としている蔵元のひとつ。

球磨焼酎を試す・学ぶ

飲み比べて見つけたい 自分好みの球磨焼酎

球磨川水系の美しい水と国産の
おいしいお米で造られている球磨焼
酎。ただ、球磨焼酎と一口に言っ
ても、現在27ある蔵元それぞれが
複数の銘柄を持っているため、実
に200以上もの銘柄が存在しま
す。蒸留方法や貯蔵方法などによ
って味や風味も大きく変わるため
、きつとあなた好みの銘柄が見つ
かるはず。

そこで、まずはいろいろな種類
の球磨焼酎を味わってみるのがお
すすめ。蔵の見学ができる蔵元や
、試飲・飲み比べが行われている店
舗もありますので、ぜひ活用して
みてください。



球磨焼酎蔵ツーリズム

人吉球磨に、焼酎に関する体験型ツーリズムがスタートしました！
その名も球磨焼酎蔵ツーリズム。御朱印帳ならぬ「蔵印帳」を手
に、複数の蔵元をめぐる仕掛けがあります。各蔵元自慢の銘柄を飲
み比べたり、焼酎のブレンドを体験してみたり、時期によっては仕
込みの体験をして杜氏気分を味わうことも！蔵元だけでなく、ホテ
ルや旅館、観光施設なども協力して、特別なツーリズムプランが用
意されています。

これまで蔵元から観光客に直接提供できるものは商品の販売など
限定的でした。このツーリズムは、12の蔵元の個性を出した体験
型プログラムを構築し、新たな観光コンテンツとして成長させるこ
とを目指しています。



一 球磨焼酎の蔵元と観光業者が協議会に参加していますー

- | | |
|--|---|
| <p>会員一覧(令和4年3月時点)</p> <p>合資会社 大和一酒造元</p> <p>織月酒造 株式会社</p> <p>有限会社 那須酒造場</p> <p>合資会社 大石酒造</p> <p>深野酒造 株式会社</p> <p>高橋酒造 株式会社</p> <p>有限会社 林酒造場</p> | <p>六調子 株式会社</p> <p>合資会社 高田酒造場</p> <p>木下醸造所</p> <p>株式会社 福田酒造</p> <p>常楽酒造 株式会社</p> <p>一期屋</p> <p>清流山水花 あゆの里</p> <p>くま川鉄道 株式会社</p> |
|--|---|

球磨焼酎を買う



球磨焼酎専門店 一期屋

球磨焼酎や球磨焼酎で作ったリキュールが勢揃いしている明治
30 年創業の一期屋。少量テイスティングできる有料の試飲
サーバーを利用して、味のバリエーションが多い球磨焼酎の中
から、自分に合う銘柄に出会えるとおきの専門店です。オリ
ジナルラベルづくりの体験もできます（コロナ等の影響で中止
の場合あり）。前掛けなどの焼酎好きにはたまらないオリジナ
ルグッズやお土産なども購
入できます。



☎0966-22-2374
所 人吉市新町 15
休 10:00~18:00
営 水曜日
〒P118・C4



織月酒造

織月城のすぐそばにある観光蔵

創業120年を迎える織月酒造。「織月」は地元で愛される名酒、川辺川
の水を原料に作られた「川辺」もまた有名です。年間を通して焼酎の製造過
程を見学できる観光蔵で、試飲や蔵限定商品などもあります。最近ではア
メリカの企業と共同開発した焼酎を全米に向けて展開中。伝統を受け継
ぎつつ進化を続ける酒造元
です。



☎0966-22-3207
所 人吉市新町 1
営 9:00~17:00
休 木・日・P118・C4



高橋酒造

球磨焼酎の歴史と文化を伝える

芳醇な香りとすっきりとした飲み口の本格米焼酎「白岳」は、全国的にも
知名度が高く、球磨焼酎の代表銘柄です。その生みの親である高橋酒造
は1900年創業の歴史ある酒造元。球磨焼酎ミュージアム「白岳伝承蔵」
を併設し、球磨焼酎の歴史的・文化的価値の発信にも取り組んでいます。
気になる焼酎を試飲、購
入することも可能です。



☎0966-24-5155
所 人吉市合ノ原町 498
営 9:00~16:00
休 火曜日 P111・D2

もっと
知りたい!

球磨焼酎案内人とは?

球磨焼酎の良さを伝え広げていくために、
球磨焼酎酒造組合主催で平成 20 年にス
タートした制度です。球磨焼酎の歴史や特
徴、全般的な基礎知識を習得した合格者には
認定証と認定カードが渡されます。



「球磨焼酎案内人」についてのお問い合わせ
☎0966-22-5059(球磨焼酎酒造組合)

浄化町のカフェ

心を癒やす至福のひとつとき

席に着くと目の前に広がる球磨川や人吉の街並み、自然、その先に広がる山々。そこがまるで自分だけの特等席のような贅沢な気分になります。コーヒーを飲みながらおしゃべりを楽しんだり、一人で訪れて静かな時間を過ごしたり……、思い思いのひとときを過ごしていたら、ついつい長居してしまつてしまいます。



りんどう

球磨川、胸川、人吉城を眺めながら至福のひとつときを

球磨川にかかる大橋のたもと、の古民家風の店舗。ちょうど球磨川と胸川が合流するポイントで、人吉城跡（角櫓・長櫓・多門櫓）を眺めることもできる絶好のロケーション。店内は木を基調とした温かい雰囲気。ランチタイムは日替わりランチとカレーの2種類。球磨焼酎の銘柄も豊富に揃う。

☎090-7984-2894
〒人吉市新町 20-1
🕒 12:00~14:00 (L.O. 13:30)、夜は要予約
📍 土曜日・日曜日 P118・C4



フィリング FILLING

被災後の街に優しい灯火を

人吉市の九日町交差点、温泉饅頭やたい焼きが長く市民に愛されてきた秋山製菓舗は豪雨災害で被災。その店舗跡にオープンしたカフェ FILLING では、厳選したコーヒー豆や茶葉を使ったドリンクメニューに合わせて、秋山製菓舗のたい焼きをはじめ、地元の食材を使った自家製スイーツやランチを楽しめる。テイクアウトも可能。

☎0966-32-8400
〒人吉市九日町 34-2-1F
🕒 10:00~18:00 (L.O. 17:00) ※ランチタイム 11:30~13:30
📍 不定休 P118・B4



ながむらえもん ROASTERY

100年を超える重厚な日本家屋で本格コーヒーを

100年以上続く材木商の家。職人の技が光る欄間や書院造りなど、見応えがある日本家屋を楽しめる。リノベーションした店内では珈琲豆を自家焙煎。豆選びから焙煎までこだわり抜き、ネルフィルターを使いハンドドリップで丁寧に淹れられたコーヒーは絶品。

☎090-5294-5462
〒人吉市相良町 1251
🕒 12:00~17:00
📍 日曜日、月曜日 P118・C1





Rosy+ (ロージー)

おしゃれな雑貨とカフェメニューのある空間

くま川鉄道の線路そばに建つお店。空き倉庫を活用した広い施設に、生活を豊かにしてくれそうな雑貨や衣類たちが並ぶ。カフェスペースを併設しており、手作りにこだわる料理やスイーツが楽しめる。店主のセンスに包まれた空間は、県内外からのお客さんを魅了している。



☎0966-32-8478

〒多良木町多良木 96-1

🕒 11:30~18:00(平日・土曜日)、11:30~17:00(日曜日・祝日) 📞 不定休 📍 P113・F2

Farmer's Cafe SAKURI(咲莉)

納屋を改築 金で焼く本格ピザが絶品

錦町とあさぎり町の境界辺り、田んぼの真ん中にある。東京でショットバーを経営していた店主が、「子育ては田舎で」と家族とともに錦町に帰郷。農業をしながらその多角化を図りたいと納屋を改装してお店をオープン。木をふんだんに使用した空間で癒される。レンガ造りのピザ釜から出てくる熱々のピザは最高!

☎0966-38-0390

〒錦町一武 4018

🕒 11:00~14:00(土・祝日は~17:00) 📞 日曜日、不定休 📍 P110・G3

En. cafe

親子が営む、 ゆったりとした癒しのカフェ

住宅街の一角。控えめな看板に案内されて、こじんまりとした可愛らしいカフェにたどり着く。「コーヒー1杯で長居できる、そんなカフェにしたい」という言葉通り、ゆったりとした時間が流れる癒しの空間だ。ランチメニューからギフトにもなるお持ち帰りスイーツまでメニューも豊富。

☎090-3012-6675

〒錦町西 1634-1

🕒 11:00~LAST 📞 水曜日、第1・3木曜日 📍 P110・E3



Kura 倉 cafe

センスあふれる 大人の隠れ家的カフェ

少々分かりづらい場所にあるが、それが隠れ家的カフェとしての魅力でもある。一面ガラス張りの客席は明るく開放的で、シンプルながらも高級感漂う雰囲気。食器やインテリアの一つ一つにもこだわりを感じる。窓の外は人吉の街並みと球磨川を望む絶景が広がる。

☎0966-28-3080

〒人吉市蔵成寺町1007-20

🕒 11:30~15:00、17:00~21:00(要予約) 📞 木曜日 📍 P110・E3



喫茶店 古都花(ことか)

鍛冶屋町通りに合わせた蔵風の外観

☎0966-27-4637

〒人吉市鍛冶屋町 62-4

🕒 9:00~16:00 📞 火曜日 📍 P118・B4



Ao.HOSTEL&CAFE LOUNGE

こだわりの珈琲とスイーツのカフェ

☎090-6892-8840

〒人吉市鍛冶屋町 67-4

🕒 11:00~16:00 📞 木曜日・日曜日 📍 P118・B4



球磨禅心生活

禅の心のような 丁寧な暮らしを提案するカフェ

落ち着いた雰囲気の中で人吉球磨の素材を生かしたカフェメニューが楽しめる。周囲は人吉球磨ぎっての紅葉スポットで、秋には窓から覗く景色が美しく、まるで絵画のよう。

☎0966-38-0358

〒錦町西 2311-8

🕒 12:00~お寺の鐘が聞こえるまで

📞 木曜日、第4金曜日

📍 P110・E3



ユノカフェ

くま鉄で行こう!

地元産食材にこだわってお店

☎0966-43-4888

〒湯前町 1822-4

🕒 10:00~16:00 📞 火・木曜日 📍 P113・E3

浄化町のカフェ

まだまだある素敵な空間

豪快な猟師料理

人吉球磨は古くから猟が盛んで、数々の猟師の武勇伝が残っています。湯前町には「猪鹿食いのくら」という地名も残っているほど（鹿倉とは猟場を意味する）。
人吉球磨には、山で捕れた天然の猪や鹿を食べることができる専門店が複数あり、刺身や塩焼き、角煮など様々なメニューで味わうことができます。共通しておいしいのは鍋料理。奥深い味わいを堪能してください。



ジビエは保存や調理方法も年々進化し、ますます食べやすい食材となっています



猪狩り

美味しいのは銃で仕留めた猪
猪を捕る方法は銃とワナの方法があります。銃猟では5〜6人の猟師と猟犬が一緒に「巻き狩り」という方法で仕留め、ワナは球磨地方で「ウジ」と呼ばれる獣道に仕掛けます。
やはり新鮮さが味の決め手となるだけあって、一般的には銃で仕留めた猪のほうが美味しいと言われていますが、ワナにかかったものでもまだ生きていますのは美味しいのだそう。

猪肉は「皮が苦手」という人もいますが、皮と肉の間の脂肪が猪肉の美味しいところですよ



感謝の気持ちを表すしきたりも

猪は動物の命を奪うもの。それだけに猟師は感謝の気持ちを様々な形で表します。
山に入る時は必ず「山の神」に御神酒（おみき）をあげて安全な猟を祈り、
一斉に山に向かって礼砲（ヤホコ）と呼ばれる空砲を撃ち、
捕った猪の尻尾や心臓の一部を山の神に捧げてお祈りします。



水の上の市場 ダム湖周辺の自然を眺めながら

市房ダムのほとにあるレストラン。人気メニューの1つ「まだぎ井」は鹿肉のカツと、ごぼうとともに甘辛く煮た猪肉を乗せたどんぶり。丁寧に下処理してあるため、ジビエ初心者でも美味しく食べられる。物産館も併設し、地元産の食材や加工品を豊富に揃えている。

☎0966-46-0111
水上村湯山 4772 11:00~15:00 水曜日 P112・D4



美食の森 Re ビエ 精肉店直営のレストラン

オープン間もないジビエレストラン。地元の精肉店が直営するため新鮮な状態で処理がなされ、ジビエ独特の臭みがなく非常に食べやすい。ジビエ以外のメニューも充実。

☎090-4383-2929
多良木町多良木 4144-15 11:30~14:00 (O.S.13:30)
水・日曜日 P113・F2

猪肉、鹿肉加工品



多良木えびす物産館では猪肉、鹿肉加工品が購入できる。
猪・鹿肉のボンレスハム・ロースハム・バラベーコンなど珍味が揃う。



猪成体市

熊本県猪事業利用組合で行われる、全国でも珍しい猪成体市。市は猪による農産物被害対策の一環にもなっている。猪が解禁になる11月〜3月の毎月5日に競りを開催。威勢の良いかけ声が飛び交う。



つりばし 焼鳥

これぞ猟師料理！
ジビエファンが辿り着く一番贅沢

猪鍋にはなんと猪の骨からとったこだわりのだしを使用。ほかに、囲炉裏で焼く猪肉の串、猪肉入りの山賊うどんや、猪汁も。窓からの球磨川の景色もお見逃しなく（完全予約制）。

☎0966-38-2178
錦町木上 156
完全予約制での営業
P110・E2



きじと水車の里 きじや

鍋、刺身、雑炊で きじを堪能

目の前に川と山を臨み、四季折々の景色を眺めながらきじ料理を堪能できる。きじ鍋は、刺身でも食べられるほど新鮮なきじ肉をしゃぶしゃぶ程度に火を通していただく。出汁もきじからのみでとっており、口の中に甘みと旨みが広がる絶品。

☎0966-29-0401
人吉市木地屋町 2522 11:00~21:00 水曜日(祝日の場合は営業)
P111・C5

猪・鹿だけではありません



馬上の若武者「一騎印」の看板。二代目が自ら絵筆をとって描いたという



みどりやほんてん

人吉の百年蔵「緑屋本店」

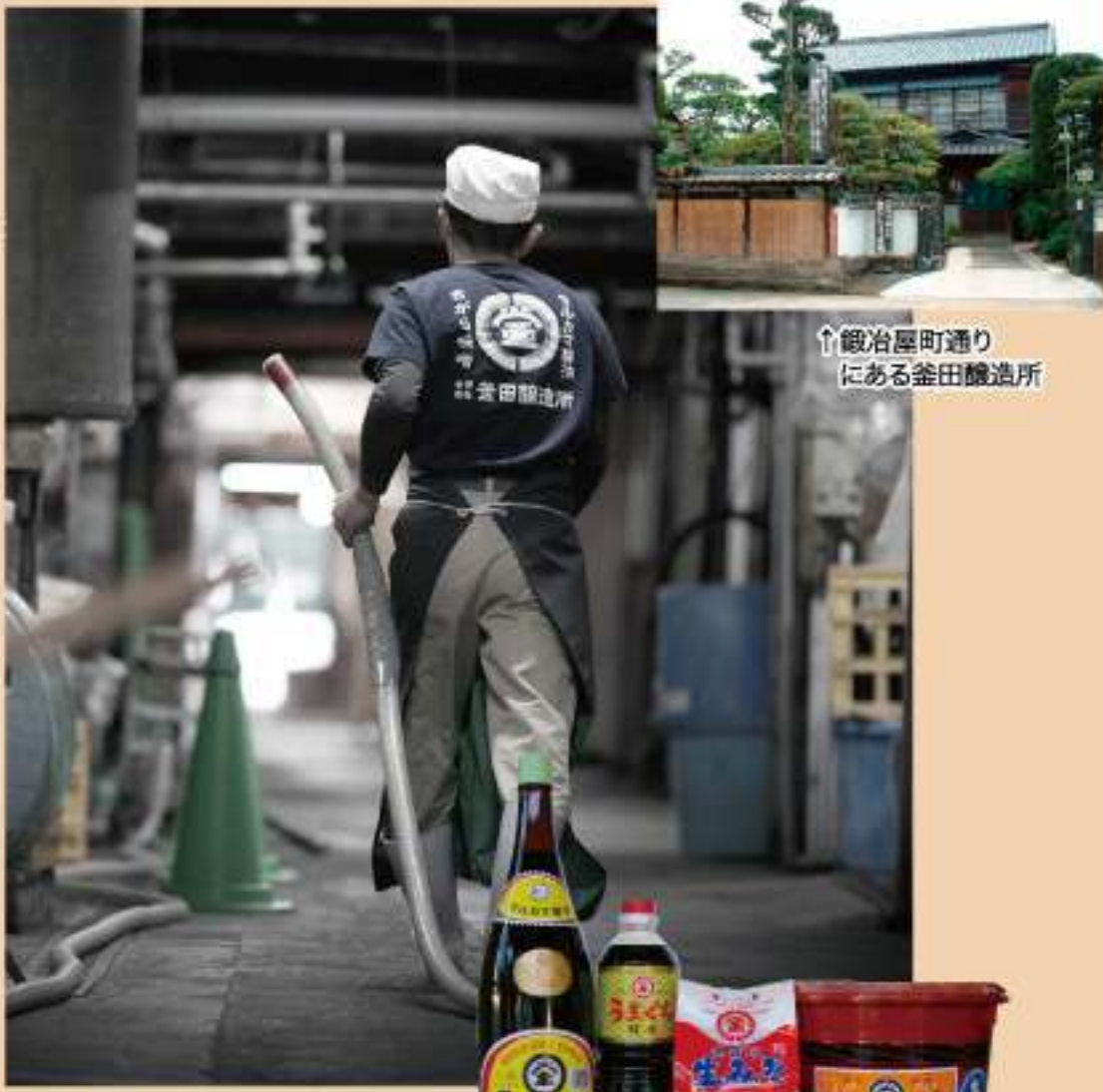
伝統、こだわり、郷土への想い
すべてを受け継ぐ老舗醸造所

明治35年創業。人吉球磨で最も古い老舗の醤油・味噌醸造元。四代にわたり受け継がれてきた製造法を基礎に、九州醤油独特のコクと深い味わいを実現。また「球磨川」の名を冠した生みそも自慢。全国からの注文も多い。かつて醸造蔵があった紺屋町には現在販売店を構え、常連客や観光客が足を運ぶ。

☎0966-22-5254(本社)
📍人吉市願成寺町 1411
※個人・団体に問わず工場見学可能 📺 P110・E2



老舗醸造所



かきた 金田醸造所

通りに漂う醤油の香り 城下町で製造し続ける味噌・醤油

人吉市内にある味噌・醤油醸造所のひとつ、昭和6年創業の釜田醸造所。工場を見学することができ、順を追って見学していくと、もろみから醤油へと変わっていくのがその香りからもわかる。見学の後はお茶をいただきながら佃煮などの加工品の試食ができる。老舗醸造所の雰囲気にも楽しい。

☎0966-22-3164
📍人吉市鍛冶屋町 45 📺 味噌・醤油蔵見学 9:00~16:00 見学料無料 (10名以上の見学は要予約) 📺 P118・B4



丸一蕎麦屋

並んでも、
相席してでも食すべし

明治31年創業、120年超の歴史を持つ。北海道産の昆布と枕崎産の鰹節、地元の醤油をブレンドしたものと秘伝の材料を合わせたのだが、5代に渡り引き継がれている。麺は国産の石臼挽きのものを使用し、毎朝手打ちする。

☎0966-22-3078
📍人吉市二日町7 📺 10:30~売切まで
📺 水曜日 📺 P118・B4



松田うなぎ屋

お手頃に本格うなぎを堪能

創業は大正8年。備長炭を用いた本格炭火焼きうなぎとこだわりの手打ちそばが堪能できる。うなぎやそば粉は職人が厳選した国産の素材。代々受け継ぐ秘伝のタレはその時代に合わせて変化させている。

☎0966-35-7877
📍人吉市宝来町 1343 📺 11:00~15:00、17:00~21:00
(土日は11:00~21:00) 📺 不定休 📺 P118・C1



うなぎ専門店 しらいし

確かな素材で確かな味を提供

うなぎは素材に厳しい主人が厳選する。その確かな素材としっかりした素焼きが秘伝のタレをさらに生かす秘訣だ。創業以来変わらぬ美味しさを求めて県外からの客も多い。

☎0966-22-2450
📍人吉市紺屋町 126-2 📺 11:00~14:00、17:00~19:00
📺 不定休 📺 P118・B4



上村うなぎ屋

100年の歴史が築いた老舗の味

創業100年を超える老舗うなぎ屋の代表格。注文を受けてからさばいたうなぎを秘伝のタレとともに炭火の上へ。米は無農薬米にこだわる。奥に長い独特な造りの建物が老舗の風格を漂わせる。

☎0966-22-3312
📍人吉市紺屋町 129 📺 10:00~13:30
📺 不定休 📺 P118・B4

老舗うなぎ屋3軒 個性もそれぞれ

人吉市内にある3軒のうなぎ屋。いずれも古くからうなぎ一筋で商いをする老舗です。「うなぎってどこで食べてもそんなに変わらないでしょ」……いえいえ、そんなことはありません。たとえば、「上村うなぎ屋」とうなぎ専門店 しらいしは、お隣同士で店を構えています。どちらも長くお店を続けてこられたのは、美味しいのはもちろん、店によって作り方や味が異なり、それぞれを好む常連さんやリピーターがいるから。各店の違い、個性を感じるのも楽しいはず。

受け継がれる味と心

相良氏の城下町として栄えた人吉。街を歩けば、どこか懐かしい雰囲気を感じ、歴史を感じる旅館などの建物が目に入ります。そう、ここ人吉には、時代が変わっても代々続く商いが多く存在し、創業100年を超える店も少なくありません。

このページでは、そのなかでも老舗の味を守り続ける名店をご紹介します。地元の人々からこよなく愛され続けるうなぎ料理、そば、味噌・醤油は、訪れる人にはぜひとも食べてほしい自慢の逸品です。懐かしい店の雰囲気とともに味わってください。



老舗を味わう

古き城下町に残る伝統の味

そば

そばを食べることができるお店は多くありますが、特にこだわりをもつ名店をご紹介します。店主が厳選したそば粉、季節により異なる気温や湿度に配慮しながら作られた麺のコシを堪能してください。

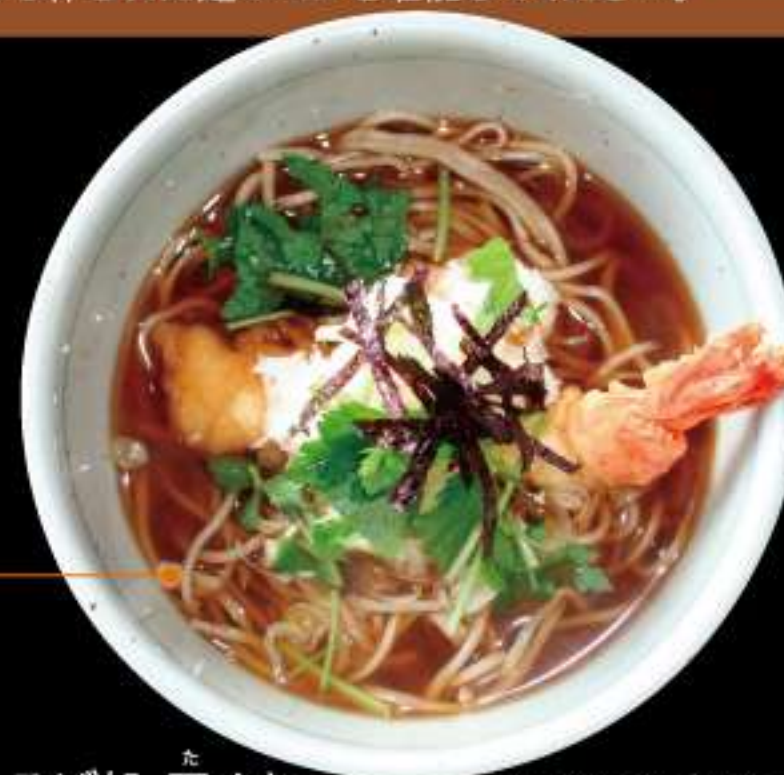


そば処 山の幸館

種蒔き時期、水分量など徹底した品質管理のもとに育てられたそばを使用。淡い緑色をした麺は、そば本来の甘みと香りが十分に楽しめるよう細さや長さを工夫。

☎0966-46-0052

〒水上村湯山 1474-1 ☎11:00~17:00
※水曜日 P112・D5



そば処 田ぐち

海老おろしそば 1,200円

厳選した原蕎麦を使い、石臼で挽いた本格手打ちの10割蕎麦。挽きたて・打ちたて・湯掻きたての麺は、やや細めでツルツとしたのどごし。

☎0966-24-6323

〒相良村柳瀬 688 ☎11:00~15:00(時間外は要予約)
※第2・4水曜日 P110・E3

石臼挽きの本格手打ち
つゆも手作り
オリジナルブレンド

十割も二八も美味しい
麺へのこだわりが強い名店



手打ちの達善

ネギ二八そば 850円

本格的なそば・うどんが食べられる名店。麺は完全な手打ちで、用意した量がなくなり次第終了となる。麺はすべて注文を受けてから切りたてで出す。

☎0966-24-5758

〒人吉市鬼木町(水の手通り) 815-22
☎11:30~14:30(なくなり次第終了※夜は5名様以上の予約のみ受付) ※月曜日、第1・3・5火曜日 P111・D2



相良藩 田

相良藩 田のざる 700円

地元の契約農家で作るそばの実の中心部だけを挽いた更科粉(さらしなこ)に、こだわりの水を加えて打った"更科そば"。一般的なそばより見た目が白く、上品な香りとさっぱりした喉越しの良さが特徴。

☎0966-24-6556

〒人吉市龍成寺 404-1 ☎11:30~14:00、18:00~20:00(O.S.)
※火曜日 P111・D3

上品な香りと
さっぱりした喉越しの更科そば

餃子

カリッとした食感、ジュワ〜ッと広がる肉汁。人吉を「餃子の町」と言わしめる名店をご紹介します。



餃子専門店 茶びん

冷凍餃子 450円(1人前7個)

老舗食堂が餃子専門店として復活

惜しまれつつ閉店した和洋中の老舗食堂が、餃子専門店として復活。ニラたっぷりのジューシーな餃子を冷凍でお届け。

☎0966-22-2938

〒人吉市大工町 34 ☎10:00~17:00
※不定休 P118・B4



松龍軒

ギョウザ(1人前8個)400円

県内外にファンを持つ名店

秘伝の具を詰め込んだ薄い皮は、カリカリッと香ばしい焼きあがり。後味よく、いくつでも食べられる。

☎0966-22-4024

〒人吉市宝来町 12-15 ☎11:30~14:00/16:00~18:00
(なくなり次第、終了)
※火・水曜日 P111・D3



天琴

ラーメン(並)焼きにんにく入り 550円

老舗店、旨さの秘密はニンニクエキス

昭和36年、ラーメン一杯50円だった頃から続く老舗店。豚骨ベースのスープは、あっさりしながらコクがある。麺はスープに合うように3種類の粉をブレンドした自家製麺。表面に黒く浮いている粒は、豚骨独特の臭みを消すために店主が編み出したニンニクエキス。

☎0966-22-3520

〒人吉市中神町 164-1 ☎11:00~15:00 ☎月曜日(祝日の場合翌日) P111・C2

好来ラーメン

ラーメン 700円

コシのある麺とスープの相性がバッチリ

人吉の老舗・有名ラーメン店のひとつ。ゲンコツと頭、鶏ガラのスープに、ラード・胡麻油で揚げたニンニクを合わせ、香ばしい香りが食欲をそそる。スープは、コシのある自家製麺と相性が良い。ボリューム満点。

☎0966-23-3330

〒人吉市下青井町 76 ☎11:00~15:00 ☎月曜日(祝日の場合翌日) P111・D3



西峯ラーメン

ラーメン 600円

この濃厚さは一度食べたらやみつきに

田畑の中にひっそり存在するが、「人吉球磨でラーメンといえば西峯」と言う人もいるほど、名の知れたラーメン専門店。その秘密は丸ごと入ったニンニク。麺が無くなり次第終了なのでお早めに。ラーメンの他は、ホルモン、ご飯、ビールというシンプルなメニュー。

☎0966-47-0341

〒あさぎり町上東 1730 ☎11:00~18:00 ☎木曜日 P115・E3



らあめん狸

らあめん 600円

まろやかな豚骨ラーメンを味わいたい方へ

薪でおこした火で長時間炊き込んだこだわりの豚骨スープは、「まろやかで臭みがない」とラーメン通にも評判。生ニンニクが3つほど入っていて、ニンニクラーメン好きにはたまらない。メニューはラーメンのみという、究極のラーメン店。

☎0966-22-5080

〒人吉市土手町 41-28 ☎11:30~(なくなり次第終了) ☎月・火・木・金曜日 P118・D4



まわりを山々に囲まれた三日月盆地（人吉盆地）は1日の気温差が大きく、おいしい農産物の生産に適した地域です。地元産のいちごや桃、栗などをふんだんに使ったスイーツや、地域に古くから伝わる素朴で懐かしいお菓子など、ここでは味わえないイチオシ商品をご紹介します。



いちご大福 180円
いちご農家・坂下農園の絶品大福
いちご農家で作る大きないちご大福。主に使用する品種は、酸味と甘みのバランスがよい「ひのしずく」。他に「ゆうべに」や「恋みのり」など、時期に合わせて品種を選ぶこだわり。白いちごを抹茶餡で包んだタイプの大福も人気。
※ 多良木町のえびす物産館 および A コープ多良木で購入できる



奥くま巻き「たっぷりイチゴ」 3,400円
長さ 50センチのロールケーキ
ふんわりとしたスポンジにあっさりとした生クリームを巻き込んだ、長さ50cmのロールケーキ。シンプルな味わいで飽きがこない。家族でシェアするのも楽しいし、お土産にしても喜ばれる。季節によって旬の果物が入ります。
☎0966-43-2119 (庄農製菓舗)
☎ 湯前町中里 1830-5 ☎ 8:00~19:00 ☎ 不定休 ☎ P113・E3



人吉・球磨の桃のタルト (時価)
みずみずしい初夏の味
桃をまるごと1個使った初夏のスイーツ。内側のカスタードクリームとサクサクのタルトとも相性ぴったり。爽やかな甘さで男性にも人気。6月下旬から7月いっぱいまでの限定商品。
☎0966-22-7189 (パンとお菓子の工房 ナチュラル 人吉店)
☎ 人吉市瓦屋町1156-1 ☎ 9:00~19:00
☎ 水曜日 (祝日の場合翌日) ☎ P111・D2



咲くらジュレ 410円
桜の里・水上村の上品な大人のスイーツ
熊本県立大学との連携事業「お土産開発プロジェクト」で開発された桜のレアチーズゼリー。市房ダム周辺の一万本の桜をイメージしたもので、ほのかに香る桜のジュレとレアチーズが層になった上品な大人のスイーツ。
☎0966-46-0111 (水の上の市場)
☎ 水上村湯山 47-8
☎ 9:00~18:00 ☎ 水曜日 ☎ P112・D4



酒饅頭 110円
赤?白?あなたはどっち
店頭にある蒸し器から立つ湯気が美味好きを誘う。ふっくら優しい皮に包まれたこし餡は、なめらかで上品な舌触り。
☎0966-38-2667 (市房堂)
☎ 錦町一武 2823-14 ☎ 8:00~18:00
☎ 第1・3・5月曜日 ☎ P110・F3



一勝地万十 300円 (3個入り1パック)
地元のお母さんが作る縁起のいい手作り万十
球磨村一勝地の「勝」の字を焼き印した縁起のいい万十。中には「なつ豆」というそら豆の一種を使用したこしあんがたっぷり入っている。地元女性たちによる農産加工品グループ「あじさい」が作っている。平日のみの販売で数量限定のため、事前に確認するのがおすすめ。
☎0966-32-0019 (球磨村観光案内所/一勝地駅舎内)
☎ 球磨村一勝地甲 379-1 ☎ 8:30~17:00 ☎ なし ☎ P117・C4



びっ栗だんご 250円
栗がまるごと入ったいきなり団子の栗バージョン
熊本県の郷土菓子・いきなり団子にそっくりだが、ネーミングの通り、割ってびっくり! さつま芋の代わりに山江村産の栗が丸々1個そのままの形で入っている。



やま栗のロールケーキ 1,944円
利平栗をふんだんに使用 栗を味わいつくすケーキ
山江村産の利平栗をふんだんに使ったケーキ。表面にはベースト状にした栗クリーム。内側の生クリームの中にもコロコロとした栗の果実がそのまま入っている。そしてご覧のとおり、トッピングには渋皮煮がたっぷり。栗好きにはたまらない一品。
☎0966-24-1919 (ケーキ工房 ポエム)
☎ 人吉市西間下町 103-6 ☎ 9:00~19:00 (日曜・祝日は 10:00~19:00) ☎ 水曜日 ☎ P118・D4



濃厚抹茶アイスクリーム 濃厚ほうじ茶アイスクリーム 各 500円
茶葉を贅沢に使った濃厚アイスクリーム
川辺川の伏流水で育まれた茶葉を使用したオリジナルアイス。蓋を開けた瞬間から、その豊かな香りと美しい色合いが楽しめる。抹茶感を究極まで追求した抹茶アイスクリームと、香ばしさと爽やかな後味が特徴的なほうじ茶アイスクリームの2種類。
☎0966-38-0358 (球磨禅心生活)
☎ 錦町西 2311-8 ☎ 12:00~お寺の鐘が聞こえるまで (土日は 10:00~) ☎ 木曜日・第4金曜日 ☎ P110・E3



栗まんじゅう 150円
一度食べなきゃ損! 全国発送可能な名物まんじゅう
年間約60万個を売り上げる山江村の大人気商品。外側はふんわり、中には山江村産の栗と栗あんが入っている。九州自動車道山江サービスエリアでも購入できる。
※「栗まんじゅう」と「びっ栗だんご」は下記のお店で購入できます
☎0966-28-3582 (山江村物産館 ゆっくり)
☎ 山江村万江 423 ☎ 8:30~17:30 ☎ 第3月曜日 (祝日の場合は翌日) ☎ P116・E4



ソイブラン 450円
南陵高等学校とコラボ
南陵高校と菓子工房KANEKOのコラボスイーツ。あさぎり町の特産品である大豆を使用したモンブランで、内側の味噌キャラメルや豆乳ムースがアクセントになった絶品。
☎0966-45-0157 (菓子工房 KANEKO)
☎ あさぎり町上北 276-18 ☎ 9:00~19:00 ☎ 日曜日 ☎ P114・D2



焼酎ケーキ 1,300円 (1箱約 500g)
ほんのり焼酎の香り
特殊製法で焼き上げたスポンジケーキに、球磨焼酎をたっぷり染みこませたオリジナル商品。封を切ると焼酎の香りが広がるため、焼酎好きにはたまらない。
☎0966-42-2648 (川辺製菓舗)
☎ 多良木町久米 2915 ☎ 8:00~18:00 ☎ なし ☎ P113・F3



浄化町の特産品

盆地特有の気候が育む自慢の品々



湯前ぶどう

盆地特有の寒暖の差が育む
甘みが凝縮された高品質のぶどう

盆地特有の昼夜の寒暖差が織りなす瑞々しく
甘みがギュッと凝縮された絶品のぶどう。夏に
はぶどう祭りが開かれるほど栽培が盛ん。人
気のシャインマスカットやピオーネなど品種も
多く、ふるさと納税や地元のスイーツ店でも使
用される。



☎0966-43-4111
(湯前町企画観光課)



球磨牛

豊かな自然に囲まれて
のびのび育った黒毛和牛

豊かな自然の中で、丹精込めて育てられる球磨牛。肉の質の良さ
では全国でも上位に入るほど。肉全体の味を左右する「脂身」が旨
さの秘訣。常温で置いていると脂身が溶けるほどの柔らかさ。

☎0966-38-1101 (JAくま)



球磨茶

盆地特有の気候が育む
香り豊かで良質な茶

人吉球磨は熊本県内最大の茶の産地。朝
晩の寒暖差により良質な茶葉が生まれる。
これまでに各種の品評会で高い評価を受
けている。

☎0966-35-0211 (相良村産業振興課)

人吉球磨にはその豊かな自然
の恩恵を受けた特産物がいつ
ぱい。全国で数々の賞を受賞
したことがある「球磨茶」や、
肉質の良さは全国でも上位に
入ると言われる「球磨牛」をは
じめ、生産者が心を込めて育
てた地域ブランドをぜひご堪
能ください！



酢ダコ

人吉球磨の正月は
真っ赤なタコが
おせちを彩る

人吉球磨の正月や祝い事
に欠かせない「酢ダコ」。山
に囲まれたこの地でも食す
ることができる海産物とし
て各家庭に広まったとされ
ている。

☎0966-42-5903 (池田屋魚彩館)



球磨酪農牛乳

新鮮で高品質の牛乳を提供
良質の牧草を与え、南九州の厳しい夏には独自の工夫で快適に飼
育される乳牛。搾乳された濃厚な牛乳はオリジナルブランド「球磨
酪農牛乳」として販売されている。

☎0966-35-0681 (球磨酪農農業協同組合)



やまえ栗

甘く風味豊か。加工品やスイーツも続々

甘く風味豊かな味で高い評価を受けている球磨産の栗。なかでも山江村産の
栗はかつて天皇陛下に献上されたほど質が高く、全国的な知名度を誇る逸
品だ。その美味しさを生かした加工品や、スイーツも次々登場している。収穫
時期は8月中旬から10月上旬頃で、最盛期には直売も行われる。

☎0966-23-3112 (山江村企画調整課)



一勝地梨

7月上旬出荷の「幸水」を筆頭に
「廿世紀」「豊水」「あきづき」「新高」「新興」の6品種

大正元年、球磨村一勝地の毎床地区の毎床協造氏が、宮崎県から
150本の苗を取り寄せて植えたのが一勝地梨の始まり。人吉盆地
特有の朝夕の寒暖の差により、甘く食感の良い梨ができる。7月中
旬から10月下旬にかけて店頭に並び。

☎0966-32-0623 (一勝地果実組合)



人吉あいがも米

アイガモ農法による生産で
安心・安全・おいしいお米

合鴨を水田に放し、雑草や害虫を食べて
もらうことにより、除草剤や化学合成農
薬、化学肥料を一切使用しないこだわ
りの稲作り。メンバーは工夫をこらしながら
アイガモ農法に取り組んでいる。

☎0966-24-0033
(ひとよしアイガモ農法研究会)

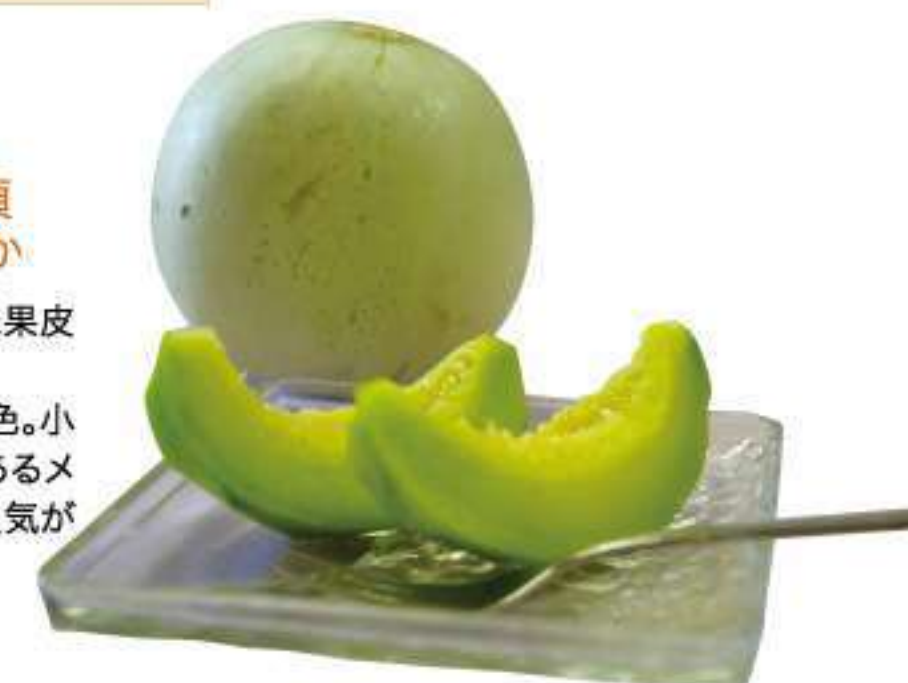


プリンスメロン

出荷最盛期は4～5月頃
すべすべお肌で、香り豊か

ネット模様のないつるつとした果皮
が特徴のプリンスメロン。
果肉は淡いオレンジ色や黄緑色。小
ぶりで甘味が深く、ネットのあるメ
ロンが主流の現在も根強い人気が
ある。

☎0966-38-1101 (JAくま)



浄化町に泊まる

清流山水花あゆの里(人吉市)

人吉・球磨
風水・祈りの浄化町

まだまだある!!

浄化町のおみやげ

今も昔も
これぞ人吉球磨
これを買って帰らなさい!



球磨焼酎 27蔵元がこだわりを持って作る球磨焼酎は、それぞれに個性が光る。



焼酎もなか(寅家)

一升瓶の形をした皮の中に、球磨焼酎を練り込んだあんが入っている。アルコール度数を0%に抑えつつ、焼酎の豊かな香りを生かしている。



山の幸 海の幸(釜田醸造所)

老舗しょうゆ・みそ店が作る佃煮。醤油で炊き込んだ木くらげとわかめはコリコリとした歯ごたえで、箸が止まらない美味しさ。



山うにとろふ(五木屋本舗)

五木村に伝わる保存食「とうふのみそ漬け」の味を再現しながら、新感覚の旨味と風味を加えた逸品。

市房漬からし漬(下村婦人会)

湯前町下村地区の婦人らが作る、無添加・無着色の漬物。食の安全に配慮したおふくろの味で、全国規模の賞を数々受賞している。



アユ・ヤマメ

人吉球磨の清流で育ったアユを、砂糖・醤油・酒等でやわらかくなるまで煮た甘煮系。ほかに、アユやヤマメの加工品や、活けジメなどお土産や土産で人気。



茶

朝晩の寒暖差が大きく、上質な茶作りに適した人吉球磨。特に相良村で栽培が盛んで、一面に広がる茶畑は美しい。



一勝地曲げ(曲げわっぱ)(漆工房)

400年の歴史を持つ曲げ細工の技法を継承する一勝地曲げは、球磨村の代表的な工芸品。相良氏が参勤交代の際、飛騨高山から職人を招き、人吉球磨の豊富な材料を生かして作られたとされている。



伝統工芸品

きじ馬・花手箱(住岡きじ馬製作所、宮原工芸)

人吉地方の伝統工芸品。きじ馬は男の子用、花手箱は女の子用の遊び道具として受け継がれてきた。

新しい
名物も続々
登場



人吉ラシク(中津留物産)

ピリッと辛甘く、爽やかな風味。球磨焼酎にはもちろん、ワインやビールのおつまみにピッタリ。



球磨栗ぶりん(JAくま)

球磨栗を丁寧にペーストにし、まるやかなプリン生地に練り込んである。



焼酎ブランデー入り栗ピュレ
はちみつ入り栗バター(球磨川アーティザンズ)

球磨川水系で育まれた豊かな農産資源を生産農家と一緒に製品化するブランド「球磨川アーティザンズ」。写真以外にも豊富なラインナップがある。



栗加工品(やまえ堂)

渋皮煮、きんとん、かりんとう、ジャムなど山江村産の栗を使った加工品はどれも柔らかく優しい味。

浄化町の宿

城下町の風情を 引き立てる老舗旅館

昔ながらの風情溢れる町並みが残る人吉市。城下町の趣をよりいっそう引き立てているのは、球磨川のせせらぎに沿うように点在する老舗旅館です。



清流山水花 あゆの里 「寛雅和楽」の宿

優雅な寛ぎと和やかな楽しみを。上質でありながら心の休まる空間、時間、体験、サービスを提供。球磨川沿いの人吉市街地に位置し、全74室のうち21室が温泉露天風呂付き。
☎0966-22-2171
人吉市九日町 30 P118・B4



芳野旅館

古き良き時代の趣 穏やかなひととき

明治41年に仕出し屋・料亭として始まり、大正2年から温泉旅館として歴史を刻んできた。江戸時代、相良家の御殿医だった安藤家の屋敷跡で、中庭は当時の面影を残している。源泉かけ流しの湯は、「男の子が出来やすい湯」と言われている。

☎0966-22-2244 人吉市上青井町 180 P118・B3



人吉旅館

歴史や伝統
和の良さが詰まった宿

鉛色の梁、温もりのある木の廊下、手入れの行き届いた日本庭園。純和風の客室は懐かしさを感じさせる。ホームページには韓国語と英語の案内表があり、外国客の受け入れに積極的。

☎0966-22-3141 人吉市上青井町 160 P118・C3

旅館・ホテル

いわくらの杜 石庭

☎0966-22-3637
人吉市矢黒町 1970-5 P118・D2

人吉温泉 かくれ里の湯 (休業中)

☎0966-23-1111
人吉市矢島町 3248 P110・E6

しらさぎ荘

☎0966-22-3420
人吉市下林町 2647-2 P111・C3

町屋旅館 一富士 (休業中)

☎0966-22-2410
人吉市九日町 60 P118・B4

たから湯 (休業中)

☎0966-23-4951
人吉市温泉町 2482 P111・C3



鍋屋本館

川のせせらぎが心地よい
全客室くつろぎの眺望

江戸後期、文政12年(1829)創業。長い歴史の間には、皇室関係、田山花袋・与謝野晶子などの文人も訪れている。現在完全復興に向け頑張っている。

※現在、夕食と温泉の提供は停止中。
☎0966-22-3131 人吉市九日町 22-2 P118・B4

丸恵本館

郷土料理と温かく家庭的なサービス

ボリュームのある料理とクアハウスタイプの大浴場で疲れを癒そう。人力車あり(※料金別途必要)。

☎0966-22-2291 人吉市鍛冶屋町 18 P118・B4

旅館 翠嵐楼

創業以来愛され続ける
人吉温泉のふるさと

人吉温泉発祥の宿。市の中心街から少し離れた場所にあり、穏やかに流れる球磨川を目の前に浸かる湯は至福のひとつ。地元産、県内産の素材や自家栽培の無農薬野菜など「地物」にこだわった料理を提供。

☎0966-23-2361 人吉市温泉町 2461-1 P111・C3

球磨の秘境宿

非日常を体験する

日常を離れて 贅沢なひとときを

忙しい日常から離れて、非日常の空間に心も体も癒されたい。人吉球磨には、そんなストレスフルな現代人の悩みに応えてくれる宿があります。

大自然に囲まれ、日々の暮らしをひとときの間だけ忘れるのもよし、他では味わえない新鮮な経験を通して心をリフレッシュするもよし、美味しい地元の食材を使った料理に舌鼓を打つのもよし。さあ、秘境宿にいらっしやい。



溪流ヴィラ ITSUKI もてなしの心を表現する 洗練されたモダン宿

五木村の集落跡にたたずむヴィラタイプのお宿。木のぬくもりが感じられるヴィラは全6棟がリバービュー。眼下には川辺川と豊かな自然が広がります。各客室には展望ジャクジーのほか、グランピングテントなども完備。球磨の素材を活かすグ릴料理も堪能できます。

☎0966-29-8055
五木村甲 2859-7 P119・C3



TARAKIYA Villa YUUNOBI 懐かしさとモダンの融合

築 100 年以上の古民家をリノベーションしたヴィラ。一見モダンに見えますが、茅葺きの屋根が覗いたり古筆箱が残っていたり、懐かしさと新鮮さが融合する空間です。一棟貸しのヴィラで最大 5 名まで宿泊可能。

☎0966-22-2291
多良木町多良木 1057-2 P113・F2



ブルートレイン たらぎ

夢をのせて走る列車にお泊まり体験

2009 年に鉄道ファンに惜しまれながら引退した寝台特急「はやぶさ」を JR 九州より購入し、リニューアルした簡易宿泊施設。2 両が宿泊スペース、もう 1 両はテーブルやテレビなどを設置した多目的スペース。寝台列車に泊まるレアな体験ができる施設として人気です。

☎0966-42-1120 多良木町多良木 1534-2 P113・F2



あさぎり山荘 ひばり

森の中の上質な宿 一流シェフによる料理も絶品

のどかな山間にのぞく隠れ家的宿は、長期滞在にも対応可能。木材をふんだんに使った地熱住宅の宿。実家に帰ったような、どこか懐かしさのある量の部屋や、和洋折衷の部屋などそれぞれ特徴ある部屋が 3 つ。各部屋には広々としたデッキがあり、夏のバーベキューには最適。一流シェフによる料理も絶品です。

☎0966-43-1055 あさぎり町深田西 2500 P114・C1

人吉球磨の 旅館・ホテル

さがら温泉 茶湯里

☎0966-25-8111
相良村深木 2136 P116・F4

ビジネスホテル肥前屋

☎0966-43-2075
あさぎり町免田東 1493-4 P112・D2

志らぎ旅館

☎0966-45-0061
あさぎり町免田東 1840 P112・D3

山江温泉ほたる

☎0966-22-7171
山江村万江 423 P116・E4

ゆのまえ温泉 湯楽里

☎0966-43-4126
湯前町 1588-7 P113・E4

田舎に泊まろう

休暇を利用して田舎満喫旅

人、食、自然を体感

人吉球磨には、農業体験や農家民宿などを通じて、この地域の自然や食文化を体感できる施設がたくさん！特に都市部から訪れる観光客に向けて、各施設が趣向を凝らした体験メニューを用意しています。

便利なモノであふれる現代。スマホの画面からちよつと離れて、自然の楽しさや素晴らしさを感じてみませんか。



嵯峨の里古時香



嵯峨の里古時香



涼水戸の宿・干し椎茸



くま川遊農乃館・メロン定植



嵯峨の里古時香・古米



つばき坂・椎茸収穫



涼水戸の宿



涼水戸の宿



馬場のてっちゃん家



つばき坂・薪割り



ゆっくりサボッテン 馬場のてっちゃん家 鎌倉時代から残る民家で、心のつながりを実感

リピーターの多い農家民宿。人気の理由は、「いろいろな方々と交流ができて楽しいです」と語るオーナーの明るい人柄と、12月～6月頃に体験できるフルーツトマトの収穫。新鮮なトマトを使って自家製トマトジュースやトマトジャムは、このうえない美味しさ！

☎0966-47-0220
あさぎり町上南 3205
P115・E3

農業体験



農村民泊 平岩の和ちゃん家
我が家のような雰囲気
また帰って来なくなる
和ちゃんこと福永和子さんが地元食材を使って作る郷土料理やお漬け物が自慢。球磨川の石に絵付けをする体験や、古布を使った花や手まり作りの体験もできる。
☎0966-38-0169
錦町一武 398-1
P110・F3

球磨川の石の絵付け体験



とよのあかり

1棟貸しの民宿。海外からの観光客も歓迎
美味しい創作料理も自慢

人吉球磨では珍しい、1日1組限定で1棟を丸ごと利用できる農家民宿。オーナーの山並勝志さんは仕事で海外駐在が長かったこともあり、英語が堪能。海外からの観光客も安心だ。庭先には無農薬の野菜やハーブが栽培されており、それらの収穫体験ができる。妻・孝子さんが作る彩り豊かな手料理も人気。ほかに、地元の文化・歴史遺産巡りや竹灯籠づくり体験(要予約)もできる。「ここを拠点に奥球磨(多良木町・湯前町・水上町)を訪れる人が増えればうれしい」と山並さん。

☎090-5729-2896
多良木町久米 237-1
toyonoakari@gmail.com
P113・F2

石窯ピザ作り体験

こちらからチェック	ふれあい・体感 民泊の宿	地元の人とのふれあいや農業体験などができる宿
つばき坂	☎0966-23-4687	人吉市上戸越町 430 P111・C3
涼水戸の宿 ※再建中	☎0966-24-6344	人吉市中神町 527 P111・C2
嵯峨の里 古時香	☎0966-22-6535	人吉市下原町 1439-2 P111・C2
華ごよみ	☎070-2332-2488	あさぎり町深田西 727 P114・D2
田舎宿 あさぎり	☎0966-47-0407	あさぎり町上東 1499 P115・E3
民宿 さらい	☎0966-47-0401	あさぎり町上東 1137-67 P115・E3
后寿慶の森	☎0966-45-2363	あさぎり町上西 1248 P115・E2
匠の宿 喜扇	☎0966-45-8255	あさぎり町岡原南 379-2 P114・D3
くま川 遊農乃館	☎0966-42-4128	多良木町多良木 4901-1 P113・F2
源ちゃんファーム	☎0966-42-5443	多良木町多良木 740 P113・F2
ゆうがの杜	☎0966-42-5223	多良木町久米 2048-1 P113・F2
なごみの宿 かつちゃん家	☎0966-43-4176	湯前町楠木 661 P113・E3
ゆきどまりの静宿 瓢箪亭	☎0966-46-0122	水上村湯山 1822 P112・D4



農家の宿 茶乃実

製茶業を営む
農家さんの宿で
楽しい田舎体験

自然に囲まれた離れの宿。目の前は茶園が広がる。自家栽培の野菜や果実、きのこ、山菜等、身体にやさしい食材を使った料理が自慢。6～8月には紅茶作り、4月にはいちご狩り・ジャム作りが体験できる。

☎0966-46-0054
水上村湯山 1818
P112・D4

いちご狩り体験

※ 宿泊料金や体験料金は、各施設にお問い合わせください

浄化町 エリア別案内

下町橋(湯前町)

ひと風呂浴びて 旅の疲れをときほぐす

人吉球磨には天然かけ流しの温泉付きのシティホテル・ビジネスホテルがいくつもあります。これも温泉地ならではの。仕事の前に入浴して気合いを入れるもよし、仕事で疲れた身体を癒すもよし。

温泉がない宿泊施設でも、少し足を伸ばせば公衆浴場や24時間営業の温泉があるので安心。仕事の前後に癒しの湯を満喫してみてもいかがでしょうか。



ホテル サン人吉
球磨川沿い 絶好のロケーション

球磨川沿いの絶景ロケーションにありながら、人吉駅や繁華街、国宝青井阿蘇神社などにも近く、観光にはうってつけ。会議室、セミナールームなどもありビジネスにも便利なホテルです。また、披露宴会場、レストランもある。

☎0966-22-7741
〒人吉市上青井町 166 P118・C3



三日月会席



ホテル 華の荘
充実の温泉施設を備えたホテル

人吉の街並みを見おろせる丘の上に立つリゾートホテル。地元の新鮮な食材を生かした懐石料理でもてなします。開放感あふれる露天風呂や家族湯も。

☎0966-22-1126
〒人吉市東閣下町 3316 P111・D3



ホテル さ蔵
バリアフリー対応 天然かけ流し温泉

大浴場、露天風呂、歩行浴、ジャグジー、電気風呂、乾式サウナなど充実した温泉施設。露天風呂付き客室もあり。隣接するいわい温泉はうれしい24時間営業。

☎0966-24-8385
〒人吉市西閣下町 154-1 P111・D3



ホテル 朝陽館
アクセス抜群でくつろげる客室

人吉駅から徒歩3分という抜群の立地で、観光にもビジネスにも最適。旅行スタイルにあわせて選べる3タイプの部屋を準備。旅の疲れを癒す天然温泉も。

☎0966-22-2217
〒人吉市上青井町 126 P118・B3

こちらからチェック 人吉球磨のビジネスホテル

ステーションビジネスホテル 天守閣 ☎0966-24-4180 〒人吉市中青井町 321 P118・B3	まちなかホテル 丸一 ☎0966-23-2166 〒人吉市鍛冶屋町 63-29 P118・B4	旅館 丸恵別館 ☎0966-22-3948 〒人吉市鍛冶屋町 38-1 P118・B4
---	---	---

おおがの宿 ☎0966-22-3601 〒人吉市灰久保町 22-3 P118・D3	ビジネスホテル セントラル ☎0966-24-9390 〒人吉市九日町 45-1 P118・B4	いわい温泉 ビジネスホテルひのき屋 ☎0966-24-8385 〒人吉市西閣下町 143-3 P111・D3
三浦屋温泉 ビジネスホテル ☎0966-23-5060 〒人吉市五日町 17 P118・B5	ビジネスホテル かどや ☎0966-45-0049 〒あさぎり町免田東 1718 P114・D2	

永楽荘(民宿) ☎0966-24-0104 〒人吉市下城本町 1521-2 P118・B1	ビジネスホテル チョソル ☎0966-22-5215 〒人吉市中青井町 310-1 P118・B3	ビジネスホテル 人吉 ☎0966-22-2131 〒人吉市東閣上町 2821-1 P111・D3
松屋温泉 ビジネスホテル ☎0966-22-5588 〒人吉市下青井町 62-4 P118・C2	たらぎビジネスホテル ☎0966-42-2415 〒多良木町多良木 566 P113・F2	

北は山江村、相良村、東は錦町、西は球磨村に接している人吉市。市街地は城下町として趣を残す見所が多くありますが、周辺部にも観光スポットが溢れています。市内をまわった後、足を伸ばしてみたいかたがでしょうか。家族連れであれば道の駅人吉／人吉クラフトパーク石野公園で体験型の遊びを、歴史好きさんは石水寺や願成寺へ、自然を満喫したいなら鹿目の滝など、きっとあなたの好奇心を満たしてくれます。



①矢岳SL展示館
矢岳駅構内にあるSL展示館。当初は実際に肥薩線で活躍した蒸気機関車「D51 170」「58654(8620型)」が並んでいたが、後者はその後SL人吉として復活したため、現在は前者の1両のみが常設展示されている。

☎0966-22-2111 (人吉市観光振興課) 人吉市矢岳町4716-4



②川上哲治記念球場
人吉市の名誉市民である元巨人軍・川上哲治氏の名を冠した球場。川上哲治氏より寄贈された品々の展示コーナーがある。

☎0966-22-0310
人吉市製作町1531-1



③人吉梅園
肥薩線大畑駅近くの丘陵に面積8ha、約4,600本の梅が植樹されている。2月下旬から3月初旬にかけて一斉に花が開き、甘い香りがあたり一面をおおう。2月下旬の日曜日には春を告げる「人吉梅まつり」が開催される。5月下旬には梅狩りの一般開放も行われる。梅に続き、3月下旬からは桜も美しくなる。
☎0966-22-2111 (人吉市観光振興課)
人吉市大畑町



④伝承蔵(宮原工芸)
平家一族の玩具だったという色鮮やかで美しい郷土玩具「きじ馬」と「花手箱」。ここはそれらの工芸品を製作・販売している。また、作業の見学や絵付け体験ができる。
☎0966-23-3070
人吉市中林町512-2
9:00~17:00
年中無休



⑤犬童球溪記念館
「旅愁」「故郷の鹿家」などの作品で知られる人吉市出身の音楽家、犬童球溪。「故郷の鹿家」は球溪がふる里を想いながら作ったとされる。おしゃれな洋風の家には、古いピアノなどもあり、そこに球溪がいたことを思わせる。
☎0966-22-3568
人吉市西間下町252
※開館日曜日



⑥東林寺
県指定文化財の舍利容器は、仏骨を祀った容器で、相良22代当主頼喬公夫人が、京都から興入れした際に持参した物。また、境内には与謝野晶子歌碑がある。
☎0966-23-2706
人吉市浪床町3008



⑦ベーカリー ポポロ
市内人気のパン屋さんの1つ。一流店で経験を積んだ店主のこだわりのパンが並ぶ。なかでも人吉の温泉水を使った食パンは評判が高い。
☎0966-24-4522
人吉市下原町1344
10:00~19:00
日曜日、月2回月曜日



⑧ちいさなちいさなパン屋さん
昔ながらのパン屋さん。14時から販売されるメロンパン「スーパーメロン」が名物。クランメロンを使った人気のメロンパン。
☎0966-22-7541
人吉市豊野町2355-2
9:00~17:30
火曜日

⑦素敵体験テーマパーク・道の駅人吉／人吉クラフトパーク石野公園



「日本でもっとも豊かな隠れ里」人吉相良700年の歴史と暮らしに息づく文化を伝承し味わってほしいという素敵体験テーマパーク。民芸館(郷土玩具「きじ馬」「花手箱」の絵付け、竹細工、ガラス工芸、銀の指輪づくり)、木工館(オリジナル箸、お名前キーホルダー)、陶芸館(ろくろ、タタラ)、導遊館(シルバーリング、革小物製作)などの体験ができ、幅広い世代が楽しめる(事前予約がおすすめ)。物産館では、人吉の土産物などが購入できるほか、E-バイク(スポーツタイプのヤマハ製電動アシスト自転車)で、日本遺産人吉球磨の神社仏閣巡り、球磨川沿いの爽快な風景など、軽快サイクリングも楽しめる。
☎0966-22-6700 人吉市赤池原町1425-1
9:00~17:00 12月29日~1月1日



導遊 陶芸 鍛冶 郷土玩具 木工

錦町

国道219号沿いにある道の駅錦には「農産物等直売所（くらんど市）」があり、町の特産品や、採れたての新鮮な野菜や果物等が販売されている。駅の後ろには、滑り台などの遊具もある広大な芝生公園「錦・くらんど公園」が隣接している。

☎0966-34-5550 所 錦町一武1544-1



本場韓国で仕入れる香辛料を使った、本格的な韓国料理が味わえる店。創業当初の味を守る「黒ホルモン」が看板メニュー。県内外に多くのファンを持ち、ランチタイムには空席待ちが出るほど。事前の予約がオススメ。

☎0966-38-0071
所 錦町一武2111
営 11:00~23:00 休 火曜日

相良藩の下級武士の家といわれる。建築年代はその形式や手法から江戸時代後期の文政(1818~1830)の頃とされ、熊本県南部に分布する伝統的な平屋の曲屋(寄棟造り茅葺き)の、ちに増築された部分はあるものの、全体的に当初の材がよく残っており、屋敷住宅らしい趣が感じられる重要文化財。

☎0966-38-1111(錦町教育振興課)
 所 錦町一武

一説によると宮本武蔵より強かったのではといわれる。剣豪・丸目蔵人佐長恵の墓。天文9(1540)年に生まれ、剣聖と仰がれた京都の新陰流の達人・上泉伊勢守の弟子となり、のちに伊勢守門下の四天王に。その後、「タイ捨流」という剣法を編み出す。晩年は錦町に隠居し、後進の指導にあたった。

☎0966-38-1111(錦町教育振興課)
📍錦町一武

相良三十三観音の三十二番札所でもある新宮寺。新宮寺六観音と呼ばれているが、実際には七体の観音像が祀られている。大きないちごの木をはじめ、境内はたくさんの木々に彩られる紅葉の名所。紅葉狩りもおすすめ。隣接するカフェ「球磨 禅心生活」も居心地がよい。

☎0966-38-0251(新宮禪寺)
所 錦町西1670

人吉海軍航空基地跡につくられた資料館。山に囲まれたこの場所になぜ海軍基地がつけられたのか、そのひみつを探る施設。基地の歴史に関するパネルや隊員の遺品、零戦の残骸などを展示しているほか、現在も地下に残る隠道遺構をガイド付きで見学できる。カフェも併設。

☎0966-28-8080 所 錦町木上西2-107
 営業 9:00~16:00(7・8月は~17:00) 休 年末年始
 入館料 大人800円、子ども500円、未就学児無料

あさぎり町は、2003年に免田町、上村、岡原村、須恵村、深田村の5町村が合併して誕生した町です。
旧免田町界隈は、国道219号やくま川鉄道が東西に走り、その昔から中球磨の中心地として栄えてきました。あさぎり駅を中心に商店が立ち並び、銀行や郵便局、学校などの中核施設も多くあるエリアです。



①ポッポー館
地域の中核となる商工コミュニティセンターとして平成11年に完成。駅、JA、町が同居する複合施設で、展示会やイベント、会議などに幅広く利用されている。蒸気機関車をイメージした外観が特徴的。クリスマス時期のイルミネーションも美しい。
☎0966-49-9211
📍あさぎり町免田東1482-2 🕒8:30～22:00



②525CAFE
日差しに映える白い壁と青いパズル。免田の中心街にありながら店の印象は爽やかなシーサイドカフェ。遠方からの女性客や地元客が気軽に集う人気店。
☎0966-45-1512
📍あさぎり町免田東1695
🕒11:30～14:30※テイクアウトのみ 🌞月曜日



③リブラ工房・樺山鍛冶工場
明治37年創業。県伝統工芸指定店。包丁や農具のほか、ロートアイアンという西洋発祥の鍛鉄造形も手がける。オーダーメイドで作る門扉や表札、オーナメントなどは、県内外から注文が入る。
☎0966-45-0968 📍あさぎり町免田東1225



④松の泉酒造
明治の創業以来、焼酎を造り続けている。蔵見学ができ、焼酎造りの歴史を学ぶことができるほか、焼酎の仕込み水を汲んで持ち帰ることも可能。また、焼酎の利き酒コーナーもあるので、お好みの1本を選んでみては。併設されたレストランでは地元の旬の味が楽しめる。なかでも「だじ汁定食」が人気。
☎0966-45-1244 📍あさぎり町上北169-1
🕒9:00～16:00、食事11:00～14:30(13:30L.O.)
🌞日・月曜日



⑤勝福寺跡の毘沙門天立像
国指定重要文化財(彫刻)で、像高242.8cmを誇る県内最大の毘沙門天立像で、平安末期の作。「勝って福となす」と勝利の神として信仰された勝福寺跡のお堂に安置されています。



⑦山羊のいる球磨川
深田の庄屋橋から下流の球磨川河川敷にある「山羊のいる球磨川」。晴れた日の昼前頃から夕方にかけて山羊が放牧され、触れ合うことも可能。
📍あさぎり町深田東2286



駅横の売店で購入できる人気の記念切符

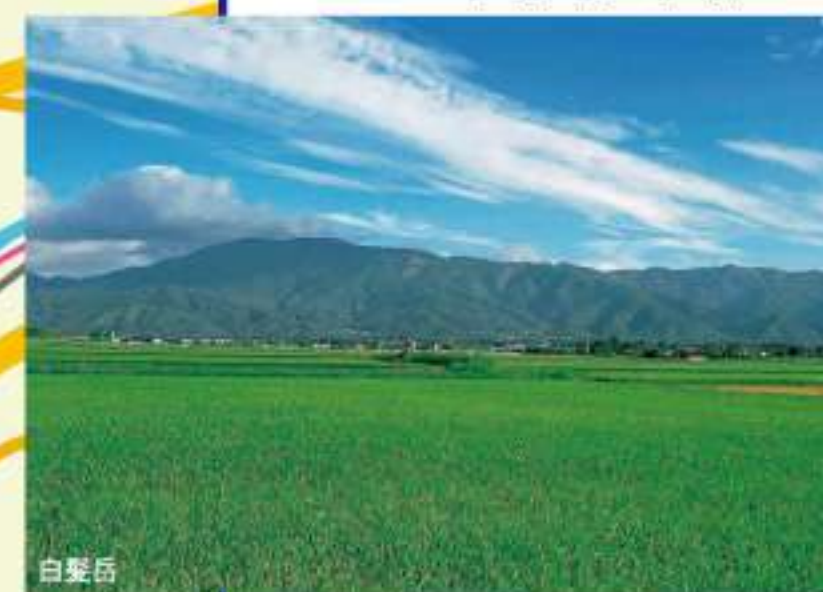


⑧おかどめ幸福駅
近くに「難を留めて幸福を祈る社」と言われる岡留熊野座神社があり、それが「幸福神社」として親しまれていたことからこの駅名がつけられた。駅横には記念切符や物産品を販売する売店と飲食スペースがある。ランチでは、あさぎり町産黒豚ハンバーグが人気。

5町村が合併して誕生。仏像数は郡市最多 あさぎり町

2003年に誕生した「あさぎり町」。町名は、秋から春にかけて発生する盆地特有の「朝霧」が由来となっています。

そんなあさぎり町の魅力は、白髪岳をはじめとした美しい自然を通して四季を存分に堪能できること。春は桜、夏はキャンプを楽しむ、秋は紅葉、冬は樹氷を見ることができ、また、歴史を語る神社仏閣や文化財の宝庫でもあります。



①須恵阿蘇釈迦堂
阿蘇地区にある釈迦堂。その昔、この地の豪族だったとされる須恵氏が平安時代の末期に建立したであろうとされている平等寺の本堂。県指定重要文化財の木造釈迦如来坐像、木造文殊菩薩坐像、木造普賢菩薩坐像の3体と町指定有形文化財が5体納められている。
☎あさぎり町須恵3419



②谷水薬師
山門に立つ仁王様がけて唸んだ紙を投げ、自分が病んでいる体の箇所につくつくと御利益があるとされる。年4回大祭が開かれ多くの人が訪れる。
☎0966-45-7220
(あさぎり町商工観光課)
☎あさぎり町上南3265-2



本堂裏手には病に効くという湧き水「月光水」がある



③皆越鬼子母神
高さ143cm、長い髪で顔は赤く鬼の様相をした鬼形像。一見すると恐ろしい顔つきだが子宝祈願、夫婦和合、病氣やケガ治癒祈願などに御利益があるとされ、地元のみならず他県からも参詣者が訪れる。像の髪には千人分の女性の髪が使われたという言い伝えもある。
☎0966-45-7220
(あさぎり町商工観光課)
☎あさぎり町皆越607



④熊本クラウンゴルフ倶楽部
プロゴルファー杉本英世の設計。攻める醍醐味を感じられる品格あるフラットなコース。美しい四季の変化を楽しむ雄大なスケール感も自慢。18ホール、7086ヤード。
☎0966-45-5611
☎あさぎり町深田1304-1
☎12月31日、1月1日



⑤天子の水公園
くまもと名水百選の一つ。その由緒は古く、景行天皇が熊襲親征の折りにこの地に御興をとどめられ、湧き水を飲まれたとされることから「天子の水」と名付けられた。公園内には20種類以上の花菖蒲が約3万株植えられ、5月下旬〜6月中旬にかけて見ごろとなる。6月には「天子の水公園花菖蒲祭り」が開かれる。
☎0966-45-7220
(あさぎり町商工観光課)
☎あさぎり町深田西1580



⑥薬師温泉ヘルシーランド
地元の人々の憩いの湯。白髪岳の地下1,000mから湧き出る湯は、不老不死の湯と言われている。館内には売店もあり、旬の農産物や手作りのお菓子等の加工品が豊富に並び。
☎0966-47-0755
☎あさぎり町上北1874
☎10:00〜22:00
☎第2・4月曜日(祝日の場合は翌日)



⑦龍城跡の紅葉
谷水薬師から山道を登った先にある龍城跡。かつてこの地を治めた豪族・上村氏の居城跡。球磨郡屈指の紅葉の名所として知られ、モミジが色づくシーズンには県内外から多くの観光客が訪れる。
☎0966-45-7220
(あさぎり町商工観光課)
☎あさぎり町上南3237



知ってるほど人吉・球磨 ～百太郎伝説～



政権が安定する江戸時代になると、全国各地で大きな農業用水路を作る事業が行われました。新しく水路ができることによって、不毛の地であった原野や畑が水田に生まれ変わりました。それは、農民にとっては飢饉から逃れることであり、幕府や藩にとっては年貢米を増やして財政的に豊かになることでもありました。時の権力者にとっても、農民にとっても新しい水路を開くことは悲願だったのです。

このような目的で、球磨地方では江戸時代に大きな農業用水路がいくつか造られました。その代表的なものが、上球磨から中球磨の球磨川以南の水田を潤す「幸野溝」と「百太郎溝」です。百太郎溝は、多良木町で球磨川をせき止めて水を取り入れ、多良木町からあさぎり町南原、上を通り、錦町に至る約18キロメートルの農業用水路で、1400ヘクタール以上の水田を潤しました。

現在、多良木町球磨川沿いにある百太郎公園には、「百太郎溝取入口旧橋門」が移築復元され、利水事業に関わる貴重な文化遺産として町指定の文化財となっています。



百太郎溝という名称の由来にはいくつか伝説がありますが、いちばんポピュラーなものは、この溝を作るときに、その完成を祈って生きた人を地中にうずめる人柱として犠牲になったのが「百太郎」だったことから、感謝を込めて、百太郎溝と名付けたといわれています。



⑥百太郎公園 多良木町多良木
☎0966-42-6111(多良木町企画観光課)



⑦ファミリーパーク宇宙ランド
将来を担う子どもたちに夢を与えたいと建設された公園。平成9年の完成以来、人気のおでかけスポットに。宇宙をモチーフにしたカラフルな遊具が9種類ほどあり、なかでもスペースシャトル型のすべり台が人気。トイレや駐車場もあるので、子ども連れの家族も安心して楽しめる。
☎0966-42-6111(多良木町教育委員会)
多良木町多良木
ふれあい交流センターえびすの湯向かい



⑧多良木えびす物産館
町内で生産される農産品や加工品、工芸品などの直売所。消費者・生産者・販売者の交流の場でもあるため、店内は賑やかな雰囲気。朝、生産者が商品を持って来る頃には、すでに開店を待っているお客さんの姿も。屋過ぎには品切れする人気商品もある。冬期は鹿や猪肉も販売。
☎0966-42-1109 多良木町多良木1534-4
4～9月は8:00～18:30、10～3月は9:00～18:00 休 第2、第4火曜日



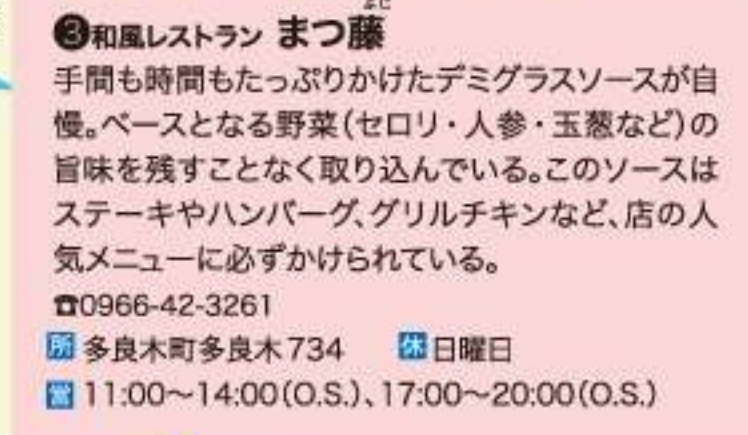
④王宮神社
807年、王宮大明神として源氏の地に奉り、のちに現在の黒肥地は居(ぜい)へ遷座。以後、上相良氏・下相良氏によって、造営や修復を繰り返す。建物は応永23年(1416)上相良氏7代・相良頼久が建立したと伝えられる。建物は三間一戸、茅葺きの屋根寄棟造りで、熊本県最古の唐様楼門。平成2～3年に解体修復工事が行われ今日にいたっている。
☎0966-42-2529
多良木町黒肥地1169-4



⑦ファミリーパーク宇宙ランド
将来を担う子どもたちに夢を与えたいと建設された公園。平成9年の完成以来、人気のおでかけスポットに。宇宙をモチーフにしたカラフルな遊具が9種類ほどあり、なかでもスペースシャトル型のすべり台が人気。トイレや駐車場もあるので、子ども連れの家族も安心して楽しめる。
☎0966-42-6111(多良木町教育委員会)
多良木町多良木
ふれあい交流センターえびすの湯向かい



⑧多良木えびす物産館
町内で生産される農産品や加工品、工芸品などの直売所。消費者・生産者・販売者の交流の場でもあるため、店内は賑やかな雰囲気。朝、生産者が商品を持って来る頃には、すでに開店を待っているお客さんの姿も。屋過ぎには品切れする人気商品もある。冬期は鹿や猪肉も販売。
☎0966-42-1109 多良木町多良木1534-4
4～9月は8:00～18:30、10～3月は9:00～18:00 休 第2、第4火曜日



③和風レストラン まつ藤
手間も時間もたっぷりかけたデミグラスソースが自慢。ベースとなる野菜(セロリ・人参・玉葱など)の旨味を残すことなく取り込んでいる。このソースはステーキやハンバーグ、グリルチキンなど、店の人気メニューに必ずかけられている。
☎0966-42-3261
多良木町多良木734 日曜日
11:00～14:00(O.S.)、17:00～20:00(O.S.)



①太田家住宅
太田氏は、相良家の家臣として人吉城下に居住していたが、のちに多良木に屋敷をかまえ、農業のかたわら焼酎製造を行ったとされる。この建物は寄棟(よせむね)造りで、茅葺きの屋根を2カ所折り曲げ、前後に突出部のある曲屋風の外観が特徴的。人吉球磨の鉤屋の民家を代表する建物として大切にされている。建物は江戸時代末期とみられ、昭和48年に国の重要文化財に指定された。平成18年から21年には、保存修理工事が行われ、焼酎製造に使用されたかまどを土間中央に復元。住宅裏には昔の農具や生活道具を展示した民俗資料館もある。
☎0966-42-6111(多良木町企画観光課)
多良木町多良木



②多良木町交流館 石倉
昭和10年～12年にかけて建造された米倉庫。3棟とも地元の凝灰岩(ぎょうかいがん)の切石を積み重ねて壁とした構造で、この地方では最大級。農業をめぐる環境変化から昭和50年代から使用されなくなったが、平成17年に町の活性化のため多目的ホールとして改修。演奏会や講演などのイベントに貸し出され、地域の文化推進の拠点となっている。
☎0966-42-6111(多良木町企画観光課)
多良木町多良木1542-1



▲室内は無料で自由に見学できる



湯前町

ゆのまえ

浄心寺が出迎える町

大正13年に湯前線が開通して以来、くま川鉄道の駅舎のなかで唯一、当時から変わらない湯前駅。改札口も発券所もレトロな雰囲気を残しています。そんな駅を中心に発展してきた湯前町は、宮崎県西米良村に接する県境の町。温泉やキャンプ場、まがの関連施設など、家族連れやカップルでのんびり楽しめるエリア



1 里宮神社

湯前城跡に立つ市房神社の遷座所。市房山中腹までの参拝が容易でないことから、里宮として建てられた(したがって、市房山神社は市房山の本宮、山麓の一の宮神社(中宮)、里宮神社(下宮)で構成される)。縁結びにご利益があるとされる。
☎0966-43-3032
📍湯前町 3280-1



2 湯前まんが美術館(那須良輔記念館)

湯前町出身の漫画家故・那須良輔氏の偉業を称えて開館。企画展示、全国公募の風刺漫画コンクールも好評。
☎0966-43-2050
📍湯前町 1834-1 🕒9:30 ~ 17:00 🗓年末年始
🎫高校生以上300円、小・中学生100円



3 ゆのまえ温泉 湯楽里

人吉球磨でも屈指のロケーションを誇る絶景温泉宿。山間地にある温泉としては珍しい潮湯(しおゆ)温泉は、ミネラル成分たっぷりで保温や発汗の効果が高く、美肌と健康に効果的。敷地内にはアウトドア施設も満載で、温泉と自然と一緒に満喫できる。
☎0966-43-4126
📍湯前町 1588-7 🕒立ち寄り湯 10:00 ~ 22:00
🗓第2・4月曜日(祝日の場合は翌日)
🎫立ち寄り湯 大人(中学生以上)450円、子ども300円



4 浄心寺(城泉寺)

緩やかな曲線を描く茅葺屋根が美しい浄心寺。鎌倉時代にこの地方を支配していた豪族・久米氏が自らの極楽浄土を願って建立した。菩提寺として建てられたものとしては県内最古の木造建築物。当時の仏教文化を象徴ものとして、境内にある七・九重の塔とともに、国の重要文化財に指定されている。
☎0966-43-2050(湯前町教育委員会)
📍湯前町瀬戸口 5617



5 明導寺

先のとがったアーチ型の窓・尖頭(せんとう)アーチだけを見ると、まるでキリスト教会のようだが、ここは浄土真宗本願寺派の寺院。1926年に完工した本堂は、木造洋風様式の建築物で設計者は当時の住職の長男・藤岡真月。平成10年9月25日には国の登録有形文化財に指定され、地域の人たちの心のよりどころとなっている。
☎0966-43-2181
📍湯前町 1955

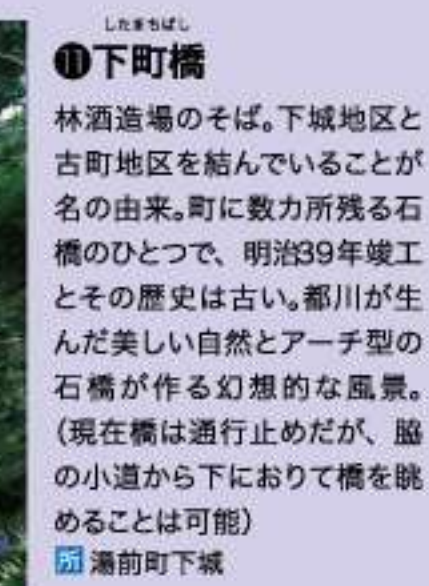


12 魚八

大きないけすを備えた魚料理店の老舗。山に囲まれた場所で、新鮮な魚が味わえる。刺し身、寿司はもちろん、天ぷらやうなぎも美味しい。コスバに優れるランチは女性にも人気。また「パッテラならここ」という常連さんも多い。
☎0966-43-3017
📍湯前町中里 1862-6
🕒11:00 ~ 21:00 🗓木曜日



サイクリングロード



11 下町橋

林酒造場のそば。下城地区と古町地区を結んでいることが名の由来。町に数カ所残る石橋のひとつで、明治39年竣工とその歴史は古い。都川が生んだ美しい自然とアーチ型の石橋が作る幻想的な風景。(現在橋は通行止めだが、脇の小道から下におりて橋を眺めることは可能)
📍湯前町下城



10 味工房さがら

喫茶、軽食から宴会、仕出しまでメニューも豊富。観光客はもちろんファミリー客や女性客でも気軽に利用できる。店内はレトロな雑貨が並び、廃校となった多良木高校から譲り受けたピアノも設置されている。
☎0966-43-4019
📍湯前町 956-2
🕒11:00 ~ 14:00
🕒17:00 ~ 22:00
🗓不定休



9 上米良鍛冶工場

昭和4年創業、現在の店主である上米良秀人さんで3代目。昭和54年には熊本県の伝統工芸品の指定を受け、伝統の技を守り続けている。家庭刃物から農具の他、オーダーメイドも手がけ、その種類は100以上。腕の良さは口コミで広がり、関東や関西からも注文が来る。
☎0966-43-3068
📍湯前町中里 1827-5 🕒8:00 ~ 18:00
🗓第1・3日曜日(変更の場合もあるので前もって電話で確認したほうが安心)



8 レストラン徳丸

メニューや店作りの細部にオーナーシェフのこだわりが光るファミリーレストラン。名物は野菜と魚介類がたっぷりのチャンポン。麺に辿り着くまで一苦労のボリューム感だが、あっさりとした味わいで女性でも意外とペロリ。ほかにも和洋中の豊富なメニューが揃っている。
☎0966-43-4000 📍湯前町中里2区
🕒10:00 ~ 21:45 🗓なし



7 ふれあい交流センター 湯〜とびあ

湯前駅に隣接する。地域交流の中核となる多目的施設として、物販売所や音楽室を備える。地元で採れた新鮮な野菜や果物などの特産品や加工品の販売を行っている。
☎0966-43-4143
📍湯前町 1822-4
🕒9:00 ~ 17:00 🗓年末年始



6 湯前まんが図書館

まんが本のみ取り揃えた図書館。熊本県ゆかりの作品や湯前町に來町した漫画家の作品など、最新作から定番作まで3,000冊を超えるまんが本を揃え、誰でも自由に読むことができる。マンガ家さんや声優さん、アニソン歌手さんの方々のサイン色紙も多数展示してある。貸し出しは不可だが、外のテラス席や隣のユノカフェに持ち出して読むこともできる。
☎0966-43-4888
📍湯前町 1822 🕒9:00 ~ 17:00 🗓年末年始



球磨郡のほぼ中央、北は五木村と隣接し、標高400〜1300mの山が連なる相良村。村の中央には、球磨川最大の支流である川辺川が北から南へ貫流し、田畑が広がる農業地帯となつています。特にお茶は、熊本県内トップの生産量。一面緑の茶畑の中を走るドライブコースは爽快です。

相良三十三観音のうち、5つ(十四番・十島観音、十五番・養毛観音、十六番・深水観音、十七番・上園観音、十八番・廻り観音)の札所がある折りの地でもあります。

①上園のホタル
人吉球磨定番のホタルスポットの一つ。5〜6月には多数のホタルが飛び交い、幻想的な雰囲気。水質の優れる川辺川だからこその光景。
☎0966-35-1034
(相良村産業振興課)
相良村川辺地区上園



②雨宮神社
相良大橋から見えるごんもりとした山は「雨宮の森」、昨今ではその形から「トトロの森」とも呼ばれている。くまもと緑の百景の一つ。この地域の鎮守の森で、雨乞いの神様として知られる雨宮神社がある。神社までは、国道445号から石段を112段を上る。
☎0966-35-1034
(相良村産業振興課)
相良村川辺



④さがら温泉 茶湯里
村の中央、静かな高台にある。宿泊施設・ログハウス・離れ宿・温泉・露天風呂・レストラン・グラウンドゴルフ場・BBQ場・大小宴会場・売店・プールとウォータースライダー(夏季営業)からなる複合施設。子どもから大人まで楽しめる人気のスポット。
☎0966-25-8111
相良村深水2136 休 第2火曜日
7:00〜22:00(サウナは平日10:00〜)
プール10:00〜18:00(夏季営業・付添料あり)
※休憩12:00〜13:00



※印は、令和2年7月豪雨で被災し、復旧中もしくは復旧予定

清流が生む田舎の逸品



⑥四浦こんにやく(北村食品)
古くから四浦に伝わるこのこんにやくは、現在四浦地区にある北村食品だけが製造。「茶湯里」の物産コーナーで購入できる。もちもちとした食感が特徴的。
☎0966-35-0740
相良村四浦東664-1

⑤親父のガンコとうふ
(まきの産店)
九州産の一等品の大豆「フクユタカ」を中心に、にがりのみで作る豆腐。地元では移動販売でも購入できる。
☎0966-36-0141
相良村四浦東2704-1



⑦球磨酪農農業協同組合
熊本県南部に位置する人吉、球磨地方の酪農家直営の乳業工場。年間の生乳生産量約30,597t。年間製造本数約21,420千本(200cc換算)。牧場総面積50ha(うち牧草30ha)、収容頭数育成牛366頭。牛乳のほか、人気の加工食品も多い。
☎0966-35-0681
相良村深水2251



⑧十島菅原神社
平成6年に国の重要文化財に指定。かつてこの地に10個の島があったことが名前の由来と伝わる。学問の神様・菅原道真を祭神としており、「とおします」神社として受験シーズンには多くの受験生が合格祈願に訪れる。この周辺は令和2年7月豪雨で大きな被害を受けた地区の一つで、神社を中心に復興イベントが開催されている。
☎0966-35-1034(相良村産業振興課)
相良村柳瀬2240

⑨永尾商店
全国にも多くのファンがいる永尾の漬物。四季折々の野菜それぞれが持つおいしさ、個性が引き出されたこだわりの味だ。「上高菜漬(258円)」は、人吉球磨産の高菜を1年間かけて漬けたものだ。熟成された奥深い辛さがクセになる。「ひとよしの焼酎梅(630円)」は、厳選された人吉球磨産の梅を球磨焼酎に漬けたものだ。お土産にも人気。
☎0966-24-9267
相良村柳瀬3411 水・日曜日
8:00〜17:00

⑩チェリーゴルフ人吉コース
本格的な庭園風コースで、球磨川の清流を眼下に見下ろすことができる。プロゴルファー杉原輝雄の監修で、ビギナーから上級者まで飽きのこない、変化に富んだコースとなっている。
☎0966-24-1511
相良村柳瀬2364
なし(水曜日は完全セルフデー)
※コースレイアウト丘陵コース





1200mを越える山々に囲まれた五木村は、誰もが知っている「五木の子守唄」の発祥の地。新緑の時期、紅葉の時期、……山間部だからこそ美しい自然が、一番の魅力です。

村の中心・頭地（とうじ）地区は、道の駅や物産館、子守茶屋、食事処である五木久領庵（くりようあん）、子守唄公園、五木温泉「夢唄」などがあり、ゆったりとした時間を満喫できます。

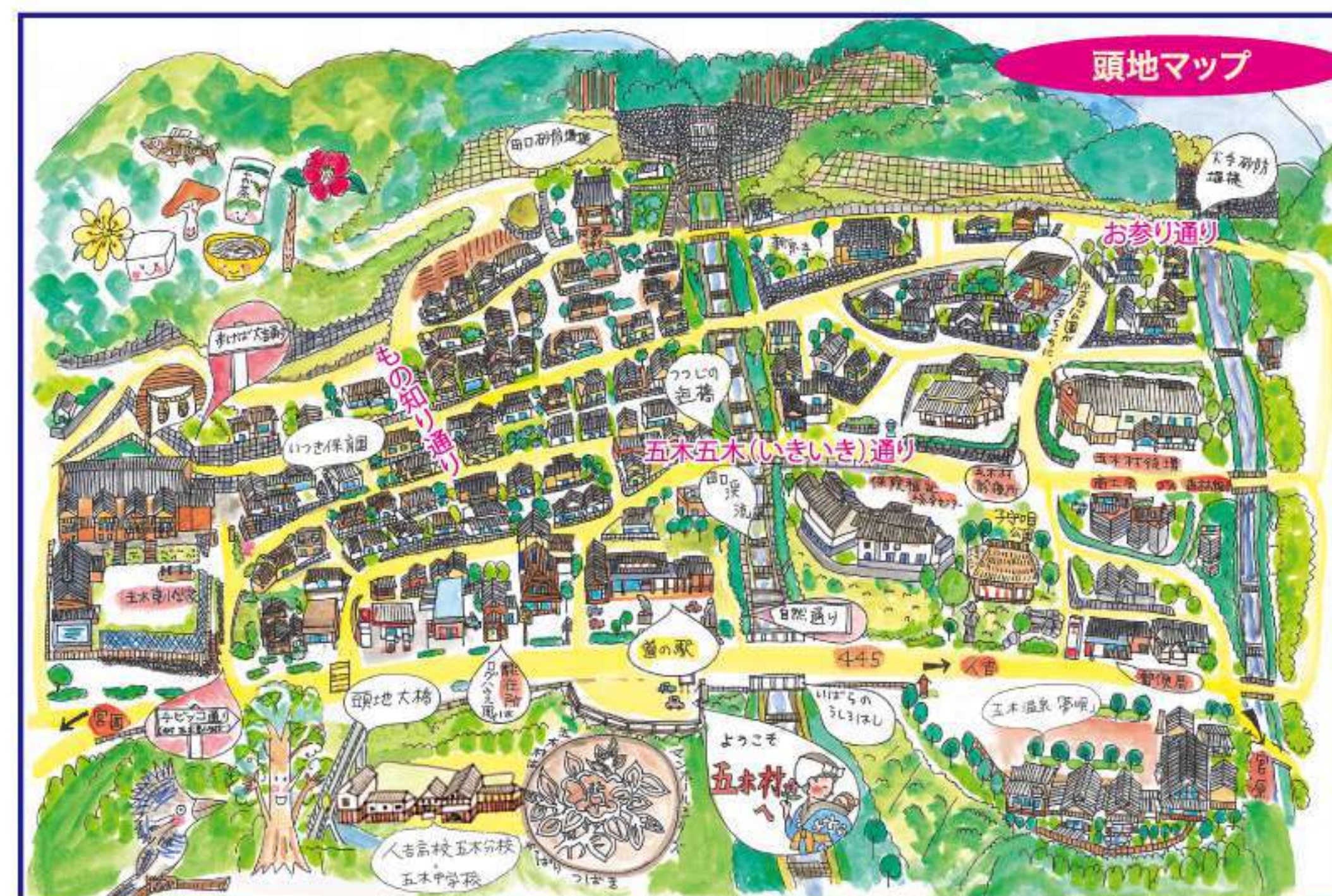
希少な在来柑橘類「くねぶ」やジビエなどの山の幸、自然を遊びつくすアクティビティにも注目です。

① 民宿 ロッジ山小屋

民宿と食堂を兼ねたログハウス調のかわいいお店。すぐ横を溪流釣りで人気の竹の川が流れ、釣り人や観光客に人気。1年のうちに3ヶ月しか取れないという川海苔を使った料理や、山菜、やまめ、手打ちそばなどの山の幸が楽しめる。リクエストすると店主の正調五木の子守唄を聞くこともできる。

☎0966-37-2836 五木村甲4917

☎(昼)11:30～14:00、(夜)17:00～21:00 不定休



② 道の駅「子守唄の里 五木」

国道445号沿いに位置する道の駅「子守唄の里 五木」は、平成16年4月1日にオープン。駅内には子守唄の彫刻や昔ながらのかやぶき民家、五木温泉「夢唄」、くねぶやシイタケなど五木の特産品が並んだ物産館「山の幸」などがある。五木温泉「夢唄」では、眼下に川辺川を望む岩露天風呂をはじめ、ジェットバス・サウナ・備長炭の蒸し風呂などが楽しめる。泉質は無色透明の単純アルカリ泉で、リウマチ、関節痛、慢性疾患などに効能あり。紅葉の時期の露天風呂は格別。



五木温泉「夢唄」

登山客やツーリング、ドライブの方にも人気。単純温泉で刺激が少なく、ゆっくりと浸ることができる。

☎0966-37-2101 火曜日 11:00～21:00

大人500円、70歳以上350円、子ども250円、3歳以下無料

⑦ 五木 久領庵

1階は「豆腐の味噌漬」や「山うにとろろ」、その他お土産が揃った特産品の売店。2階は座敷があり、ゆっくりくつろぎながら食事ができる。うどんやそばがオススメ。

☎0966-37-2203

五木村甲2997-64

8:30～17:30(季節により変動あり)

水・木曜日



④ CAFEみなもと

白滝公園の向かいにある古民家カフェ。おしゃでかつ木のぬくもりを感じられる空間は、とっておきの隠れ家を見つけたような気分させてくれる。ジビエや採れたての地元産野菜をつかった料理が好評で、メディアに取り上げられることもしばしば。一押しは「鹿肉の黒カレー」。パフェなどのスイーツも人気。おみやげコーナーもある。

☎0966-37-2836 五木村甲4917

11:00～18:00 月曜日(季節により変動あり)



⑤ 白滝公園

高さ70m、幅200mの石灰岩の絶壁がまるで滝のような様から白滝とよばれる。園内には小さな鍾乳洞があり探検気分。夏は溪流で水遊びや、キャンプ。秋は紅葉の景勝地としても知られる。

☎0966-37-2212(五木村 ふるさと振興課)

五木村上小 20分/100円(洞窟照明料)



⑤ 梶原川

川辺川の支流で、溪流釣り愛好者に人気のポイント(釣りは遊漁券が必要)。ただし、釣った魚を持ち帰ってはならないキャッチアンドリリース区間があるので注意。秋の紅葉の時期はピュースポットとしても人気。

宮園大いちょう

横手公園

民宿 ロッジ山小屋

梶原川

五木村

五木村

五木村

五木村

五木村

五木村

「急流と鍾乳洞の里」がキャッチフレーズの村。村の中央を球磨川が流れ、700m以上の山々がそびえる山紫水明の村です。新鮮な自然と共に村人の温もりを肌で感じてもらうことができます。

①JR一勝地駅・球磨村観光案内所

明治41年開業、大正時代に再建。当時の趣きを残す木造駅舎。「地に足をつけて一勝を」という縁起のいい駅名から、スポーツ選手や受験生などが勝利（合格）を祈願し入場券を求めに来ることも知られる。

球磨村の特産品

豊かな風土に育まれたおいしい棚田の掛け干し米、特産品の梨を使った梨の万能たれや梨ジャム、地元産ゆずや夏豆を使ったようかんなどの特産品を販売。球磨村の味をぜひ食卓にどうぞ。



☎0966-32-0019
(一勝地駅内)
所 球磨村一勝地甲379-1
時 8:30~17:00
休 なし

②一勝地阿蘇神社

一勝地駅近くの一勝地阿蘇神社、一勝寺は、縁起の良いコースとして人気。



③一勝寺

黄檗宗の寺院。子どもの病気に霊言があるとされる石像虚空蔵菩薩や石像仁王立像2体もある。一勝地の街や球磨川を一望できる高台にある。紅葉の名所としても知られる。



⑤一勝地交流センターかわせみ

(石の交流館「やまなみ」)

天然温泉のかわせみで、森林浴を楽しみながらの露天風呂はいかが。隣接する石の交流館「やまなみ」は石倉風、各種パーティやコンサートイベントに使われる。現在、温泉施設のみ営業しています。

☎0966-32-0200
所 球磨村一勝地乙39-2



球磨川リバーサイドキャンプ場

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。



球磨川リバーサイドキャンプ場

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

尺牒が捕れる全国でも数少ないポイントの球磨川、毎年「日本一の大牒釣り選手権大会」が開催され、球磨川を舞台に、釣り上げた牒3匹の合計の長さを競う。

⑧一勝地曲げ(木工房)

400年の歴史と伝統を持つ「一勝地曲げ」。淋正司さんが、地元産の木材をもとにこの技を守っている。曲げの部分は檜、底と蓋は杉、留め具には山桜の樹皮が使われ、それぞれの木材の特性が活かされている。曲げと言えどおひつ、弁当箱、重箱などが代表的なものだが、淋さんは観光客を迎えるための大型の雛人形などの作品も手がける。

☎0966-32-1192
所 球磨村一勝地丁510



簡単ピザ作りとピザ作り体験



棚田オーナー制度 / 田植え体験

④田舎の体験交流館 さんがうら

元小学校(球磨村三ヶ浦)校舎を利用して、体験型施設として生まれ変わった「田舎の体験交流館さんがうら」。田植えや稲刈りを始め、当地で採れた新鮮な苺や梨を使った食の加工体験等で都市との交流を深めます。

1階は研修室、食の加工体験ができる調理実習室、図書室を利用したふれあい交流室、食堂があります。2階は宿泊室、コンサートや講演ができる文化交流室、歴史資料室、談話室、相談室、浴室、洗濯室があります。

☎0966-32-0443
所 球磨村大字三ヶ浦乙629-3



⑥岩戸熊野座神社

神瀬の石灰洞窟の入り口には、岩戸熊野座神社が鎮座する。祭神は、伊弉美命(いざなみのみこと)、速玉男之命(はやたまのおのみこと)、事解男之命(ことさかのおのみこと)の3神。縁結びの神様としても知られる。

☎0966-32-1111(球磨村産業振興課)
所 球磨村神瀬



⑦神瀬の石灰洞窟

別名を岩戸鍾乳洞。昭和37年8月、熊本県指定天然記念物に。古来より天下の奇勝として知られる。間口45m高さ7m奥行き70m、天井には多数の鍾乳石があり、吸い込まれそう。奥にはすり鉢状の穴があり、水をたたえて池になっていて「御池」と呼ばれている。

☎0966-32-1111(球磨村産業振興課)
所 球磨村神瀬



⑨球泉洞

3億年前海底にあった石灰岩層が隆起してできたと推測される球泉洞は、九州最大規模を誇る鍾乳洞。ファミリーコースと冒険雰囲気を楽しめる探検コースの2つがある。鍾乳洞内は1年を通じて気温16度で、夏涼しく冬暖かい。施設の中には、食パンとはちみつの専門店「ひなた」や、地域特産品を取扱う「フレンドアンテナショップ」、お食事処「幸盛亭」、山用品アウトドア用品のお店「山香房」、アイスクリーム専門店「花香房」がある。

☎0966-34-0211(森林組合) / ☎0966-32-0080(球泉洞)
所 球磨村大瀬 9:00~17:00 休 あり



四季のイベント 祭りと催し

人吉市花火大会(8月)



人吉・球磨
風水・祈りの浄化町

人吉球磨文化探訪

その参

人吉球磨の著名人



写真提供 / 川崎節子さん
(人吉市)

軍人

(人吉市出身)

高木 惣吉 1893-1979

戦時下の日本で終戦工作の密命を帯び、速やかな戦争終結のために尽力。二度と戦争を起こさないようにと多くの著作も発表。



人吉カルチャー・プレイスにある銅像
(人吉市下城本町)

音楽家

(人吉市出身)

犬童 球溪 1879-1943

代表作の一つ「旅愁(りょしゅう)」は、当時新編で教員をしていた犬童球溪が、故郷に暮らす家族を想って作ったとされる。



生誕 120 年を記念して建てられた記念碑
(人吉市寺町)

エンジニア

(人吉市出身)

日野 熊蔵 1878-1946

ライト兄弟の飛行成功から7年目の明治 43 年、日本で最初に飛行に成功したのが日野熊蔵。当時 32 才だった。



写真 / 川上哲治記念球場所蔵
(人吉市瀬作町)

元読売巨人軍監督

(人吉市出身)

川上 哲治 1920-2013

昭和 13 年に巨人軍に入団し、不動の四番打者として活躍。日本で最初に2000本安打を達成。のちに巨人軍の監督となった。



湯前まんが美術館
(湯前町)

漫画家

(湯前町出身)

那須 良輔 1913-1989

戦後、政治に対する怒りをバネに痛烈な社会風刺漫画を次々と発表。出身地である湯前町には偉業をたたえた美術館がある。



錦西小学校に隣接した「知恵の碑」
(錦町)

作家

(相良村出身)

小山 勝清 1896-1965

『彦一とちんばなし』や『嵐流島』の武蔵を物語にした『それからの武蔵』が代表作。



マジシャン

(人吉市出身)

KiLa 1975-

独創的なマジックでTV出演、演出指導などで幅広く活躍。参加体験型のマジックを得意とする。ベストクロスアップマジシャン受賞他多数。



お笑い芸人

(人吉市出身)

内村 光良 1964-

お笑い、コント、映画、司会にマルチに活躍。2017 年から4年連続で NHK 紅白歌合戦の総合司会を務めるなど国民的人気者。



俳優

(湯前町出身)

中原 丈雄 1951-

映画・テレビで活躍。個性ある演技で貴重な存在感を示している。NHK 朝ドラ「花子とアン」、NHK 大河ドラマ「真田丸」等。

そのほか、放送作家・内村宏幸(うちむらひろゆき)さん、元宝塚歌劇団・轟悠(とどろきゆう)さん、映画監督・紀里谷和明(きりやかずあき)さん、ファッションデザイナー・大矢寛朗(おおやひろあき)さん、小説家・橋爪駿輝さん、など多くの方が活躍されています。



人吉球磨のひなまつり

人吉球磨に春の訪れを告げるイベント

20年以上続くイベント。人吉球磨の10市町村一円で開催される。道の駅人吉・人吉クラフトパーク石野公園や鍛冶屋町通り(人吉市)を始め、各市町村の会場にて華やかなひな飾りが展示される。開催期間中に合わせてイベントが行なわれたり、お店によっては限定サービスなどが用意されたりする。

☎0966-22-2111(人吉市観光振興課)
◆開催期間/2月上旬～3月



三日月詣 (三日月石参拝)

人吉城が三日月城(織月城)と呼ばれる由来となった三日月石を参拝し、静かな祈りの時間を過ごすイベント。相良神社(人吉市)と浄心寺(湯前町)で開催される。

☎0966-49-9010(人吉球磨観光地域づくり協議会)
◆開催期間/旧暦正月三日



人吉花火大会

人吉球磨最大の花火大会
4,500発が夜空と川面を彩る

人吉球磨最大の花火大会で、県内外から観覧客が訪れる人吉花火大会。毎年お盆最終日の8月15日に開催され、大輪の花火が夜空を彩る。花火は人吉市中心街を流れる球磨川の中州・中川原公園から打ち上げられ、その数約4,500発。ふるさと歴史の広場や川沿いから開近に見ることができ、圧巻だ。空だけでなく、球磨川の水面に鮮やかに映し出される花火にも注目してほしい。

☎0966-22-3101(人吉商工会議所)
◆開催日/8月15日
◆開催場所/人吉市・中川原公園及び人吉城跡ふるさと歴史の広場



えびす祭り

迫力満点の御輿勢
えべっさんの祭りで福にあやかる

町の中心部にある恵比須神社、通称えべっさん。毎年10月20・21日には大祭が行われる。1日目に行われる御輿行列では子ども御輿や大人御輿、ダンスチームなどが街中を練り歩く。特に大人御輿は迫力がある。行列は途中で数力所で止まり、御輿の上では球磨焼酎の一升瓶を交代で飲む儀式が始まる。その様子はまさに焼酎を愛する人吉球磨の祭りといった感じ。

☎0966-42-2525(多良木町商工会)
◆開催期間/10月20～21日
◆開催場所/多良木町恵比須神社周辺



白太鼓踊り

人吉球磨を代表する郷土舞踊である白太鼓踊り。踊りの面白さもさることながら、太鼓と鉦(かね)の絶妙な掛け合いを楽しめるのもライブの醍醐味。

国宝 青井阿蘇神社 秋季例大祭 おくんち祭り

重陽の節句に建立された神社
大切なその日を祝う大祭

青井阿蘇神社がこの地に御鎮座したのは、大同元年(806年)の旧暦9月9日。陰陽思想では奇数は縁起のよい陽数とされ、なかでも9は陽数の最大値。つまり9が重なる大変めでたい日(重陽)に神が鎮座したということになります。

人々は神社の誕生日ともいえるこの日を祝うため、9日間に渡って神事や球磨神楽の奉納といった儀式を行ってきました。これがおくんち祭りです。祭りの一番の見所は、10月9日(旧暦9月9日)に行われる神幸行列。獅子舞に囃まれて泣きじゃくる子どもの姿も祭りの和やかな一場面です。

☎0966-22-2274(青井阿蘇神社)
◆開催期間/10月3日～11日(9日：神幸行列)
◆開催場所/人吉市上青井町・青井阿蘇神社、神社一帯



孫子に囃まれることも



七五三の稚児行列



(写真上・下) 球磨神楽

もっと知りたい! 球磨神楽

熊本県内には約200の神楽があるとされていますが、その流れは肥後神楽、豊後岩戸神楽、高千穂神楽、阿蘇古代神楽、そして球磨神楽に分かれます。神楽という、面を付けて踊るのが一般的ですが、人吉球磨に伝わる「球磨神楽」は面を付けずに舞うという独自の形態を持っています。球磨神楽は神社の例大祭で舞われるほか、

豊作祈願、悪鬼退散など、様々な祈願をする際に舞うものとして神職の間で受け継がれてきました。現在は保存会によって継承がなされています。青井阿蘇神社の「おくんち祭り」では球磨神楽が奉納され、一般の方も見学可能となっています。また、青井阿蘇神社を含むいくつかの神社では、ヤツジメと呼ばれる注連縄を天井に張り、その中で神楽を舞います。





人吉球磨 イベントカレンダー



- 1月**
- 下旬「谷水薬師大祭」
場所：あさぎり町上 谷水薬師寺
日本七薬師の一つ。年に4回の大祭のときにだけ秘仏と言われる一寸八分(約6cm)の黄金のご本尊が開帳され、多くの参拝客が訪れる。
 - 中旬「奥球磨ロードレース大会」
場所：多良木町・湯前町・水上村

- 2月**
- 1日～3月31日「人吉球磨のひなまつり」
場所：人吉球磨全域
 - 「上旬人吉植木市」
 - 中旬「にしき産業フェスタ」
場所：錦町役場前広場
錦町の特産品が多く出品され、たくさんの人で賑わう。
 - 中旬～下旬「ひとよし温泉マラソン」
場所(スタート・ゴール)：ふるさと歴史の広場(人吉市麓町) 人吉球磨最大のマラソンイベント。地元はもちろん、県外からの参加者も多い。
 - 下旬～3月上旬「人吉梅まつり」
場所：人吉梅園(人吉市大畑麓町)
約4,600本の梅を愛でることのできる人吉梅園。メインイベントでは、郷土芸能のステージ催事や、野点、人吉球磨の特産品の展示、販売なども



- 3月**
- 3月上旬「えびす植木市」
場所：多良木町えびす広場
 - 春分の日「相良三十三観音めぐり 春の開帳」
場所：人吉球磨全域
 - 春分の日「谷水薬師大祭」
場所：あさぎり町
 - 下旬「湯山温泉桜まつり」
場所：水上村湯山
市房ダム湖周辺の一万余の桜を愛でる桜まつり。健康マラソン大会をかわきりに、神楽や木馬レースなどの催事が行われる。桜のライトアップも。



- 4月**
- 中旬「つつじ祭り」
場所：山江村丸岡公園
春になると5万本のつつじが丸岡公園に咲き乱れる。山江村の特産品をはじめとした出店や、ステージ催事で盛り上がる。



- 4月**
- 下旬「しゃくなげ祭り」
場所：水上村しゃくなげ公園
約1500本のしゃくなげが咲くしゃくなげ公園。しゃくなげのなかでも一際美しいと言われるボンシヤクナゲも見物。



- 5月**
- 「急流と鍾乳洞の里まつり」 場所：球磨村球泉洞
 - 5月下旬「人吉梅園梅狩り」
場所：人吉梅園(人吉市大畑麓町)

- 6月**
- 第1日曜日「天子の水公園花菖蒲祭り」
場所：あさぎり町深田天子の水公園
両脇に門蒲が咲き誇る小道を人力車に乗って周遊できるほか、天子の水を使った飲食物の販売ブースも。ダンスステージやバザーで盛り上がる。



- 7月**
- 土用の丑の日「谷水薬師大祭」
場所：あさぎり町上谷水薬師堂
 - 7月下旬～8月上旬「サガラッパ祭」
場所：相良村柳瀬



- 8月**
- 「あびす夏まつり」
場所：多良木町多目的総合グラウンド
 - 第1土曜日「ゆうれいまつり」
場所：人吉市土手町永国寺
幽霊寺として有名な永国寺での祭り。通常レプリカが掛けられているが、祭りの日に限り本物の幽霊の掛け軸が展示される。
 - 上旬「あさぎり夏まつり」
場所：あさぎり町深田
各種出店や、ステージ催事の祭りの締めくくりに500発の花火が締めくくられる。
 - 下旬「にしき夏祭り」
場所：錦町役場前広場
 - 15日「人吉花火大会」
場所：人吉市麓町 中川原公園及び人吉城跡ふるさと歴史の広場
人吉市の中心街を流れる球磨川の中洲・中川原公園から打ち上げられる。



- 8月**
- 下旬「球磨川マラソン大会」
場所：あさぎり町須恵文化ホール スタート・ゴール
 - 下旬「湯前ぶどう祭り」
湯前の特産品・ぶどうの直売が行われるほか、ぶどうの重さ当てクイズなどの催しで賑わう。
 - 「日本一の大鮎釣り選手権大会」
場所・受付：球磨村一勝地 石の交流館「やまなみ」
大きな鮎が釣れることで有名な球磨川ならではの毎年恒例の大会。30cmを越える大鮎は「尺鮎」と呼ばれ、釣り人達が尺鮎を狙い競い合う。

- 9月**
- 中旬「やまえ栗まつり」 場所：山江村体育館前
 - 23日「北嶽神社秋の大祭」
場所：相良村四浦北嶽神社
恋に落ちたきこりの少年と、ひび(猿)の娘の恋伝説をひび舞として奉納する。
 - 彼岸「相良三十三観音めぐり 秋の開帳」
場所：人吉球磨全域
 - 秋分の日「谷水薬師大祭」
場所：あさぎり町



- 10月**
- 3日～11日「おくんち祭り」
(9日は神幸行列)
場所：人吉市上青井町 青井阿蘇神社、神社一帯
 - 初旬「奥球磨駅伝大会」
場所：あさぎり町 多良木町、湯前町、水上村
 - 「球磨村ふれあいまつり」
 - 20日・21日「恵比須神社秋季大祭(えびす祭り)」
場所：多良木町「恵比須神社」境内周辺
20日の行列では、地元団体の踊り、6基の子ども御輿や9基の大人御輿が練り歩き、街は熱気に溢れる。



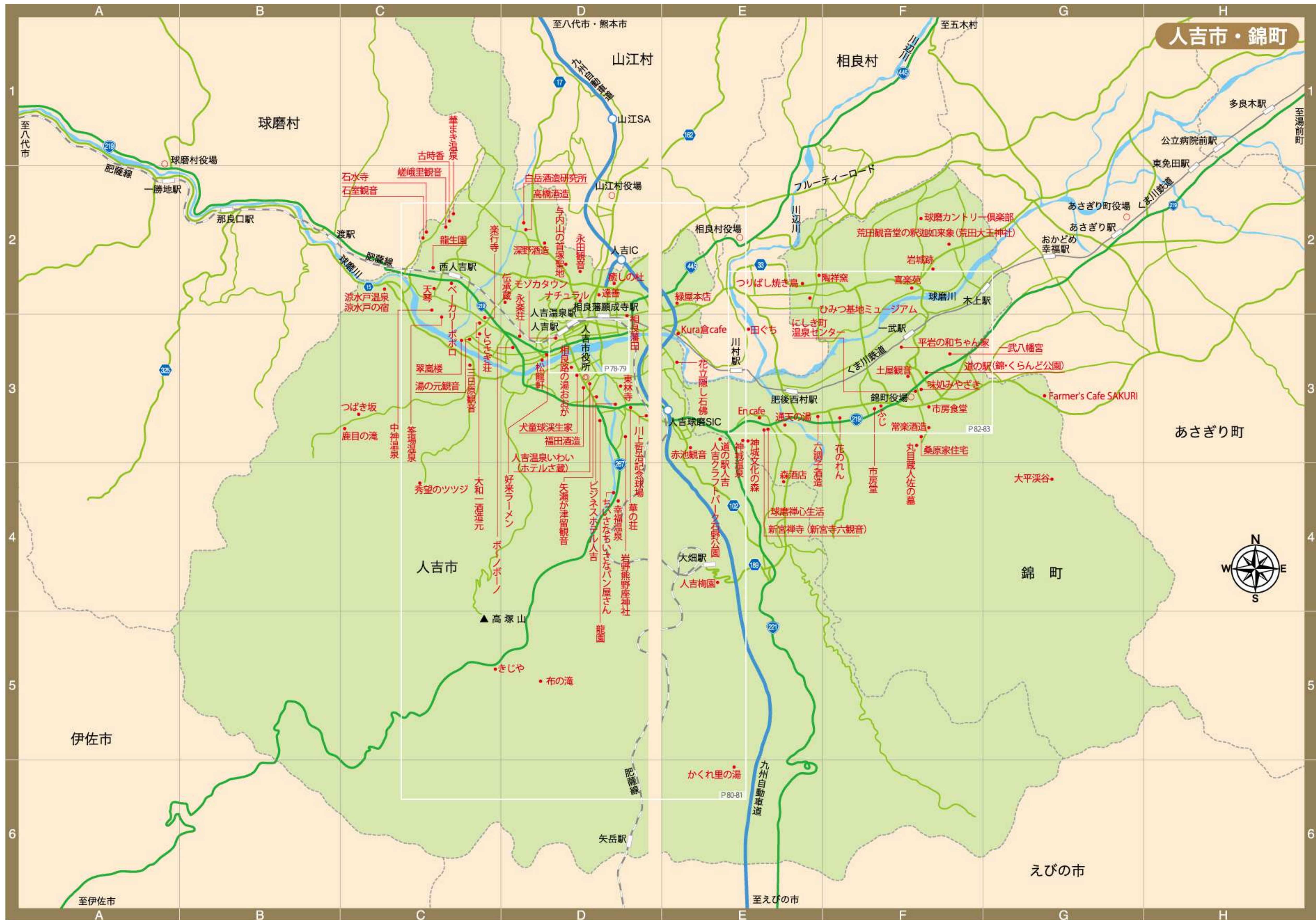
- 観光のお問い合わせ
- 人吉市観光案内所(JR 人吉駅構内)※年中無休
<http://www.hitoyoshi-city.com/> TEL0966-22-2411
 - 人吉市役所
<http://www.city.hitoyoshi.kumamoto.jp/> TEL0966-22-2111
 - 錦町役場
<http://www.nishiki-machi.com/> TEL0966-38-1111
 - あさぎり町役場
<http://www.asagiri-town.net/> TEL0966-45-1111
 - 多良木町役場
<http://www.town.taragi.lg.jp/> TEL0966-42-6111
 - 湯前町役場
<http://www.yunomae.com/> TEL0966-43-4111
 - 水上村役場
<http://www.vill.mizukami.lg.jp/> TEL(代)0966-44-0311

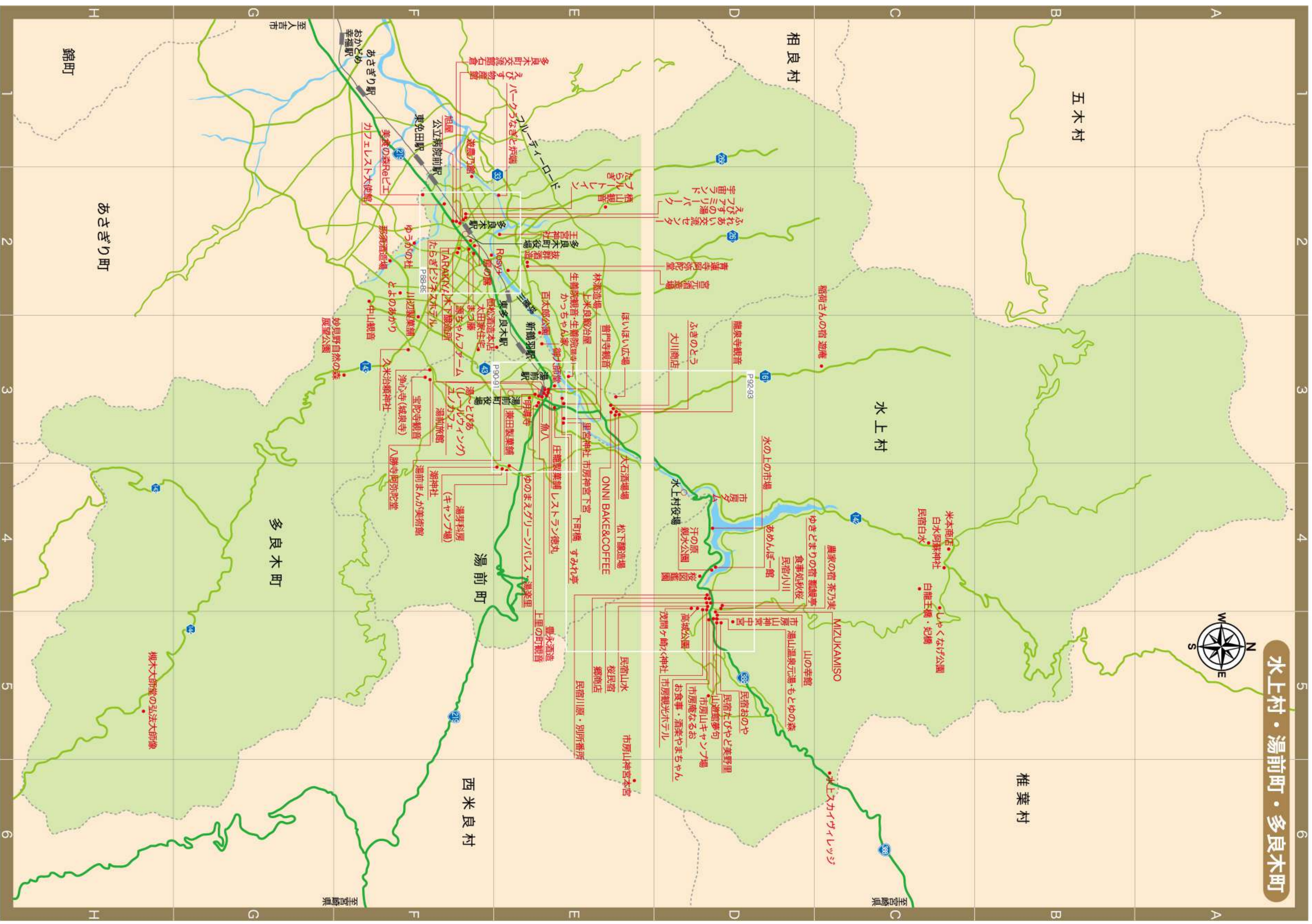
- 10月**
- 下旬「球磨拳世界大会」 場所：多良木町
人吉球磨の伝統の遊び・球磨拳の世界を決める大会
 - 下旬「さがら産業文化祭」
場所：相良村総合体育館周辺
村の産業と文化を融合させた秋のお祭り。地元の子どもの発表や芸能ショーがある。

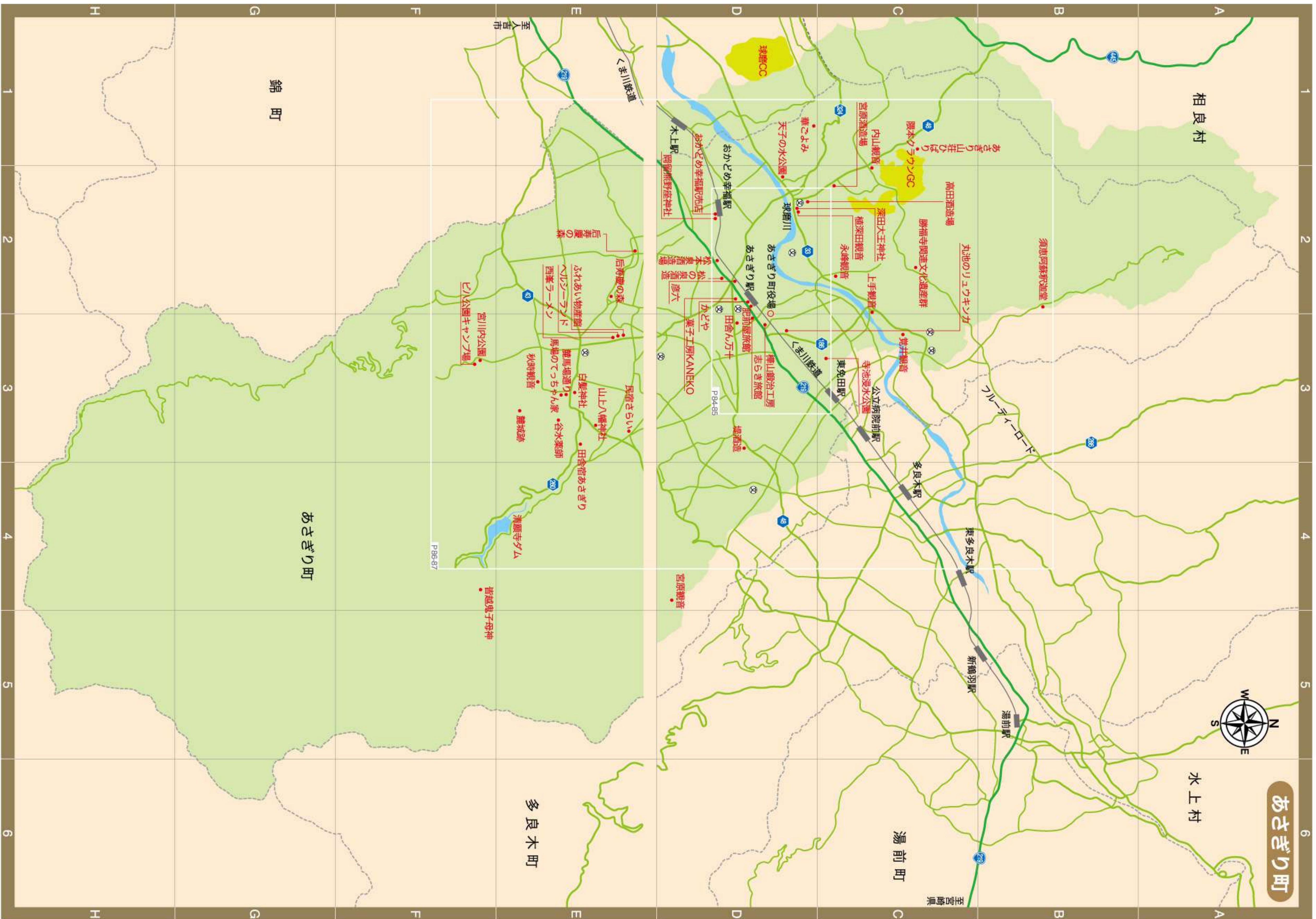
- 11月**
- 「ゆのまえ漫画フェスタ」
場所：湯前町湯前まんが美術館一帯
地元漫画家の故・那須良輔さんの功績を称えたイベント。「風刺漫画大賞作品展」をはじめ、歌謡ショー、キャラクターショー、出店などで賑わう。
 - 上旬「錦町ふるさと祭り」
場所：錦町一武錦町総合グラウンド一帯
錦町の特産品などの出店や歌謡ショー、郷土芸能などのステージ催事も。町民参加で行われる「サンバDEにしき」の総踊りも見物。
 - 上旬～中旬「TARAGIえびすスカイフェスタ」
場所：多良木町 妙見野自然の森展望公園
全国各地からパラグライダー愛好家が集結する大会
 - 中旬「犬童球溪音楽祭」
場所：人吉カルチャーパレス
旅愁で知られる犬童球溪を顕彰し、行われる音楽祭で、60回を越える歴史がある。
 - 中旬「人吉スカイランタンフェスティバル」
場所：人吉ふるさと歴史の広場
 - 23日「十島菅原神社秋の大祭」
場所：相良村柳瀬十島菅原神社
 - 中旬～下旬「多良木農林商工祭」
場所：多良木町多目的総合グラウンド
多良木町最大のイベント
 - 第3日曜日「産業振興まつり」
場所：山江村 山江村役場前広場
 - 下旬「秋フェスタinみずかみ」
場所：汗の原親水公園

- 12月**
- 上旬「サイテク祭」
場所：多良木町町民体育館
科学をテーマに開催。九州各地の大学も出展
 - 第2日曜日「雨宮神社 秋の例大祭」
場所：相良村大字川辺 雨宮神社
 - 「必勝!合格祈願の旅」
場所：球磨村一勝地
JR一勝地駅の入場券を持って、セキソの地藏・一勝地阿蘇神社でお祓い、一勝地寺で座禅体験。それぞれに合格のご利益を受ける旅。

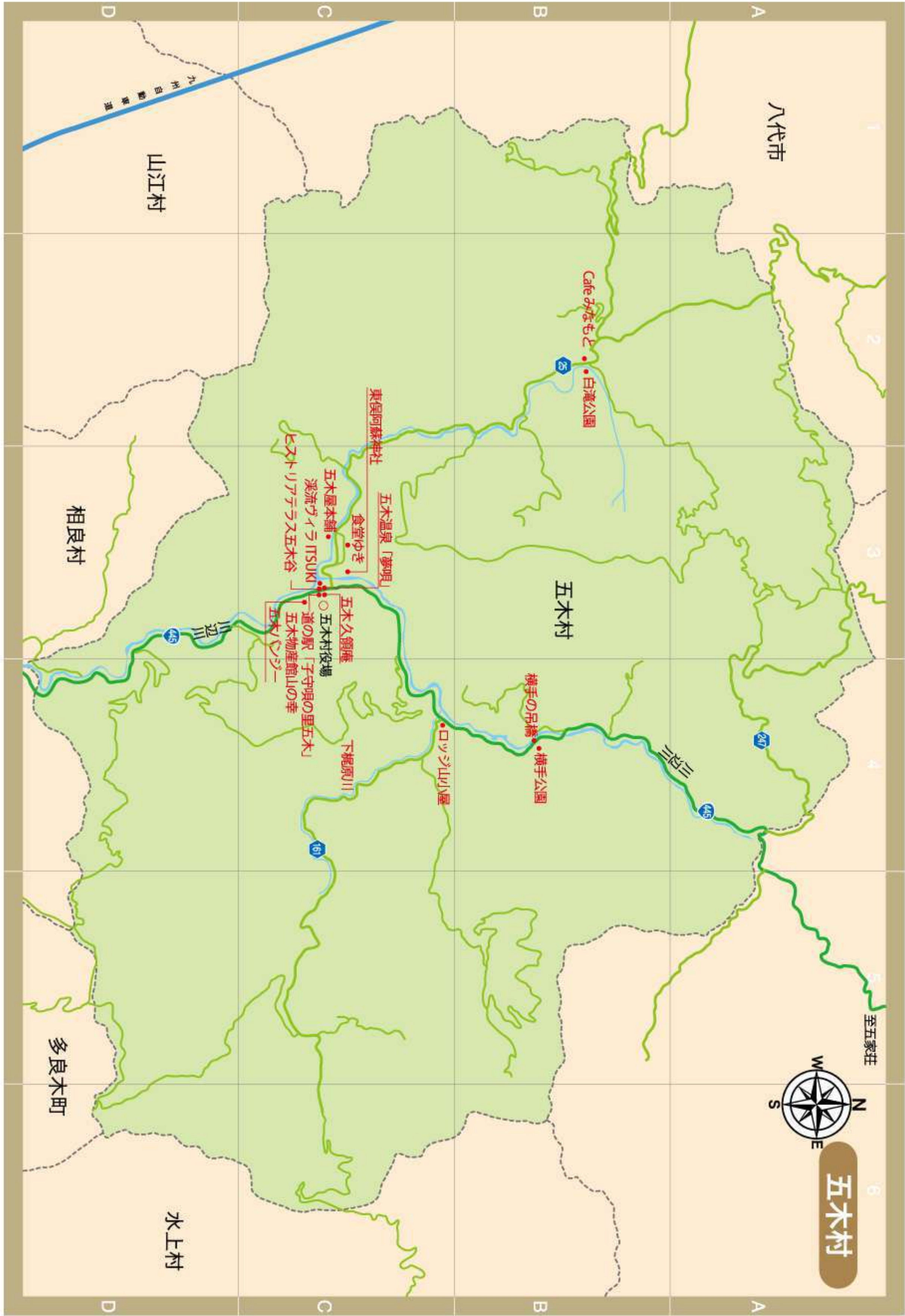
- 相良村役場
<http://www.vill.sagara.lg.jp/> TEL0966-35-0211
- 五木村役場
<http://www.vill.itsuki.lg.jp/> TEL0966-37-2211
- 山江村役場
<http://www.vill.yamae.lg.jp/> TEL0966-23-3111
- 球磨村役場
<http://www.kumamura.com/> TEL0966-32-1111
- 人吉球磨地域観光推進協議会
(熊本県球磨地域振興局総務振興課) TEL0966-24-4111











風水・祈りの浄化町

	所在地	掲載ページ
三日月石	人吉市	2
願成寺	人吉市	2
青井阿蘇神社	人吉市	2
高寺院	山江村	2
谷水薬師	あさぎり町	4
新宮禅寺	鏡町	4,9
雨宮神社	相良村	4
生善院観音堂(猫寺)	水上村	4
浄心寺(城泉寺)	湯前町	5,9
三日月食堂・昭和	人吉市	8
親父のガンコとうふ	相良村	8
林酒造場	湯前町	8
ユノカフェ	湯前町	8
てつ食堂	多良木町	8
球磨禅心生活	鏡町	8
協和印刷	人吉市	8
むかしむかし	人吉市	8
宮崎製茶	相良村	8
中津留物産	人吉市	8
相良神社	人吉市	9
training&conditioning studio 和	多良木町	9
フラワーションショップ花色舞	人吉市	9

浄化町の日本遺産

人吉城(三日月城)跡	人吉市	12~13
青井阿蘇神社	人吉市	14~15
浄心寺(城泉寺)	湯前町	16
青蓮寺阿弥陀堂	多良木町	17
高寺院	山江村	17
生善院観音堂(猫寺)	水上村	17,23
谷水薬師	あさぎり町	17
八勝寺阿弥陀堂	湯前町	17
新宮禅寺	鏡町	17
中山観音	多良木町	17
清水観音	人吉市	19
中尾観音	人吉市	19
矢瀬が津留観音	人吉市	19
三日原観音	人吉市	19
鏡口観音	球磨村	19
竜峨里観音	人吉市	19
石室観音	人吉市	19
湯の元観音	人吉市	19
村山観音	人吉市	19
瀬原観音	人吉市	19
永田(芦原)観音	人吉市	19
合戦嶺観音	山江村	19
観音寺観音	人吉市	19
十鳥観音	相良村	19
養毛観音	相良村	19
深水観音	相良村	19
上園観音	相良村	19
廻り観音	相良村	19
内山観音	あさぎり町	19
植深田観音	あさぎり町	19
永峰観音	あさぎり町	19
上手観音	あさぎり町	19
覚井観音	あさぎり町	19
栖山観音	多良木町	19
生善院観音	水上村	19
龍泉寺観音	水上村	19
龍門寺観音	湯前町	19
上里の観音	湯前町	19
宝蛇寺観音	湯前町	19
中山観音	多良木町	19
宮原観音	あさぎり町	19
秋時観音	あさぎり町	19
土屋観音	鏡町	19
新宮寺六観音	鏡町	19
赤池観音	人吉市	19
大信寺	人吉市	20
願成寺と相良家墓地	人吉市	20
人吉球磨のやきもの	—	20
東侯阿蘇神社	五木村	20
山上八幡神社	あさぎり町	20
御大師堂	湯前町	20
白太鼓踊り	—	20
上村相良氏関連遺産群	あさぎり町	20
相良市関連古道	—	20

	所在地	掲載ページ
岩屋熊野座神社	人吉市	20
須恵阿蘇釈迦堂	あさぎり町	20
八勝寺阿弥陀堂	湯前町	20
球磨神楽	—	20
タイ捨流剣法	—	20
お嶽さん参り	—	20
老神神社	人吉市	20
勝福寺関連文化遺産群	あさぎり町	20
槻木御大師堂の弘法大師堂	多良木町	20
庚申信仰と庚申塔	—	20
荒田観音堂の釈迦如来像	鏡町	20
市房山神宮中宮	水上村	20
井口八幡神社	人吉市	21
木本神宮	鏡町	21
久米治頼神社	多良木町	21
焼酎墓	—	21
荒田大王神社	鏡町	21
市房山神宮下宮	水上村	21
山田大王神社	山江村	21
井沢熊野座神社	相良村	21
多良木相良氏関連遺産群	多良木町	21
人吉球磨の民謡	—	21
岩城跡	鏡町	21
深田大王神社	あさぎり町	21
城山観音堂の十一面観音菩薩像	山江村	21
十鳥普賢神社	相良村	21
太田家住宅	多良木町	21
百太郎溝と幸野溝	—	21
人吉藩鼓笛隊	人吉市	21
阿留熊野座神社	あさぎり町	21
神瀬住吉神社	球磨村	21
雨宮神社	相良村	21
王宮神社	多良木町	21
市房山神宮本宮	水上村	21
永留相良氏城廓群	山江村	21
白髪神社	あさぎり町	21
隠れ念仏	—	22
花立隠し石佛	人吉市	22
山田村の伝助の墓	山江村	22
本願寺人吉別院	人吉市	22
与内山の首塚聖地	人吉市	22
十四人淵	相良村	22
十鳥仏像仏具償却跡地	相良村	22
楽行寺	人吉市	22
山江村歴史民俗資料館	山江村	22
合戦峰伝助殉教地	山江村	22
永国寺	人吉市	23
ウンスンカルタ	—	24
球磨拳	—	24

浄化町の美しい自然

川辺川	—	26
球磨川	—	26
鹿目の滝	人吉市	27
白龍王橋・妃橋	水上村	27
布の滝	人吉市	27
大平溪谷	鏡町	27
市房山	—	28
白髪岳	—	28
仰鳥帽子山	—	29
新宮禅寺の紅葉	鏡町	30
市房ダム湖一万本桜	水上村	30
松谷榎田	球磨村	30
ツクシイバラ	鏡町	31
丸池のリュウキンカ	あさぎり町	31
天子の水公園の花菖蒲	あさぎり町	31
毎床梨の梨	球磨村	31
永国寺のスイレン	人吉市	31
丸岡のつつじ	山江村	31

浄化町のアクティビティ

HASSENBA(球磨川くだり)	人吉市	34~35
ラフティング	—	36~37
くま川鉄道	—	38~39
JR 肥薩線	—	38~39
あめんぼ一館(森林セラピー・カヌー)	水上村	40
妙見野自然の森展望公園	多良木町	40

	所在地	掲載ページ
五木バンジー	五木村	40
鮎・ヤマメ釣り	—	41
くまチャリ(くま川鉄道)	—	41
球磨川サイクリングロード	—	41
茶湯里ログハウス	相良村	42
通天の湯キャンプ場	鏡町	42
あさぎり町ピバ公園キャンプ場	あさぎり町	42
人吉クラフトパーク石野公園キャンプ場	人吉市	42
ゆのまえグリーンパレスキャンプ場	湯前町	42
市房山キャンプ場	水上村	42

浄化町の温泉

相良路の湯 おおが	人吉市	44
人吉温泉 元湯	人吉市	44
相良藩願成寺温泉	人吉市	45
あさひ温泉	人吉市	45
いわい温泉・ひのき屋	人吉市	45
人吉温泉家族湯 癒しの杜	人吉市	45
幸福温泉	人吉市	45
いわい温泉・湯の宿さ蔵	人吉市	45
しらすぎの湯	人吉市	45
涼水戸温泉	人吉市	45
いわくらの杜 石庭	人吉市	45
堀温泉	人吉市	45
中神温泉	人吉市	45
鶴亀温泉	人吉市	45
華まき温泉	人吉市	45
釜場温泉 花手箱	人吉市	45
白岳温泉 しろみづき荘	人吉市	45
人吉民芸の村 かくれ里の湯	人吉市	45
二浦屋温泉	人吉市	45
MIZUKAMISO	水上村	46
湯山温泉 元湯	水上村	47
市房観光ホテル	水上村	47
ふれあい交流センター えびすの湯	多良木町	47
一勝地温泉かわせみ	球磨村	47
五木温泉 夢眠	五木村	47
山江温泉 ほたる	山江村	47
さがら温泉 茶湯里	相良村	47
にしき町温泉センター	鏡町	47
薬師温泉 ヘルシーランド	あさぎり町	47
ゆのまえ温泉 湯楽里	湯前町	47
民宿おのや	水上村	47
民宿小川	水上村	47
民宿川原・別所番所	水上村	47
桜民宿	水上村	47
市房庵なるお	水上村	47
民宿山水	水上村	47
民宿旅館 美野里	水上村	47
ホテル華の荘	人吉市	48
いわくらの杜 石庭	人吉市	48
人吉旅館	人吉市	48
鍋屋本館	人吉市	48
旅館 翠嵐楼	人吉市	48
芳野旅館	人吉市	48
しらすぎ荘	人吉市	48

浄化町の食

大石酒造場	水上村	51
木下醸造所	多良木町	51
寿福酒造場	人吉市	51
常楽酒造	鏡町	51
織月酒造	人吉市	51
高田酒造場	あさぎり町	51
高橋酒造	人吉市	51
堀酒造	あさぎり町	51
恒松酒造本店	多良木町	51
豊永酒造	湯前町	51
鳥飼酒造	人吉市	51
那須酒造場	多良木町	51
白岳酒造研究所	人吉市	51
抜群酒造	多良木町	51
林酒造場	湯前町	51
深野酒造	人吉市	51
福田酒造	人吉市	51
房の露	多良木町	51
洲田酒造場	人吉市	51

	所在地	掲載ページ
洲田酒造本店	球磨村	51
松下醸造場	水上村	51
松の泉酒造	あさぎり町	51
松本酒造場	あさぎり町	51
宮原酒造場	あさぎり町	51
宮本酒造場	多良木町	51
大和一酒造元	人吉市	51
六調子酒造	鏡町	51
一期屋	人吉市	49
りんどう	人吉市	54
FILLING	人吉市	55
永田村右衛門 ROASTERY	人吉市	55
kura 倉 cafe	人吉市	56
Ao.HOSTEL&CAFE LOUNGE	人吉市	56
喫茶店 古都花	人吉市	56
球磨禅心生活	鏡町	56
ユノカフェ	湯前町	56
Rosy+	多良木町	57
Farmer's Cafe 咲莉	鏡町	57
En.cafe	鏡町	57
水の上の市場	水上村	59
つりばし 焼鳥	鏡町	59
美食の森 Re ビエ	多良木町	59
きじと水車の里 きじや	人吉市	59
釜田醸造所	人吉市	57
縁屋本店	人吉市	57
丸一蕎麦屋	人吉市	58
上村うなぎ屋	人吉市	58
うなぎ専門店 しらいし	人吉市	58
松田うなぎ屋	人吉市	58
天琴	人吉市	62
好来ラーメン	人吉市	62
西条ラーメン	あさぎり町	62
らあめん狸	人吉市	62
そば処 田ぐち	相良村	63
そば処 山の幸館	水上村	63
相良藩 田	人吉市	63
手打ちの達善	人吉市	63
松龍軒	人吉市	63
茶びん	人吉市	63
坂下農園	多良木町	64
庄園製菓舗	湯前町	64
ナチュラル 人吉店	人吉市	64
球磨村観光案内所	球磨村	64
市房堂	鏡町	64
山江物産館 ゆっくり	山江村	65
菓子工房 KANEKO	あさぎり町	65
ケーキ工房 ポエム	人吉市	65
川辺製菓舗	湯前町	65
球磨禅生活	鏡町	65
球磨茶	—	66
人吉あいがも米	人吉市	66
プリンスメロン	—	66
球磨牛	—	67
湯前ぶどう	湯前町	67
酢ダコ	多良木町	67
球磨酪農牛乳	相良村	67
一勝地梨	球磨村	67
やまえ栗	山江村	67

浄化町に泊まる

清流山水花 あゆの里	人吉市	70
芳野旅館	人吉市	71
人吉旅館	人吉市	71
銀屋本館	人吉市	71
丸憲本館	人吉市	71
旅館 翠嵐楼	人吉市	71
いわくらの杜石庭	人吉市	71
かくれ里の湯	人吉市	71
しらすぎ荘	人吉市	71
町屋旅館一富士	人吉市	71
たから湯	人吉市	71
深流ヴィラ ITSUKI	五木村	72
TARAKIYA Villa YUUNOBI	多良木町	73
あさぎり山荘ひばり	あさぎり町	73
ブルートレインたらぎ	多良木町	73
ビジネスホテル肥前屋	あさぎり町	73
志らき旅館	あさぎり町	73

	所在地	掲載ページ
さがら温泉 茶湯里	相良村	73
山江温泉ほたる	山江村	73
ゆのまえ温泉 湯楽里	湯前町	73
ゆっくりサッポテン馬場のてっちゃん家	あさぎり町	74
平舌の和ちゃん家	鏡町	75
とよのあかり	多良木町	75
農家の宿 茶乃実	水上村	75
つばき坂	人吉市	75
涼水戸の宿	人吉市	75
嵯峨の里 古時香	人吉市	75
華ごよみ	あさぎり町	75
田舎宿あさぎり	あさぎり町	75
民宿さらい	あさぎり町	75
后寿慶の森	あさぎり町	75
匠の宿 喜福	あさぎり町	75
くま川遊農乃館	多良木町	75
源ちゃんファーム	多良木町	75
ゆうがの杜	多良木町	75
なごみの宿 かっちゃん家	湯前町	75
ゆきどまりの静宿 瓢箪亭	水上村	75
ホテルサン人吉	人吉市	76
ホテル朝陽館	人吉市	76
ホテルさ蔵	人吉市	76
ホテル華の荘	人吉市	76
ステーションビジネスホテル天守閣	人吉市	76
まちなかホテル丸一	人吉市	76
旅館丸憲別館	人吉市	76
ほいほい広場	人吉市	76
ビジネスホテルセントラル	人吉市	76
ビジネスホテルひのき屋	人吉市	76
三浦温泉ビジネスホテル	人吉市	76
ビジネスホテルかどや	あさぎり町	76
永楽荘	人吉市	76
ビジネスホテルチヨツル	人吉市	76
ビジネスホテル人吉	人吉市	76
松屋温泉ビジネスホテル	人吉市	76
たらぎビジネスホテル	多良木町	76

エリア情報

HASSENBA	人吉市	78~79
鍛冶屋町通り	人吉市	78~79
与謝野品子歌碑	人吉市	78~79
大衆道場 CHABO	人吉市	78~79
山江温泉ほたる	人吉市	78~79
人吉観光案内所	人吉市	78~79
からくり時計	人吉市	78~79
人吉機関庫	人吉市	78~79
町家ギャラリー立山	人吉市	78~79
老神神社	人吉市	78~79
焼酎蔵	人吉市	78~79
矢島 SL 展示館	人吉市	80~81
川上哲治記念球場	人吉市	80~81
人吉梅園	人吉市	80~81
伝承蔵(宮原工芸)	人吉市	80~81
犬童球次生記念館	人吉市	80~81
東林寺	人吉市	80~81
道の駅人吉 人吉クラフトパーク石野公園	人吉市	80~81
ペーカリーポバロ	人吉市	80~81
ちいさなちいさなバン屋さん	人吉市	80~81
道の駅錦 錦くらんど市	鏡町	82~83
市房食堂	鏡町	82~83
球磨カントリー倶楽部	鏡町	82~83
桑原家住宅	鏡町	82~83
丸目蔵人佐長恵の墓	鏡町	82~83
陶洋窯	鏡町	82~83
新宮禅寺	鏡町	82~83
ひみつ基地ミュージアム	鏡町	82~83
ポッポ一館	あさぎり町	84~85
525 CAFE	あさぎり町	84~85
リブラ工房 榊山鍛冶工場	あさぎり町	84~85
松の泉酒造	あさぎり町	84~85
勝福寺跡の毘沙門天立像	あさぎり町	84~85
魚宵岩	あさぎり町	84~85
山羊のいる球磨川	あさぎり町	84~85
須恵阿蘇釈迦堂	あさぎり町	84~85
谷水薬師	あさぎり町	86~87
皆崎鬼子母神	あさぎり町	86~87
熊本クラウンゴルフ倶楽部	あさぎり町	86~87

	所在地	掲載ページ
天子の水公園	あさぎり町	86~87
薬師温泉ヘルシーランド	あさぎり町	86~87
鰐城跡	あさぎり町	86~87
太田家住宅	多良木町	88~89
多良木町交流館石倉	多良木町	88~89
和風レストランまつ藤	多良木町	88~89
王宮神社	多良木町	88~89
カフェレスト大使館	多良木町	88~89
百太郎公園	多良木町	88~89
ファミリーパーク宇宙ランド	多良木町	88~89
多良木えびす物産館	多良木町	88~89
里宮神社	湯前町	90~91
湯前まんが美術館	湯前町	90~91
湯楽里	湯前町	90~91
浄心寺	湯前町	90~91

Travel Guide Book

人吉球磨総合ガイド

浄化町の魅力のすべて

日本遺産／自然／体験／温泉／食／宿



企画・協力 人吉市・錦町・あさぎり町・多良木町・湯前町・水上村
山江村・相良村・五木村・球磨村
(有)ぶらんどデザイン工房 どうぎゃん編集部

発行日 令和5年3月1日
発 行 一般社団法人 人吉球磨観光地域づくり協議会
〒868-0408 熊本県球磨郡あさぎり町免田東1774番地
あさぎり町生涯学習センター内 2階多目的室
TEL 0966-49-9010 FAX 0966-49-9011
Email kanchikyo01@kanchikyoffice.com
人吉・球磨 風水祈りの浄化町 <https://hitoyoshifusui.com/>

本誌に掲載している内容は令和5年3月1日現在のものです。
内容等に変更がありましたら、発行者までお知らせください。
なお、乱丁・落丁はお取り替えます。

〈2023 禁・無断転写〉

令和2年7月豪雨

令和2年7月4日。未明から降り続いた大雨により、人吉球磨は球磨川やその支流の氾濫、土砂災害など甚大な被害を受けました。

三日月の形をした人吉盆地。満ち欠けを繰り返す三日月は、古来から再生のシンボルとされてきました。700年という長い歴史を紡いできた人吉球磨は、今回もきっと再生する。私たちはそう信じ、少しずつ前へ進んでいます。

